

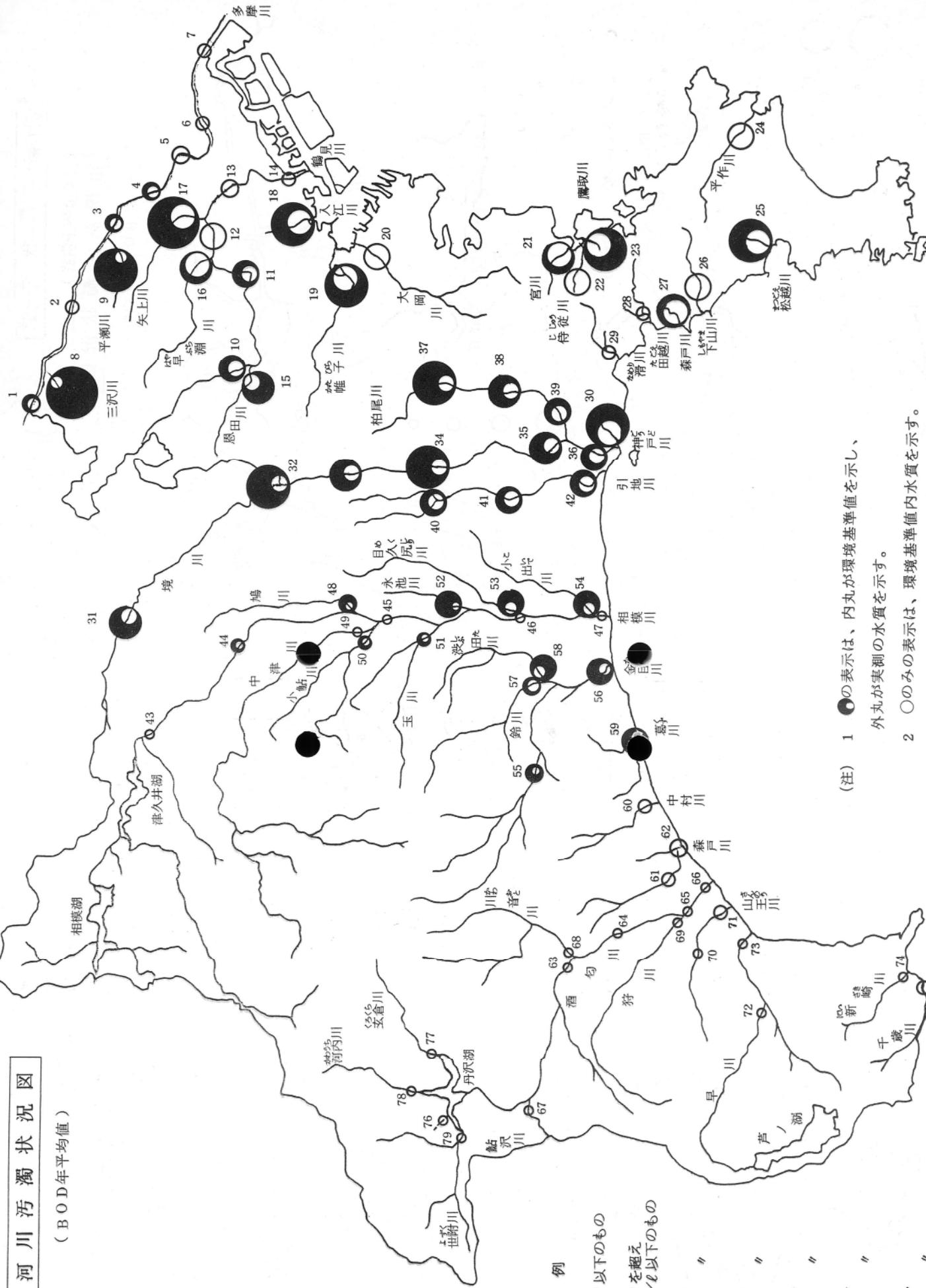
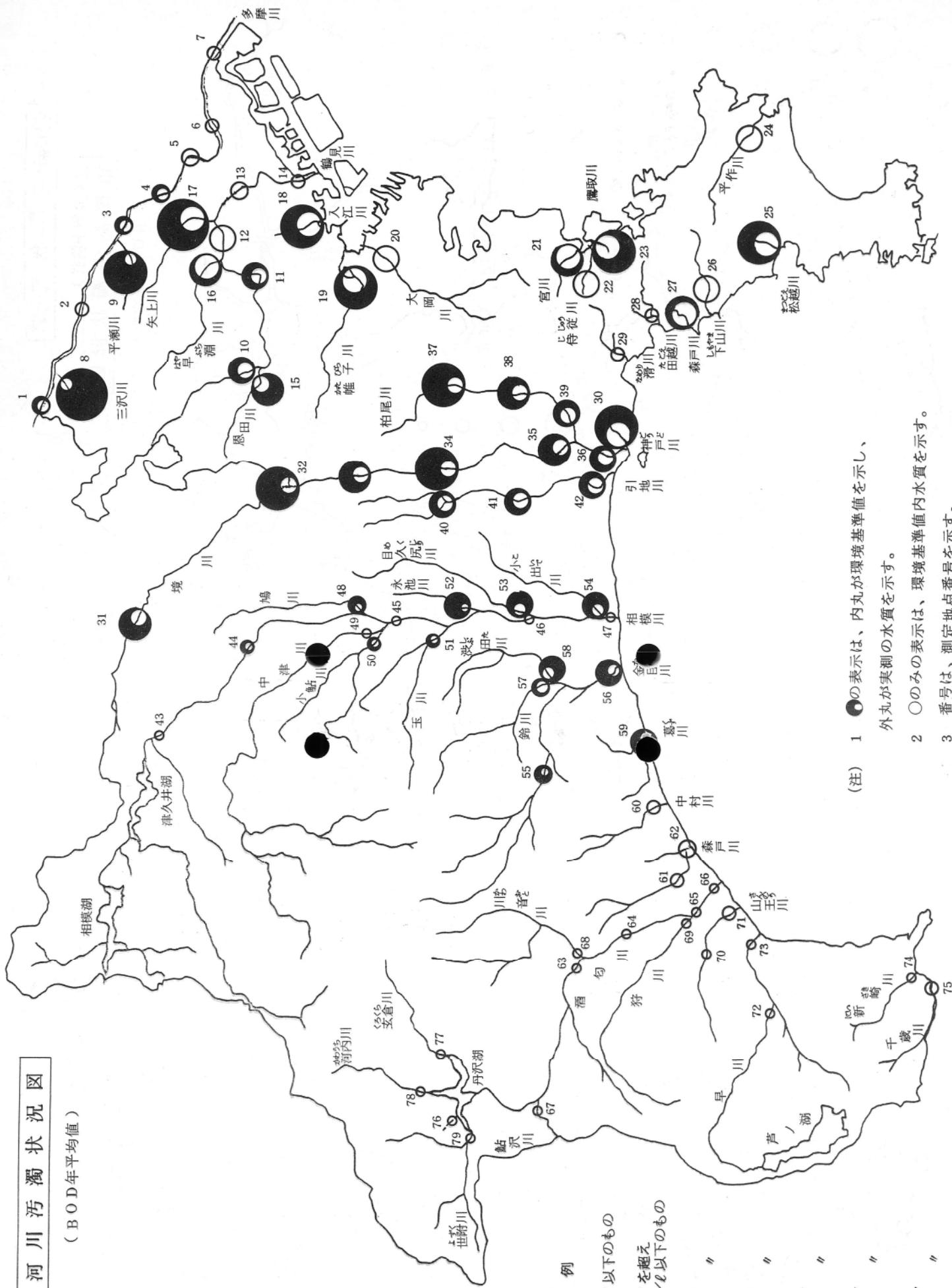
昭和 58 年度

公共用 水域水質測定結果

神奈川県・横浜市・川崎市

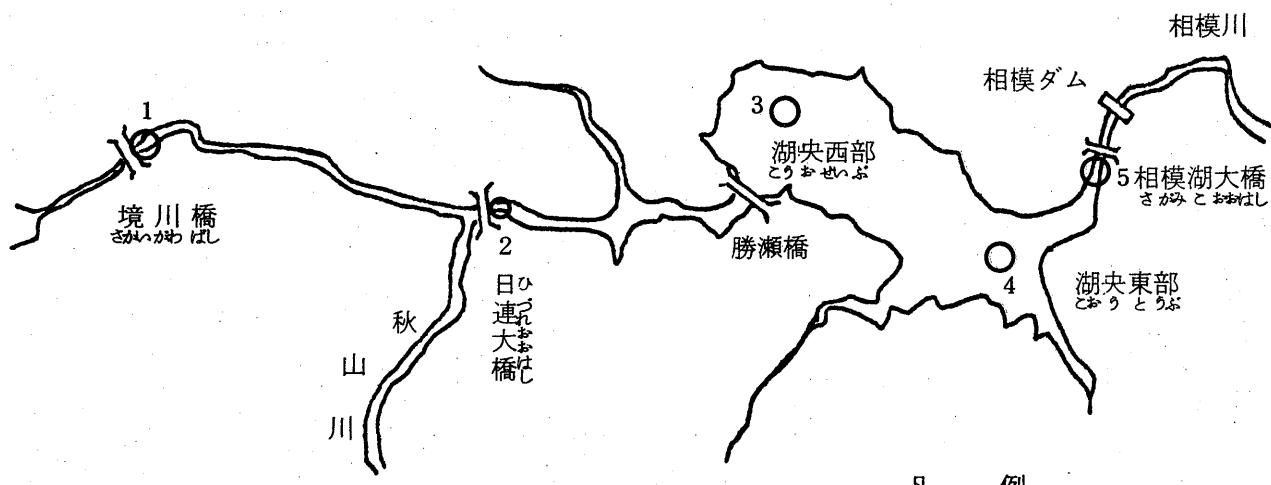
横須賀市・藤沢市・相模原市

河川汚濁状況図 (BOD年平均値)



相模湖汚濁状況図

(BOD年平均値)



凡例

○ 1 mg/l 以下のもの

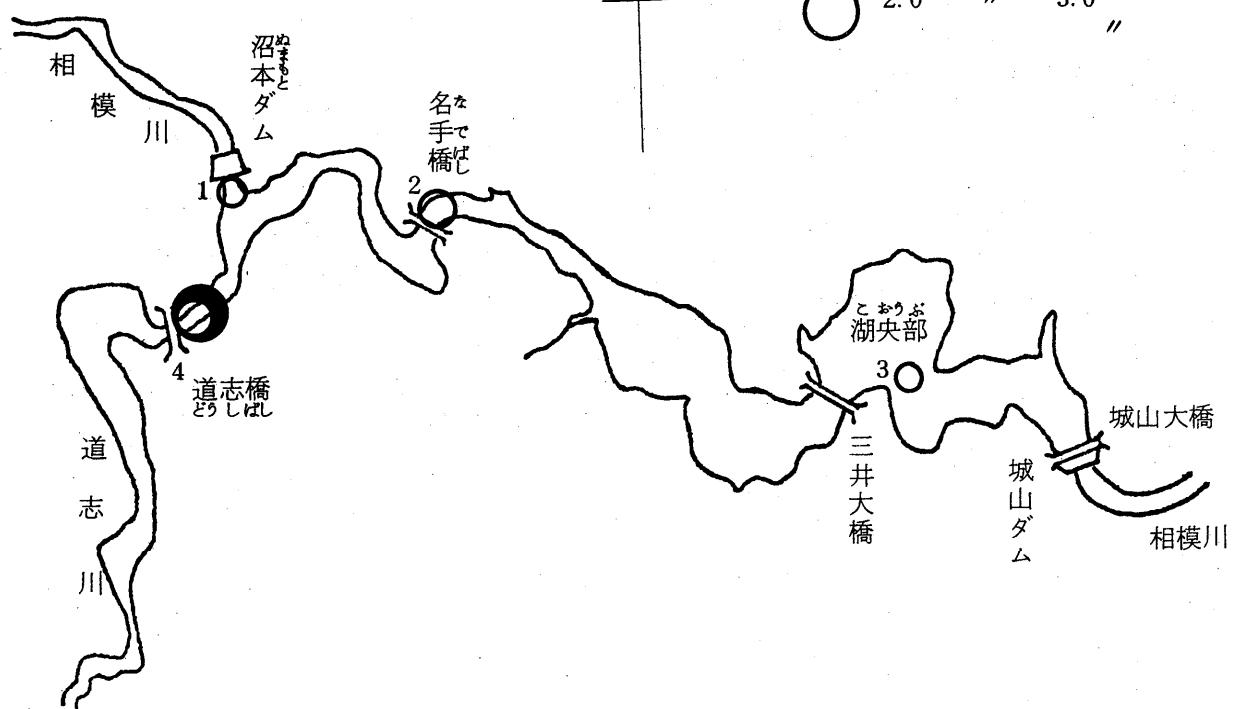
○ 1 mg/l を超え 1.5 mg/l 以下のもの

○ 1.5 " 2.0 "

○ 2.0 " 3.0 "

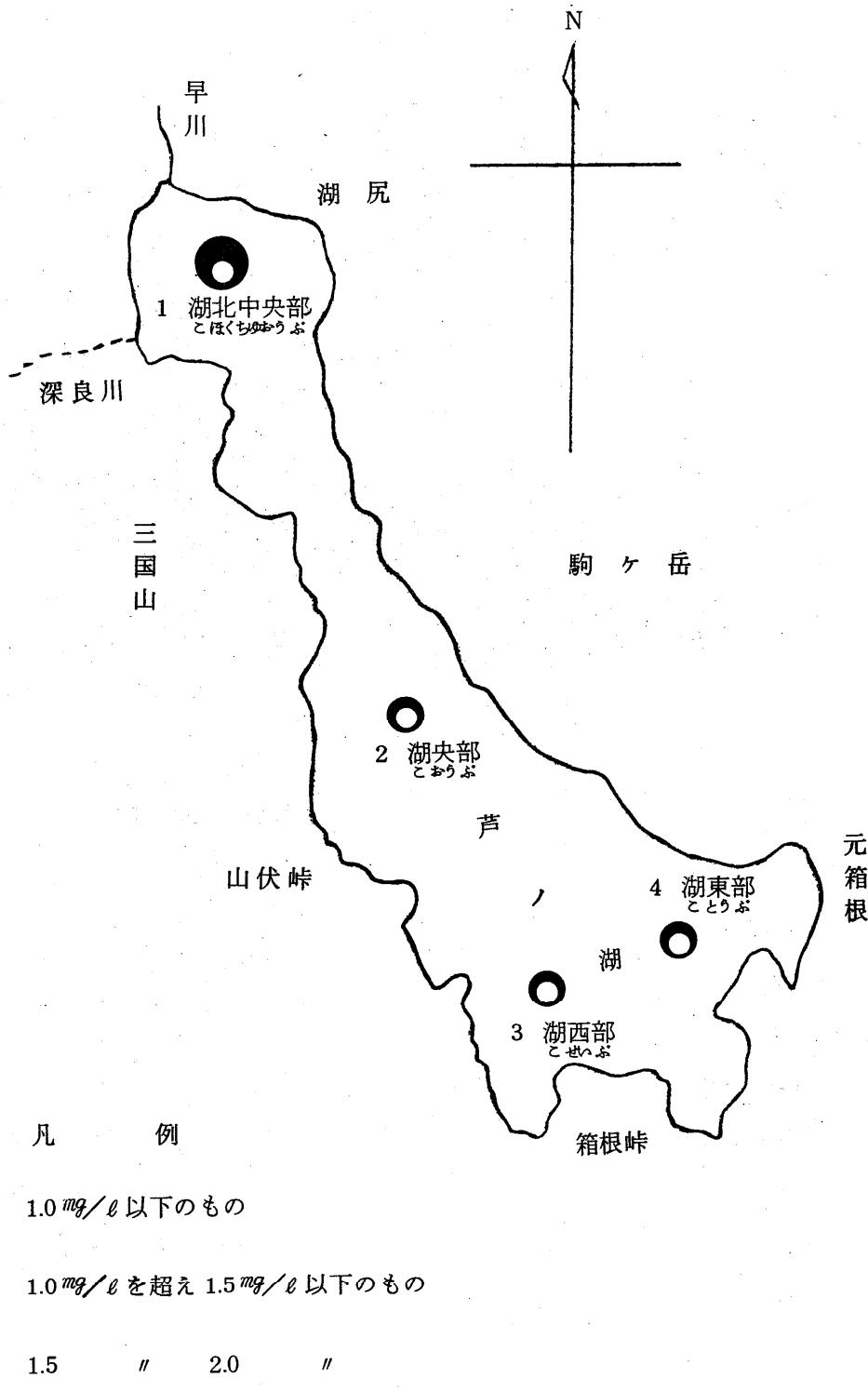
津久井湖汚濁状況図

(BOD年平均値)



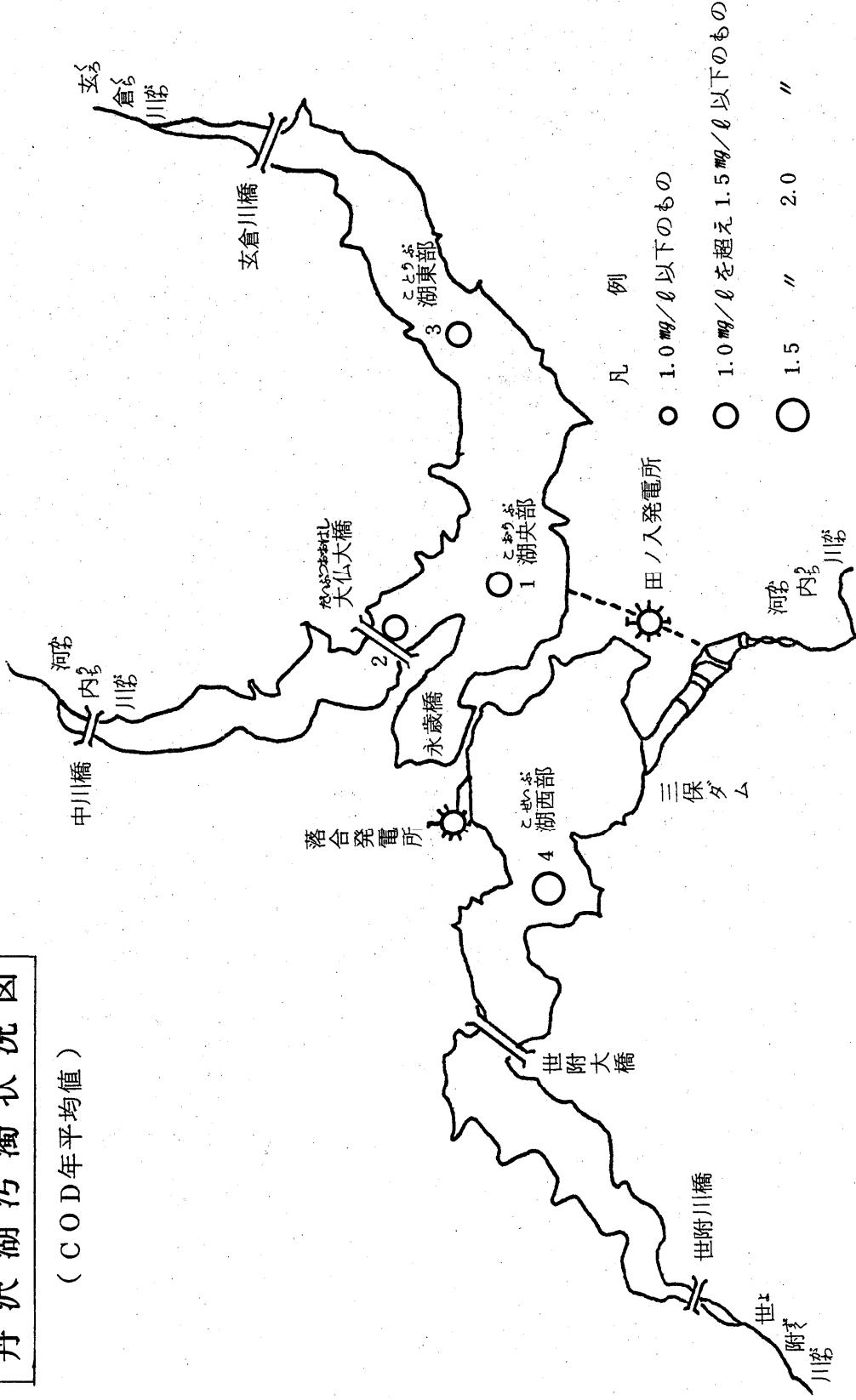
芦ノ湖汚濁状況図

(C O D年平均値)



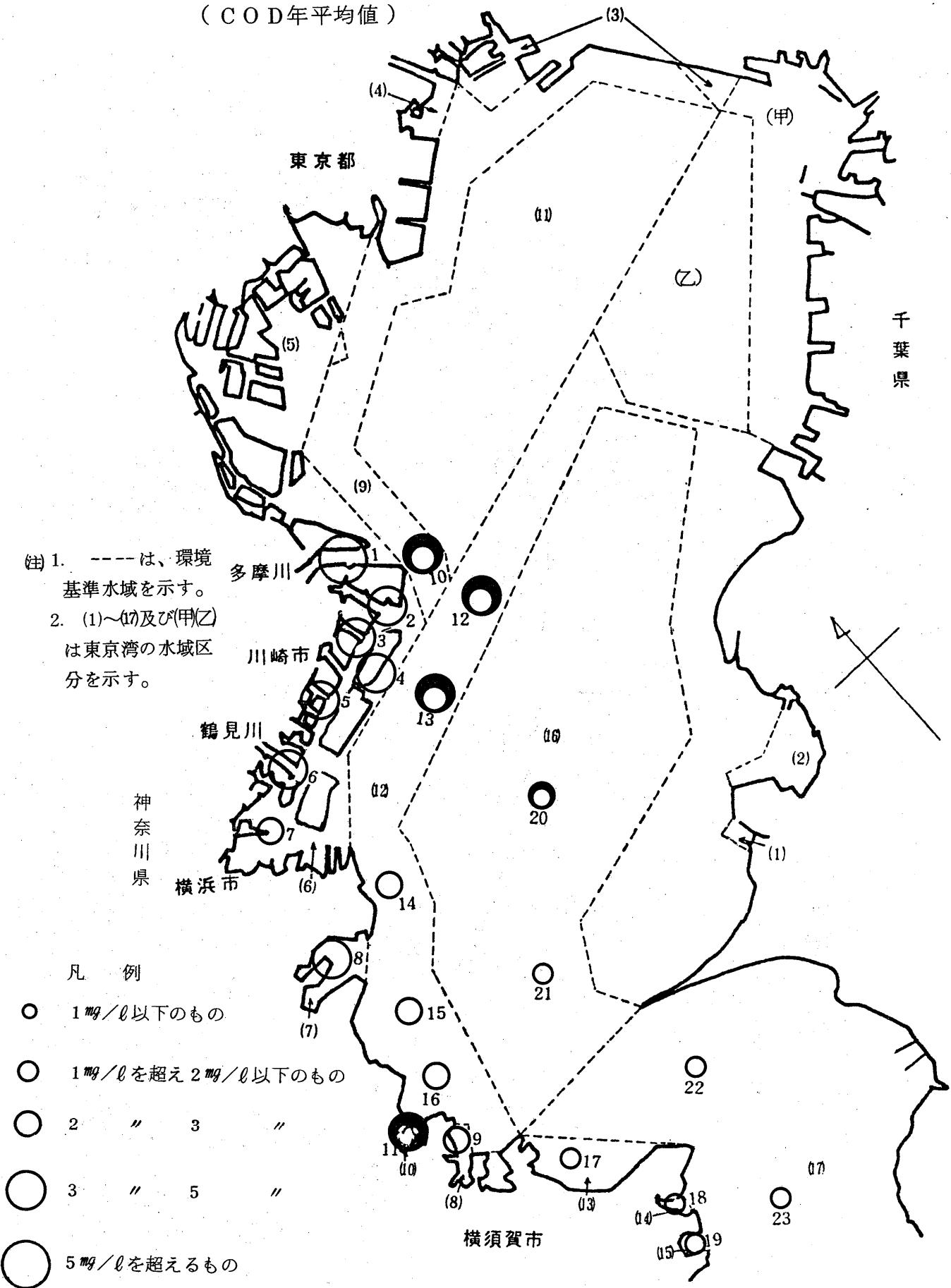
丹沢湖汚濁状況図

(COD年平均値)



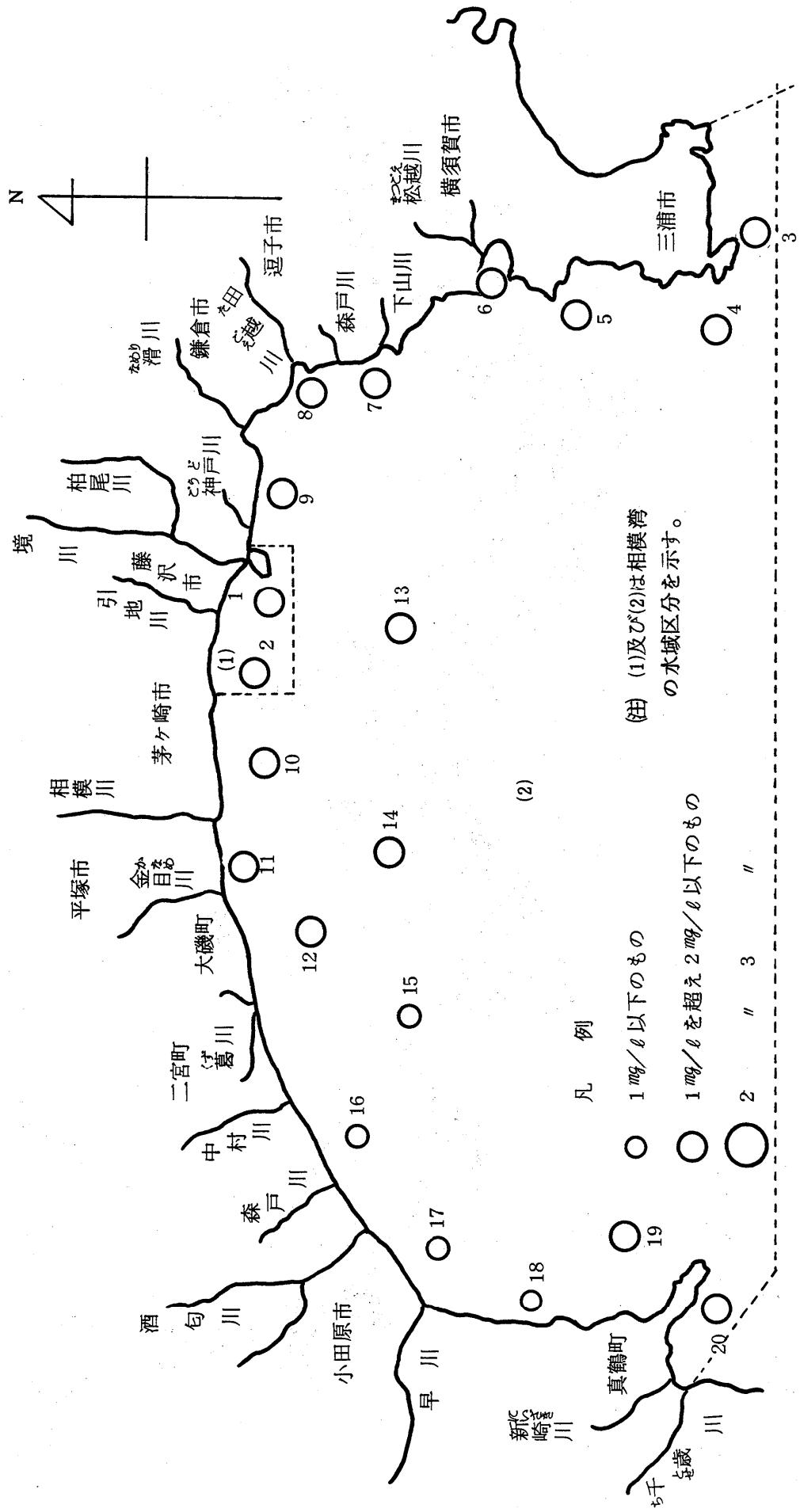
東京湾汚濁状況図

(C O D 年平均値)



相模湾汚濁状況図

(C O D年平均値)



目 次

1	測定水域及び測定地点	1
2	測 定 期 間	1
3	測 定 頻 度	1
4	分析方法及び分析項目	1
5	県内公共用水域の概況	1
	(1) 河 川	1
	(2) 湖 沼	3
	ア 相 模 湖	3
)	イ 津久井湖	3
	ウ 芦 ノ 湖	3
	エ 丹 沢 湖	3
	(3) 海 域	3
	ア 東 京 湾	3
	イ 相 模 湾	4
6	測定結果の概要	4
	(1) 河 川	4
	(2) 湖 沼	4
	ア 相 模 湖	4
)	イ 津久井湖	5
	ウ 芦 ノ 湖	5
	エ 丹 沢 湖	5
	(3) 海 域	6
	ア 東 京 湾	6
	イ 相 模 湾	6
7	測定結果の考察	6
	(1) 河 川	6
	(2) 湖 沼	9
	ア 相 模 湖	9
	イ 津久井湖	9
	ウ 芦 ノ 湖	9
	エ 丹 沢 湖	10

(3) 海域	10
ア 東京湾	10
イ 相模湾	10

図表

1 河川	
BOD縦断変化 図1	13
水質経年変化 図2	18
水質経月変化 図3	20
2 湖沼	
水質経年変化 図4・5	21
水質経月変化 図6	29
3 海域	
(1) 東京湾	33
水質経年変化 図7・8	33
水質経月変化 図9	38
(2) 相模湾	42
水質経年変化 図10・11	42
水質経月変化 図12	44

表

表1 各測定地点におけるBOD(COD) 年平均値経年変化	48
表2 各測定地点におけるBOD(COD) 75%値経年変化	57
表3 生活環境項目類型別総括表	66
表4 生活環境項目の環境基準値を超えた割合	68
表5 健康項目の環境基準値を超えた割合	70
表6 BOD(COD) の環境基準達成状況	72
公共用水域水質測定結果表	75

参考資料

1 水質汚濁に係る環境基準について(抜粋)	179
2 県内公共用水域が該当する水質汚濁に係る環境基準の水域類型	186
3 県内河川の概要	188
4 県内湖沼の概要	190

神奈川県は、水質汚濁防止法第16条の規定に基づき、昭和58年度の測定計画を作成し、建設省、横浜市、川崎市、横須賀市、藤沢市及び相模原市と共同で、公共用水域の水質測定を実施した。その結果は、次のとおりである。

1 測定水域及び測定地点

測定水域	33水域
測定地点	139地点
河 川	79地点
湖 沼	17 "
海 域	43 "

2 測定期間

測定期間は、昭和58年4月から昭和59年3月までである。

3 測定頻度

測定頻度は、原則として次のとおりである。

河 川	毎月、1日6時間間隔で4回
湖 沼	毎月、1日1回2層
海 域	

4 分析方法及び分析項目

分析方法は、環境基準及び排水基準に定められた方法等によった。

分析項目は、原則として毎月、環境基準の健康項目（河川及び海域それぞれ6項目、湖沼1項目）、生活環境項目（河川、湖沼及び海域それぞれ5項目）及び環境基準以外の項目（河川16項目、湖沼11項目及び海域9項目）について分析した。

なお、8月及び2月には、上記の項目以外の健康項目（河川及び海域3項目、湖沼8項目）及び環境基準以外の項目（河川2項目、湖沼8項目、海域7項目）についても分析した。

5 県内公共用水域の概況

(1) 河 川

本県の河川は、地勢上小河川が多いが、1級河川として、多摩川、鶴見川及び相模川があり、2級河川として酒匂川、境川の他21の河川がある。相模川から西側の河川は、丹沢、箱根等の山岳部を水源とする急流の河川が多く、東側の河川は、緩やかな流れの川が

多くなっている。

本県は、首都に隣接し、交通が便利であることなどもあって、早くから京浜工業地帯などの工場群を抱えている。さらに近年では、県内奥深くまで開発が進み、自然環境の改変が著しい。こうした社会的、経済的事情は、当然のことながら河川環境に大きな影響を与えていている。

ア 多 摩 川

多摩川は、山梨県北東部の笠取山にその源を発し、奥多摩湖で数多くの支川を集めて関東山地を東に流れ、秋川、浅川などの支川を合わせ、神奈川県と東京都の境を流下し、東京湾に注いでいる。

多摩川の本川の水は、上流では東京都西多摩郡羽村堰で都の上水道用として取水され、中流から下流にかけては、支川からの水がほとんどである。県内では三沢川、平瀬川等が本川に流入している。

イ 鶴 見 川

鶴見川は、東京都町田市の丘陵部にその源を発し、恩田川、矢上川等の支川を集めながら緩やかに流れ、横浜市鶴見区で東京湾に注いでいる。流域は、都市化が進んでおり、特に、中流部から河口にかけては工場も多く、人口も密集している。

ウ 帷 子 川

帷子川は、横浜市旭区上川井町地先にその源を発し、市の中央部を東に流れ、横浜駅付近を経て、数本の運河に分かれて東京湾に注いでいる。

エ 平 作 川

平作川は、三浦半島中央に位置する大楠山付近にその源を発し、横須賀市の中央部を縦断し、途中多くの雨水幹線を集め久里浜港に注いでいる。

オ 境 川

境川は、城山湖付近にその源を発し、都県境を南東に流れ、町田市南端から県内に入り、さらに南に流れ藤沢市で柏尾川を合わせて相模湾に注いでいる。流域は、相模原市、横浜市、藤沢市等の都市化の著しい区域を抱えている。

カ 引 地 川

引地川は、大和市上草柳の湧水にその源を発し、途中蓼川を合わせて南に流れ、藤沢市鵠沼海岸で相模湾に注いでいる。小田急江ノ島線が流域東部を河川と並行に走っていること等により沿川全域にわたって都市化が進んでいる。

キ 相 模 川

相模川は、富士山麓にその源を発し、山梨県内で数々の支川を集め甲州街道に沿って流下する。県境の境橋で桂川から相模川と名を変え、相模湖、津久井湖を経て、途中中

津川等の支川を合わせて相模平野を緩やかに流れ相模湾に注いでいる。相模川の水は、県民の最も重要な飲料水源となっている。

ク 金 目 川

金目川は、丹沢山塊の南東部にその源を発し、秦野市内で葛葉川、水無川、室川を合わせて東に流れ、さらに平塚市で渋田川等を合わせて相模湾に注いでいる。流域は、人口増加が著しく都市化の波が押し寄せている。

ケ 酒 匂 川

酒匂川は、富士山東麓にその源を発し、途中河内川、川音川、狩川などの支川を合わせて本県西部を南に流れ、小田原市内で相模湾に注いでいる。小田原市飯泉堰から取水される水は、県民の重要な飲料水源となっている。

コ 早 川

早川は、芦ノ湖にその源を発し、深い谷を南東に流れ、湯本で支川の須雲川を合わせて小田原市早川口で相模湾に注いでいる。流域は、上流部の仙石原を除き平地に乏しいが、川沿いに温泉旅館が点在している。

(2) 湖 沼

ア 相 模 湖

相模湖は、昭和19年に完成した相模ダムによって相模川が堰き止められてできた人造湖である。湖周辺には、藤野町、相模湖町の集落が河岸段丘上に位置し、ダム近くには観光施設が集まっており、行楽シーズンには多くの観光客が訪れている。

イ 津 久 井 湖

津久井湖は、昭和40年に完成した城山ダムによって相模湖からの流出水が堰き止められてできた人造湖であり、湖周辺には、津久井町等の集落が形成されている。津久井湖では城山湖（本沢調整池）を上池として揚水発電が行われている。

ウ 芦 ノ 湖

芦ノ湖は、箱根火山により誕生した風光明媚な天然湖であり、その水は、大部分が湖底からの湧き水である。湖畔には、毎年多くの観光客が訪れており、旅館等の観光施設が点在している。

エ 丹 沢 湖

丹沢湖は、昭和53年に完成した三保ダムによって酒匂川の支川の河内川が堰き止められてできた人造湖である。湖周辺及び流入河川（玄倉川、河内川、世附川）流域の人口は少ないが、丹沢湖を訪れる観光客は徐々に増加している。

(3) 海 域

ア 東 京 湾

東京湾は、房総半島と三浦半島に囲まれ浦賀水道で太平洋につながる湾口の狭い閉鎖性水域である。その臨海部は、大工業地帯として発達しており、また、内陸部において多くの人口を抱え活発な経済活動が営まれている。東京湾の海岸をみると川崎から横浜の金沢に至る地域は、工業用地造成のため埋め立てが進み、人工的な海岸に変貌しており、自然海岸は三浦半島に行かなければみられない。

イ 相 模 湾

相模湾は、太平洋に面した開放型の湾で、その沖合には黒潮が流れしており、定置網漁業、わかめ養殖等の沿岸漁業が行われている。また、海岸は、変化に富み数多くの景勝地があり、海水浴場などの観光地として利用されている。

6 測定結果の概要

注 ()内の数値は、前年度を示す。

(1) 河 川

ア 健康項目

健康項目は、79地点、延11,096検体について測定した。この結果横浜市内の入江川でシアンが2検体検出された。

その他の項目は、すべて環境基準に適合していた。

イ 生活環境項目

生活環境項目は、79地点、延20,065検体について測定した。このうち環境基準が定められているものは、延15,497検体で、環境基準値を超えたものは、延2,882検体で、環境基準値を超えた割合（以下「不適合率」という。）は、18.6%（19.7%）である。

項目別の不適合率は、pH（水素イオン濃度）0.5%（0.6%）、BOD（生物化学的酸素要求量）44.8%（45.8%）、SS（浮遊物質量）3.9%（5.7%）、DO（溶存酸素量）9.3%（10.5%）及び大腸菌群数84.6%（87.6%）となっている。

(2) 湖 沼

ア 相 模 湖

(ア) 健康項目

健康項目は、5地点、延140検体について測定した。この結果すべての項目が環境基準に適合していた。

(イ) 生活環境項目

生活環境項目は、5地点、延420検体について測定した。このうち環境基準が定められているのは、延300検体で、環境基準値を超えたものは、61検体、不適

合率は、20.3%（22.7%）である。

項目別の不適合率は、pH 3.3%（10.0%）、BOD 11.7%（18.3%）、SS 6.7%（18.3%）、DO 3.3%（10.0%）及び大腸菌群数 76.7%（56.7%）となっている。

イ 津久井湖

（ア）健康項目

健康項目は、4地点、延103検体について測定した。この結果すべての項目が環境基準に適合していた。

（イ）生活環境項目

生活環境項目は、4地点、延329検体について測定した。このうち環境基準が定められているのは、延235検体で、環境基準値を超えたものは、42検体、不適合率は、17.9%（14.7%）である。

項目別の不適合率は、pH 21.3%（6.7%）、BOD 31.9%（6.7%）、SS 4.3%（13.3%）、DO 2.1%（8.9%）及び大腸菌群数 29.8%（37.8%）となっている。

ウ 芦ノ湖

（ア）健康項目

健康項目は、4地点、延112検体について測定した。この結果すべての項目が環境基準に適合していた。

（イ）生活環境項目

生活環境項目は、4地点、延336検体について測定した。このうち環境基準が定められているものは、延240検体で、環境基準値を超えたものは、延104検体、不適合率は、43.3%（50.8%）である。

項目別の不適合率は、pH 6.3%（0%）、COD（化学的酸素要求量）83.3%（100%）、SS 60.4%（37.5%）、DO 35.4%（47.9%）及び大腸菌群数 31.3%（68.8%）となっている。

エ 丹沢湖

（ア）健康項目

健康項目は、4地点、延112検体について測定した。この結果すべての項目が環境基準に適合していた。

（イ）生活環境項目

生活環境項目は、4地点、延336検体について測定した。このうち環境基準が定められているものは、延240検体で、環境基準値を超えたものは、延19検体、不

適合率は、7.9%（9.2%）である。

項目別の不適合率は、pH 0%（0%）、COD 2.1%（8.3%）、SS 3.1.3%（3.5.4%）、DO 6.3%（2.1%）及び大腸菌群数 0%（0%）となっている。

(3) 海域

ア 東京湾

(ア) 健康項目

健康項目は、23地点、延1,794検体について測定した。この結果すべての項目が環境基準に適合していた。

(イ) 生活環境項目

生活環境項目は、23地点、延1,380検体について測定した。このうち環境基準が定められているものは、延1,044検体で、環境基準値を超えたものは、延100検体、不適合率は、9.6%（10.0%）である。

項目別の不適合率は、pH 5.4%（5.4%）、COD 20.3%（22.5%）、DO 9.8%（9.4%）、大腸菌群数 2.1%（2.1%）及びn-ヘキサン抽出物質（油分等）0.6%（0%）となっている。

イ 相模湾

(ア) 健康項目

健康項目は、20地点、延1,560検体について測定した。この結果すべての項目が環境基準に適合していた。

(イ) 生活環境項目

生活環境項目は、20地点、延1,200検体について測定した。このうち環境基準値を超えたものは、延211検体、不適合率は、17.6%（14.3%）である。

項目別の不適合率は、pH 11.7%（5.0%）、COD 7.9%（13.3%）、DO 55.0%（43.8%）、大腸菌群数 12.5%（8.8%）及びn-ヘキサン抽出物質（油分等）0.8%（0.4%）となっている。

7 測定結果の考察

(1) 河川

健康項目については、入江川（入江橋）でシアンが検出され、その原因を究明するため追跡調査を実施した結果、メッキ工場から排出されていることが判明し、水質汚濁防止法に基づき排水処理施設の改善を命令した。

生活環境項目の不適合率は、18.6%と前年度の19.7%に比べてわずかに減少しているが、ここ数年間は横ばいの状況にある。

項目別にみると、pH、SS及びDOの不適合率は、10%以下と低い状況にあるが、BOD、大腸菌群数は、それぞれ44.8%、84.6%と依然として高い割合となっている。これは、生活系排水が汚濁源として大きな比重を占めているためと思われる。

河川の水質を示す代表的指標であるBODをみると、その年平均値が前年度に比べ良くなった地点が多い。ただし、ここ数年間の全般的な傾向では、横ばいの状況にある。

地域的な環境基準の達成状況は、前年度と同様に県西部では基準を達成している河川が多く、その他の地域では、未達成の河川が多くみられる。

ア 多 摩 川

本川の各地点のBOD年平均値は、2.7～5.9 mg/lと前年度の2.6～6.6 mg/lとほぼ同様であり、3地点で環境基準値を超えていている。

上流から下流へかけての水質変化をみると、上流の多摩川原橋で5.3 mg/lであったものが、多摩水道橋では4.3 mg/lとやや低くなり、中流部の二子橋では人口密集地を流れる平瀬川等の流入支川があり、5.9 mg/lと再び高くなっている。

潮汐の影響を受ける下流部では、河口に近づくほど低い値を示し、ガス橋、六郷橋及び大師橋では環境基準値以下となっている。

経年的には、わずかずつながら良くなる傾向がうかがえる。

流入支川の三沢川及び平瀬川は、生活系排水等が原因となって、それぞれ22 mg/l、18 mg/lと本川に比べ著しく高い値となっている。

イ 鶴 見 川

本川の各地点のBOD年平均値は、3.5～9.8 mg/lと前年度の3.8～13 mg/lより低くなっているが、2地点で環境基準値を超えてている。

上流から下流へかけての水質変化をみると、上流の千代橋で9.6 mg/l、中流部の亀の子橋9.7 mg/l、大綱橋9.8 mg/lであったものが、末吉橋では潮汐の影響を受け7.0 mg/lとやや低くなり、さらに下流部の臨港鶴見川橋では3.5 mg/lとなっている。

流入支川では恩田川、早渕川が、それぞれ11 mg/l、15 mg/lとなっている。また、生活系排水の影響を受ける矢上川は、30 mg/lと本川に比べ著しく高い値となっている。

中流部から下流部にかけては、ここ数年徐々に良くなりつつあるものの、上流部及び流入支川は、ほぼ横ばいの状況にある。

ウ 横浜市内河川

横浜市内河川のうち、帷子川、大岡川、宮川及び侍従川のBOD年平均値は、8.1～16 mg/lとここ数年横ばいの状況にあり、帷子川及び宮川では環境基準値を超えてている。

入江川は、下水道の整備が進み昭和54年頃から急速に良くなってきているが、依然

としてBOD年平均値は 20 mg/l となっている。

エ 横須賀市内河川

鷹取川及び松越川のBOD年平均値は、それぞれ 19 mg/l 、 16 mg/l となっており、ここ数年は横ばいの状況にある。

平作川は、 8.6 mg/l と前年度より高くなっているが、環境基準値以下である。

オ 湘南河川

滑川及び田越川のBOD年平均値は、それぞれ 3.2 mg/l 、 2.9 mg/l となっており、ともに環境基準値以下である。

下山川、森戸川では、それぞれ 8.4 mg/l 、 11 mg/l と年々高くなる傾向にある。神戸川は、生活系排水等の流入によって 19 mg/l と高い値となっている。

引地川は、前年度とほぼ同様の $8.3 \sim 10\text{ mg/l}$ であり、ここ数年は横ばいの状況にある。

カ 境川

本川の各地点のBOD年平均値は、 $10 \sim 18\text{ mg/l}$ と前年度 $10 \sim 27\text{ mg/l}$ に比べ低くなっているが、6地点のすべてが環境基準値を超えていている。

上流から下流へかけての水質変化をみると、境橋で 12 mg/l であったものが、鶴間橋では 17 mg/l 、高鎌橋 18 mg/l と高くなっているが、下流の境川橋で 10 mg/l と低くなっている。

また、流入支川の柏尾川では、吉倉橋 19 mg/l 、鷹匠橋 14 mg/l で、本川との合流前の川名橋では 9.6 mg/l となっており、ここ数年は大きな変化はみられない。

キ 相模川

小倉橋から寒川取水堰（上）の本川のBOD年平均値は、 $1.0 \sim 2.1\text{ mg/l}$ と前年度 $1.0 \sim 2.0\text{ mg/l}$ とほぼ同様の値となっている。ただし、昭和橋で 2.1 mg/l と環境基準値をわずかに超えている。下流の馬入橋は、 1.9 mg/l と前年度に比べ低くなっている。

流入支川では、中津川が前年度とほぼ同様の 1.5 mg/l であり良好な水質が保たれている。

その他の支川である鳩川、小鮎川等では、 $4.3 \sim 8.6\text{ mg/l}$ であり、寒川取水堰から上水道水源として取水されていることを考慮すると良好な水質とはいえない状況にある。寒川取水堰より下流で本川に合流する目久尻川及び小出川では、それぞれ 6.8 mg/l 、 10 mg/l となっている。

ク 県西河川

金目川の本川のBOD年平均値は、小田急鉄橋及び花水橋でそれぞれ 5.5 mg/l 、 9.6 mg/l と前年度より低くなっているものの両地点とも環境基準値を超えていている。

流入支川の鈴川は、 5.4 mg/l と前年度より低くなっているが、渋田川では 9.0 mg/l と高くなっている。

葛川は、 8.8 mg/l と前年度に比べわずかに低くなっているものの環境基準値を超えている。

早川の2地点は、 1.0 mg/l 、 1.5 mg/l となっている。その他の河川も $1.3 \sim 7.6 \text{ mg/l}$ といずれも環境基準値以下となっている。

ケ 酒 口 川

酒口川におけるBOD年平均値は、流入支川も含めて $0.6 \sim 2.0 \text{ mg/l}$ とすべての地点で環境基準値以下となっている。

上流から下流へかけての水質変化をみると、十文字橋では 0.7 mg/l と清浄であり、報徳橋では 1.3 mg/l となり、支川の狩川が流入する飯泉取水堰（上） 1.6 mg/l と高くなっている。特に水量の減少した12月から3月にかけて飯泉取水堰（上）で環境基準値を超えており利水目的を考慮すると、今後とも水質の保全に努める必要がある。

流入支川についてみると前年度に比べ鮎沢川、川音川は、それぞれ 0.8 mg/l 、 0.6 mg/l と低く、狩川では 2.0 mg/l とわずかに高くなっている。

(2) 湖 沼

ア 相 模 湖

BOD年平均値は、湖央西部で、 1.5 mg/l と前年度よりわずかに高くなっているものの、その他の地点ではいざれもわずかに低く、すべての地点で環境基準値以下となっている。

湖沼の水質を示す代表的指標であるCODの各地点の年平均値は、 $2.1 \sim 2.5 \text{ mg/l}$ となっている。

相模湖では、富栄養化が進み春から夏にかけて上層のpHとCODが下層に比較してかなり高くなる現象がみられる。富栄養化の要因物質である窒素・磷の年平均値は、横ばい傾向にあり、アオコ等植物プランクトンの発生しやすい条件を備えている。

イ 津久井 湖

BOD年平均値は、名手橋で 1.9 mg/l と前年度 2.1 mg/l より低くなっているものの、その他の地点ではいざれも高くなっており、道志橋では 2.7 mg/l と環境基準値を超えている。

各地点のCOD年平均値は、 $2.3 \sim 3.3 \text{ mg/l}$ となっている。

津久井湖についても、春から夏にかけて上層のpHとCODが下層に比較して高くなるなど富栄養化が進み、相模湖と一体的な富栄養化対策が必要である。

ウ 芦 ノ 湖

各地点のCOD年平均値は、 $1.4 \sim 1.6 \text{ mg/l}$ と前年度 $1.7 \sim 2.0 \text{ mg/l}$ より低くなっているものの、自然環境保全の目的から厳しい環境基準が適用され、すべての地点で環境基準値を超えていている。

芦ノ湖の水質汚濁は、湖周辺の旅館等の観光施設からの排水が大きな要因と考えられ、その対策として芦ノ湖周辺公共下水道の整備が進められている。

エ 丹 沢 湖

各地点のCOD年平均値は、 $1.1 \sim 1.6 \text{ mg/l}$ と前年度 $1.3 \sim 1.7 \text{ mg/l}$ に比べわずかに低く、測定を始めた昭和55年度以降特段の変化はみられない。

すべての地点で環境基準値以下であり、現状では良好な水質が保たれている。

玄倉川、河内川等の流入河川のCOD年平均値は、 1.0 mg/l 以下と清浄な状況にある。

(3) 海 域

ア 東 京 湾

海域の水質を示す代表的な指標であるCODの各地点の年平均値は、多摩川河口先から扇島沖へかけては、 $3.5 \sim 5.7 \text{ mg/l}$ と前年度の $2.4 \sim 4.5 \text{ mg/l}$ に比べ高くなっている。鶴見川河口先から久里浜港内にかけての沿岸の各地点では、 $1.6 \sim 4.5 \text{ mg/l}$ と前年度の $1.8 \sim 4.4 \text{ mg/l}$ とほぼ同様で、ここ数年は横ばいの状況にある。湾央の地点である中の瀬北から湾口の浦賀沖にかけての各地点では、 $1.3 \sim 2.7 \text{ mg/l}$ と前年度の $1.7 \sim 2.9 \text{ mg/l}$ に比べ低くなっている。

東京湾では、上層のpHとCODが春から夏にかけて高くなるなど、富栄養化の現象がみられる。また、富栄養化の要因物質である窒素・磷の年平均値は、前年度に比べわずかに低くなっているものの、各地点で窒素が $0.61 \sim 3.90 \text{ mg/l}$ 、磷が $0.028 \sim 0.230 \text{ mg/l}$ と依然として高い値となっている。

東京湾は奥行きが深く、湾口部が狭い閉鎖性水域であるため、外洋水との交換が悪く、大量の汚濁物質が流入することから、その水質改善ははかばかしくない。このようなことから、流入汚濁物質の総量を削減することを目的にCODに係る総量規制が実施され、さらに富栄養化対策として、窒素・磷の流入量を削減するために、関係機関が協力し、窒素・磷の流入量の削減指導を実施している。

イ 相 模 湾

各地点のCOD年平均値は、 $0.9 \sim 2.0 \text{ mg/l}$ と前年度の $0.9 \sim 2.5 \text{ mg/l}$ に比べ低くなってしまっており、すべての地点で環境基準値以下となっている。

しかし、上層のpHとCODが各地点で春から夏にかけて高くなるなど、富栄養化の現象がみられる。富栄養化の要因物質である窒素・磷の年平均値は、窒素が $0.40 \sim$

1.4 mg/lと前年度とほぼ横ばいで、燐は0.017~0.067 mg/lと前年度の0.017~0.096 mg/lに比べ低くなっているものの地点によっては前年度より高くなっている。将来にわたる相模湾の水質環境を保全するため、窒素・燐の削減対策が必要である。

各水域の水質の状況は、以上述べたとおりである。健康項目については、河川の1地点を除くすべての水域で環境基準を達成している。

しかし、生活環境項目については著しい改善はみられない。この原因として、産業系排水については、水質汚濁防止法及び神奈川県公害防止条例等に基づく、工場・事業場に対する規制指導と事業者の努力が、相当の効果をもたらしているものの、汚濁負荷量に大きな割合を占める生活系排水、特に下水道未整備地域から未処理のまま放流されている生活雑排水のおよぼす影響を無視することができない。

そこで、下水道の整備を基本としつつ総合的な生活系排水対策を内容とした要綱を定め、昭和59年度から施行した。

人口密集地域を流れる河川や都市下水路のような自然の浄化機能が低下した河川では、水質、流量及び地理的条件などを考慮し、河川水そのものを浄化することも試みられている。

閉鎖性水域である、相模湖・津久井湖及び東京湾では、有機性汚濁物質の流入による一次汚濁のほか、アオコや赤潮の発生など植物プランクトン等の増殖による二次汚濁が顕著である。

湖沼は、全国的にも富栄養化が深刻な問題となっている。本県でも、相模湖・津久井湖がその地理的条件などから、すでに昭和54年の夏季には、アオコの異常発生による上水道の取水制限などの被害が生じている。

このため、昭和57年度からは、間欠式空気揚水筒を相模湖内に試験設置し、ばっ(曝)気による水質改善の効果を測定し、湖内浄化の方途を検討してきた。今後は、国で作業が進められている窒素・燐の環境基準の類型指定とこれを維持達成するための排水基準の制定、さらにその成立が待たれていた湖沼水質保全特別措置法に基づく対策等を、総合的に推進し、望ましい水質の保全と貴重な水資源の確保に努めていくものである。

海域については、昭和57年7月から「東京湾富栄養化対策指導指針」に基づき、富栄養化の要因物質である窒素・燐の削減指導にあたっている。さらに開放性水域ではあっても富栄養化の現象を呈している相模湾を対象に「相模湾富栄養化対策指導指針」を定め、昭和59年5月から、同様の指導を開始した。

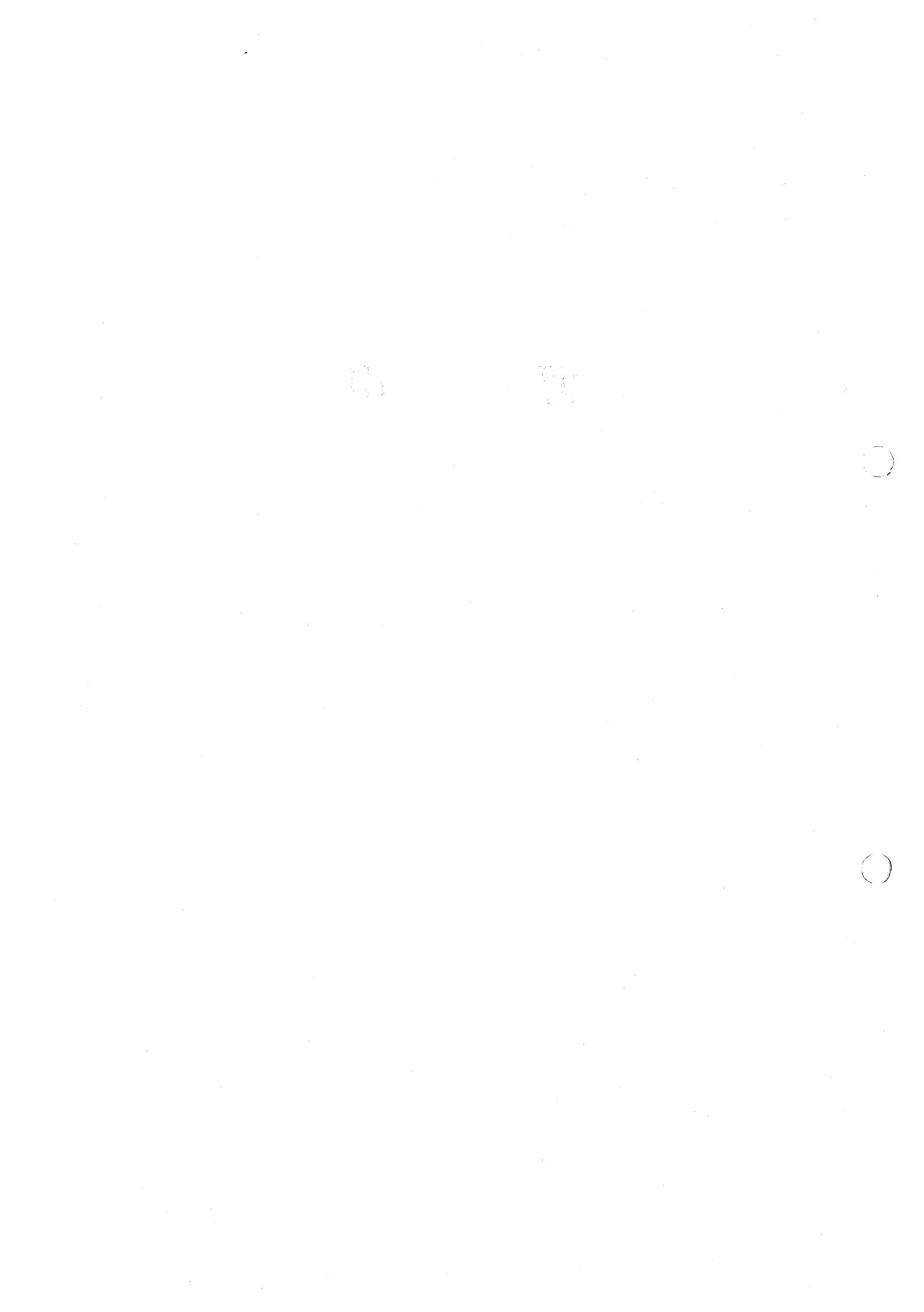
図表

※ 1日に複数の測定を行っている項目については、昭和57年度から日間平均値を求め、これによって年平均値を算出する方法に改めた。
これに伴い56年度以前の年平均値についても同様の方法により表示した。

河 川

)

)



(1) 主要河川におけるBOD縦断変化図(年平均値)

図1-1 多摩川におけるBOD縦断変化図

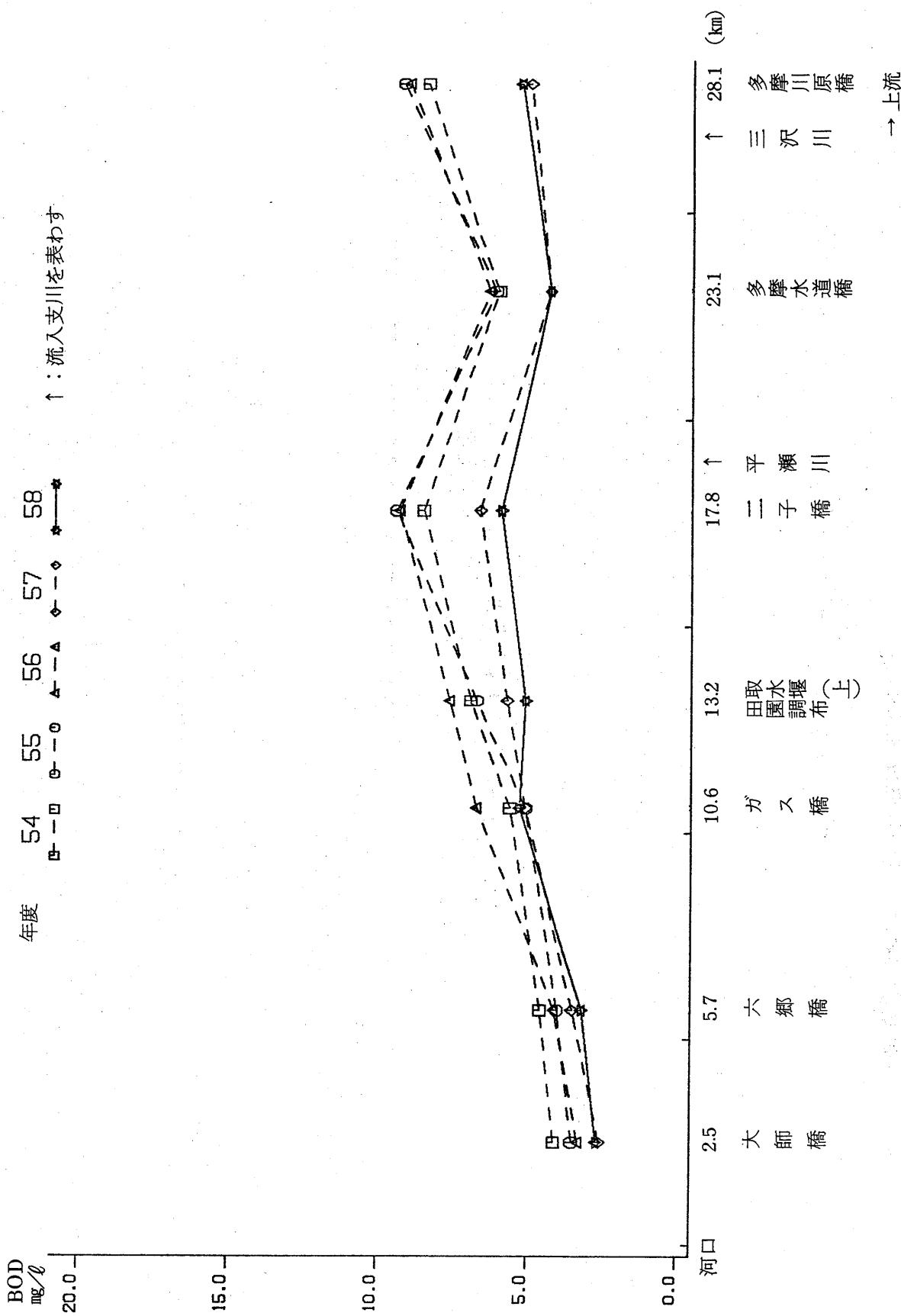


図 1-2 鶴見川におけるBOD縦断変化図

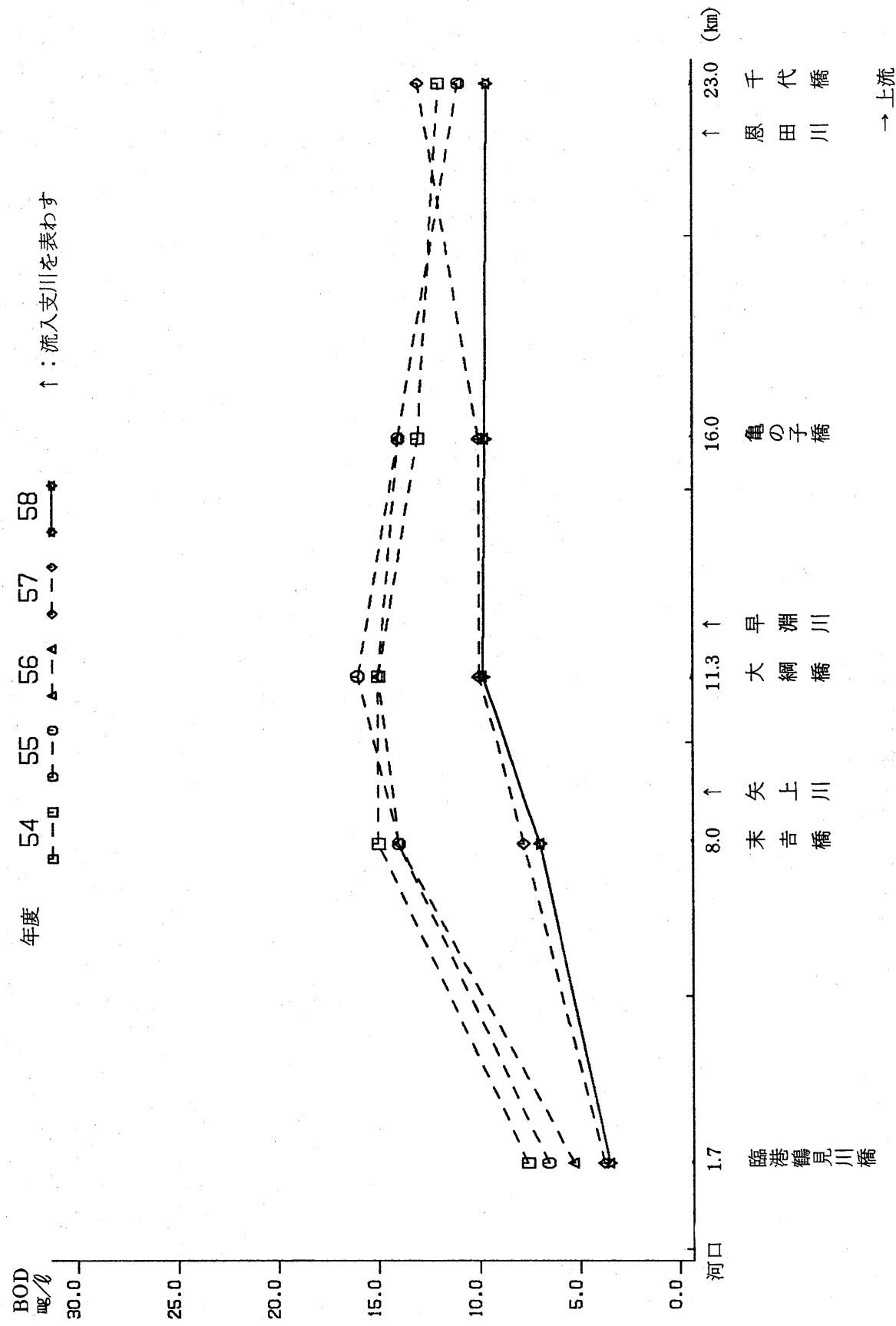


図 1-3 境川におけるBOD縦断変化図

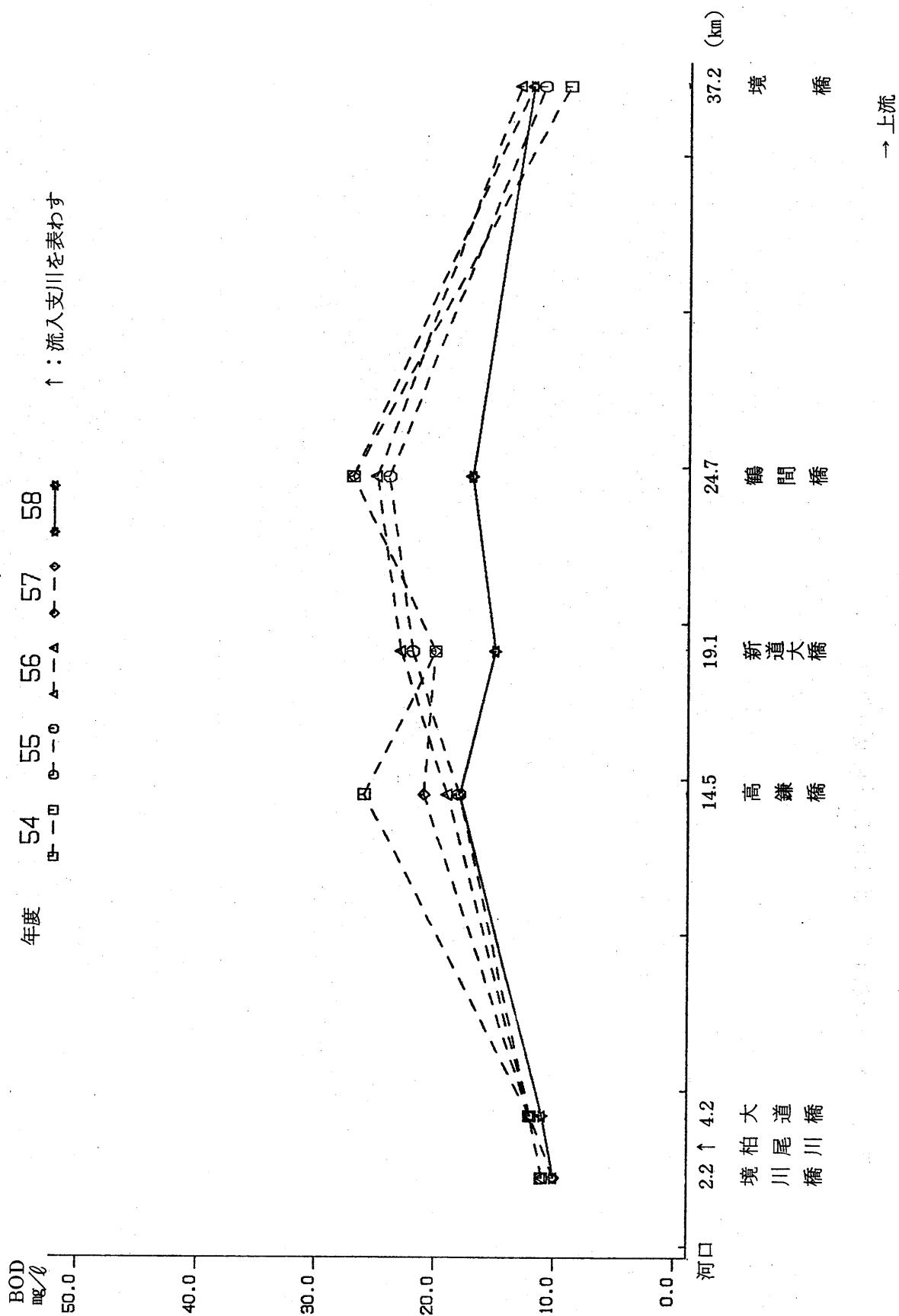


図 1-4 相模川におけるBOD縦断変化図

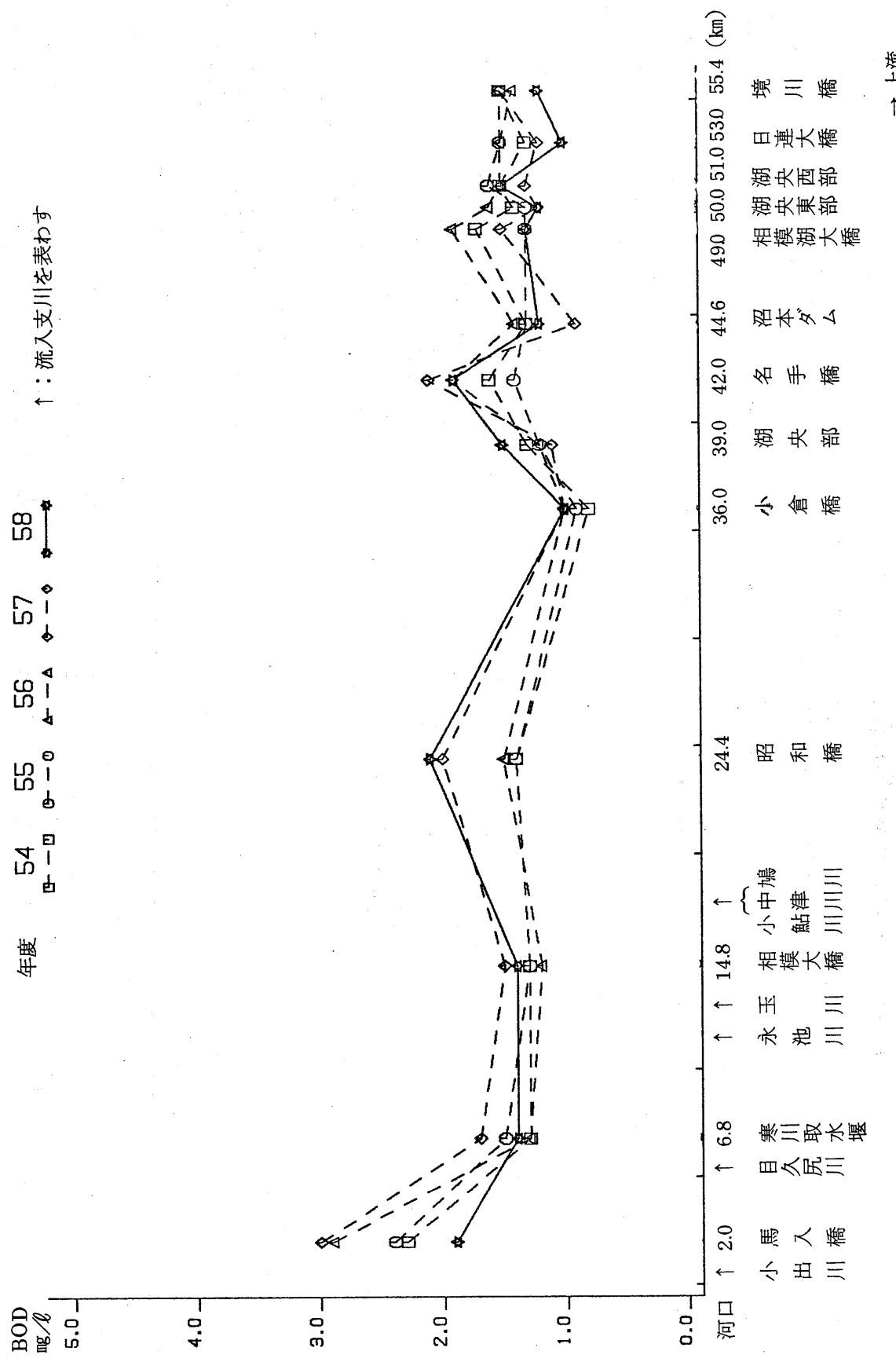
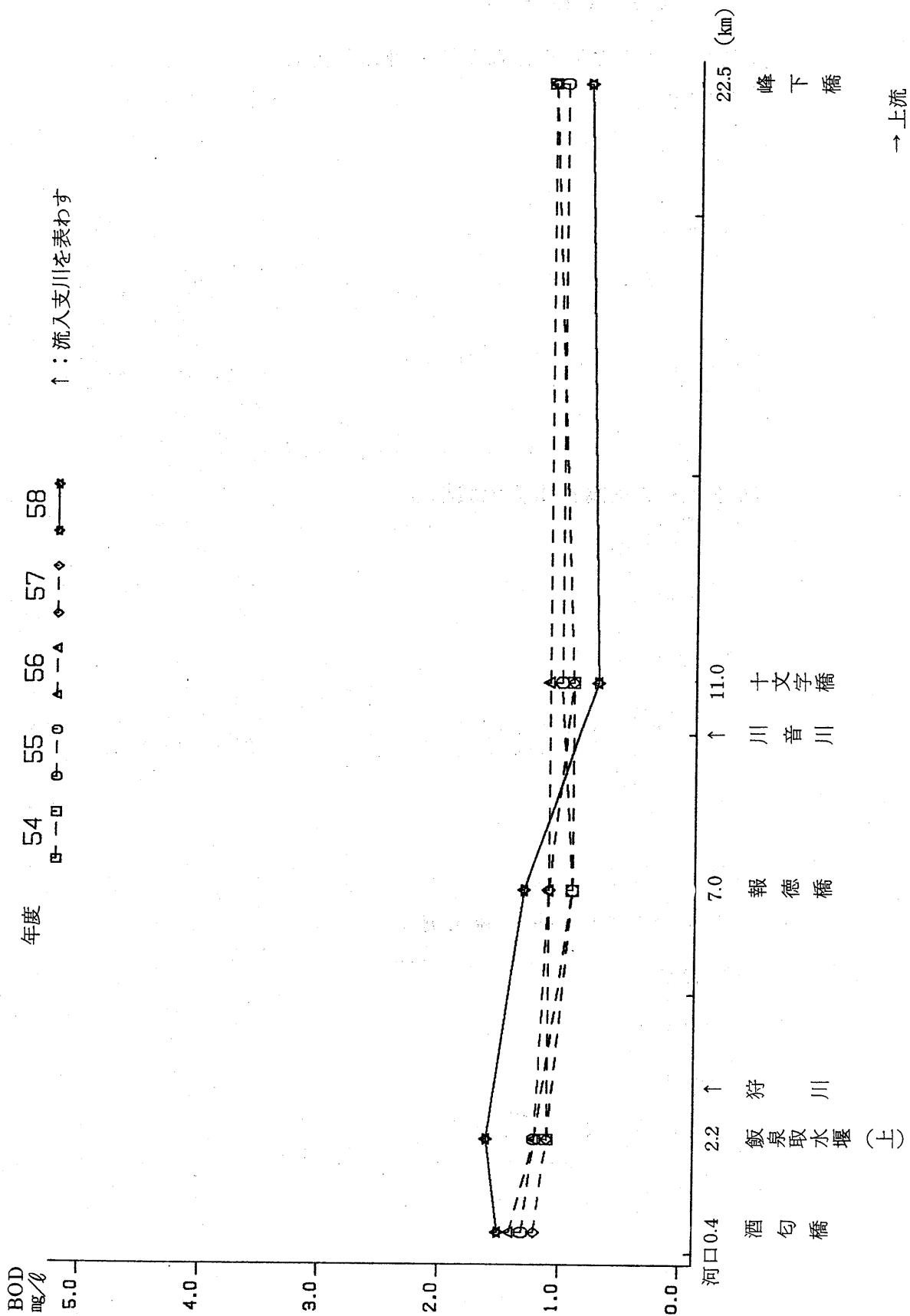


図 1-5 酒匂川におけるBOD縦断変化図



(2) 河川の主要地点における水質経年変化図(年平均値)
(pH. BOD. COD. DO)

図 2-1 多摩川(田園調布取水堰(上))

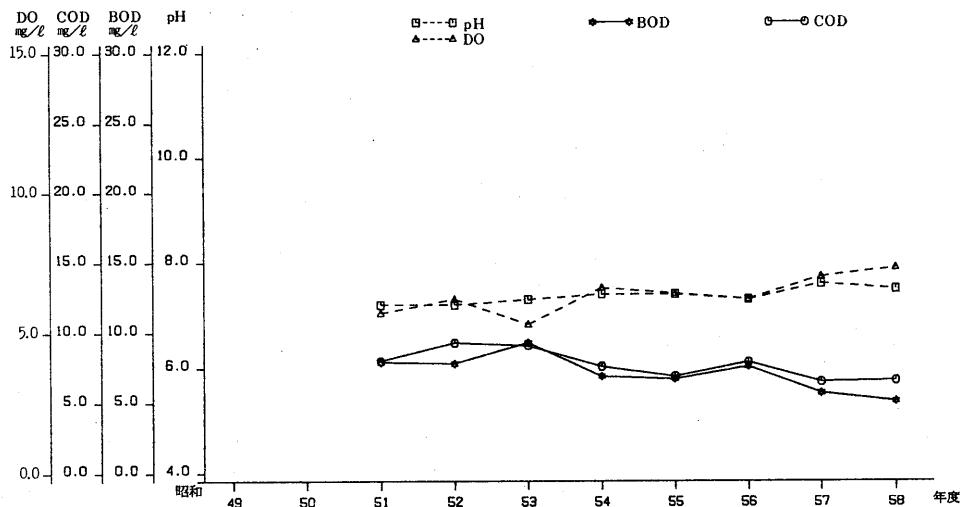


図 2-2 鶴見川(大綱橋)

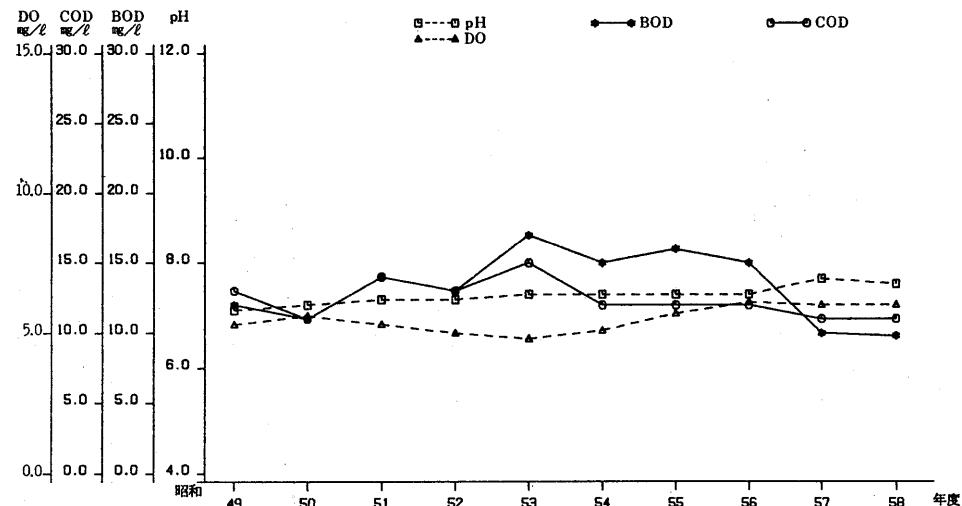
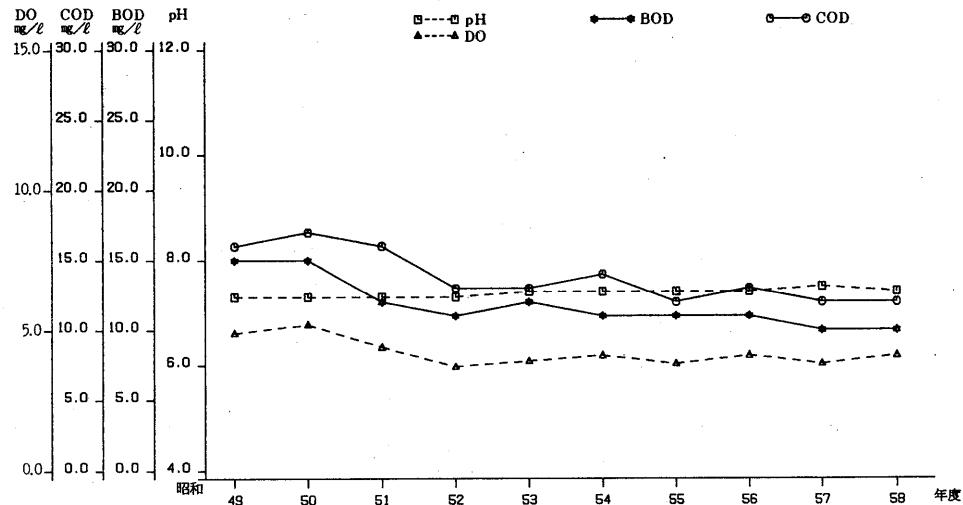


図 2-3 境川(境川橋)



(2) 河川の主要地点における水質経年変化図(年平均値)
(pH. BOD. COD. DO)

図 2-4 相模川(寒川取水堰(上))

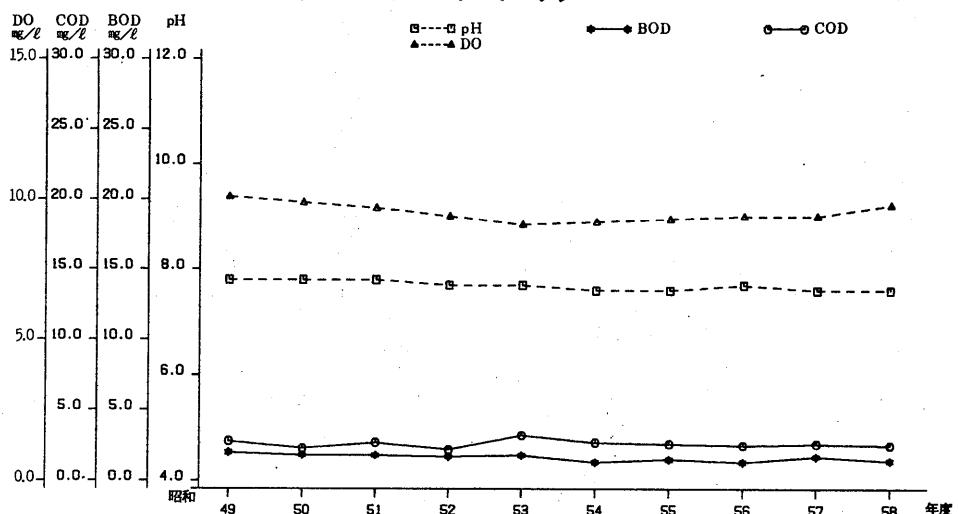


図 2-5 金目川(花水橋)

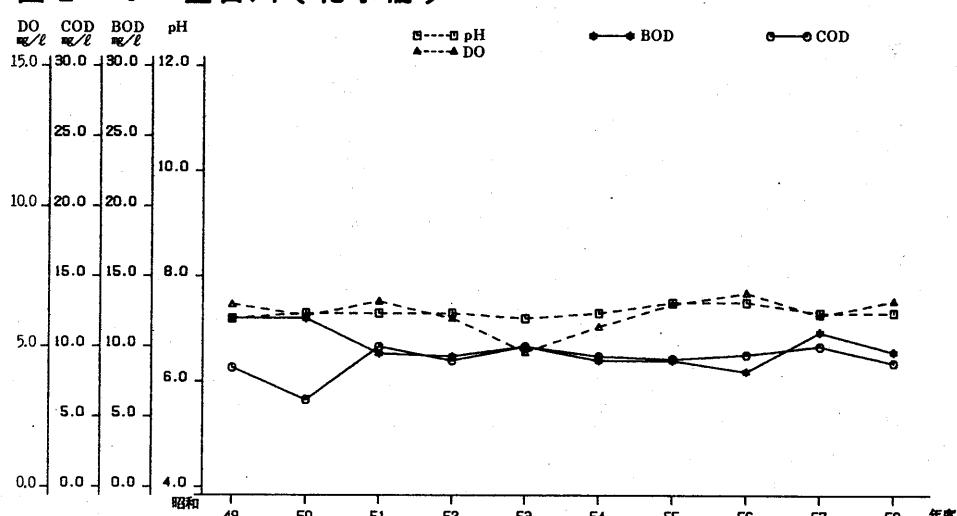
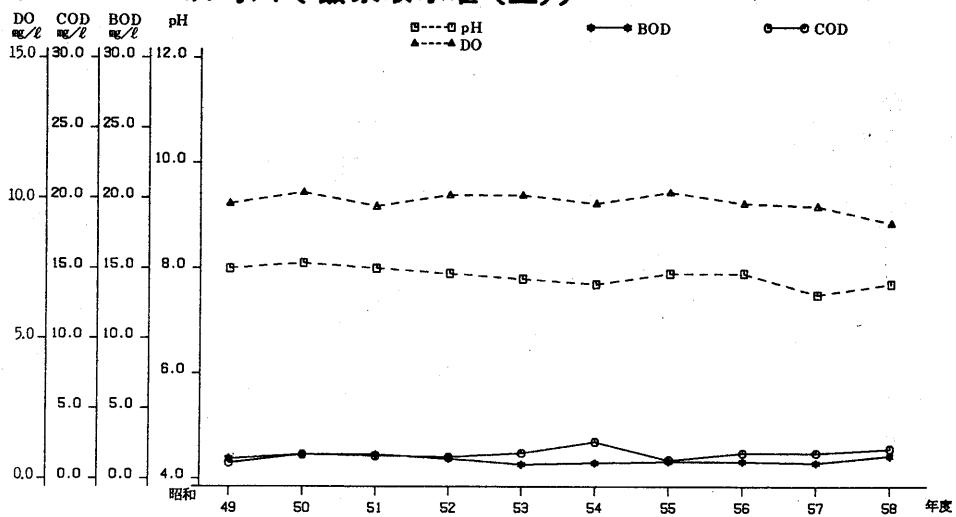


図 2-6 酒匂川(飯泉取水堰(上))



(3) 河川の主要地点における水質経月変化図
(BOD)

図 3-1

多摩川(田園調布取水堰(上))

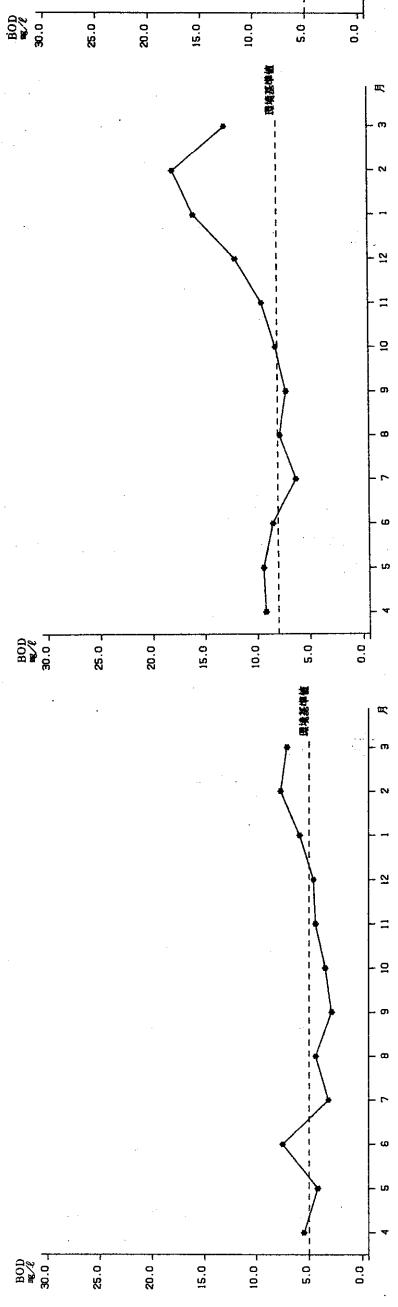


図 3-3 境川(境川橋)
(BOD)

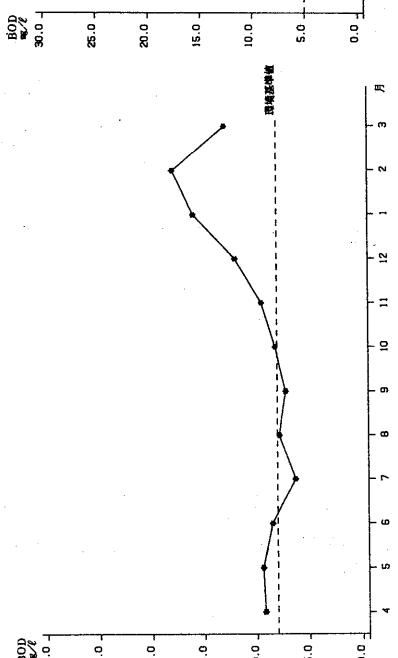


図 3-5 金目川(花水橋)
(BOD)

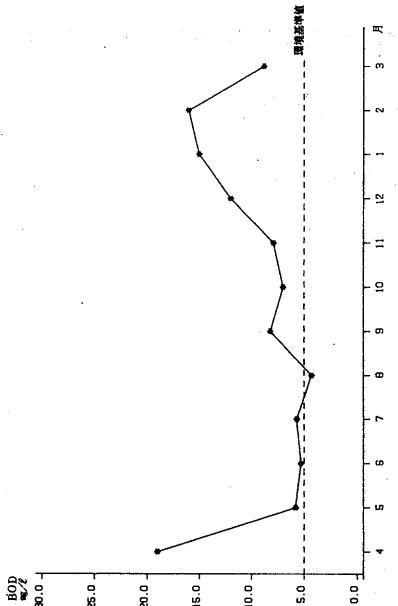


図 3-6 酒匂川(飯泉取水堰(上))
相模川(寒川取水堰(上))

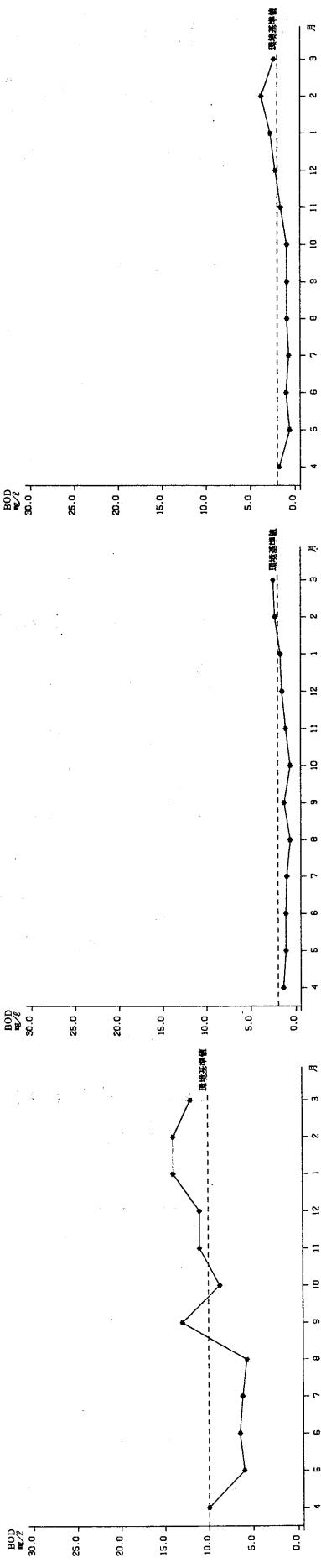


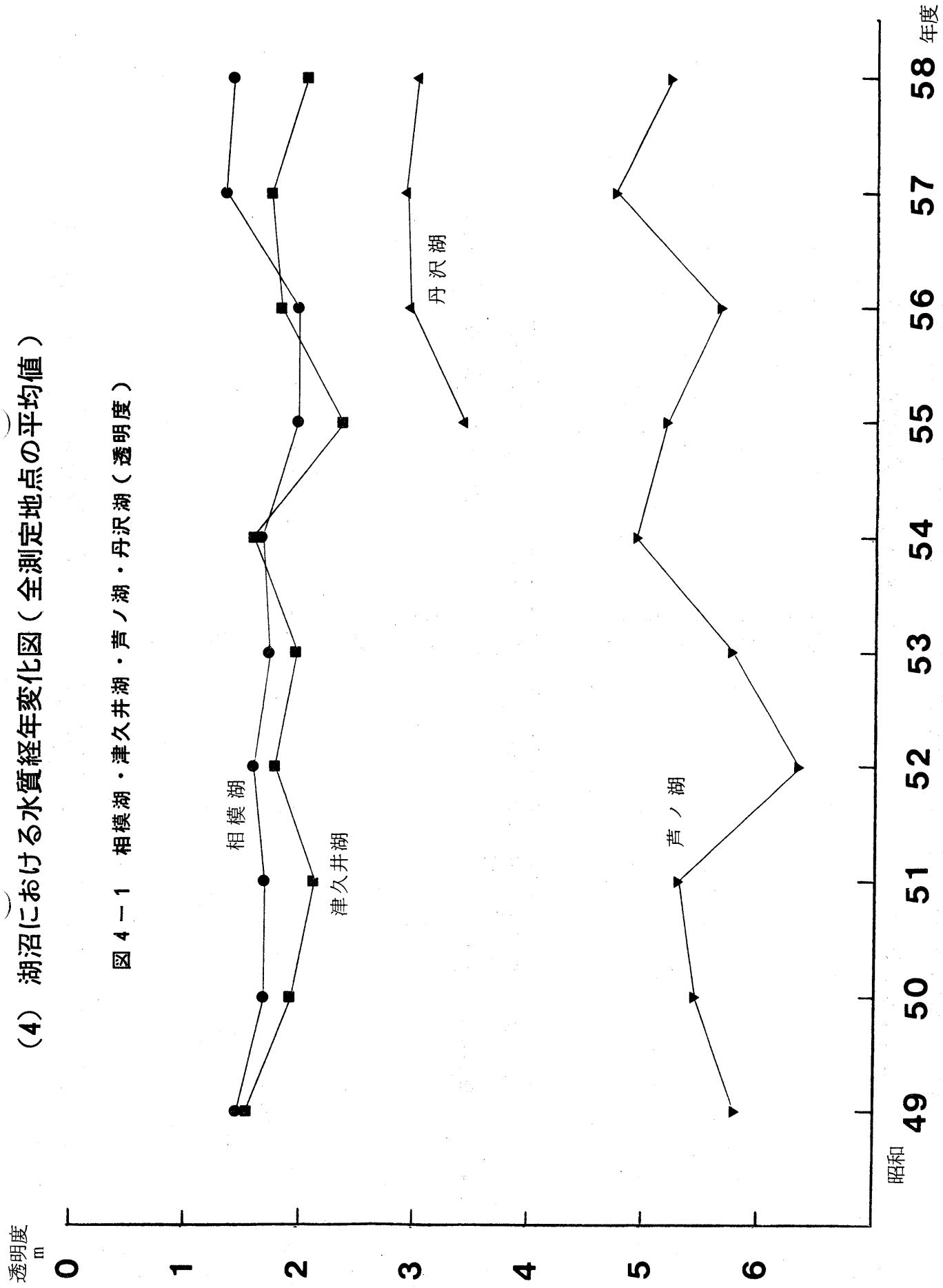
図 3-2 鶴見川(大綱橋)
(BOD)

湖 沼



(4) 湖沼における水質経年変化図（全測定地点の平均値）

図 4-1 相模湖・津久井湖・芦ノ湖・丹沢湖（透明度）



(4) 湖沼における水質経年変化図(全測定地点の平均値)(COD, T-N)

図 4-2 相模湖(COD)

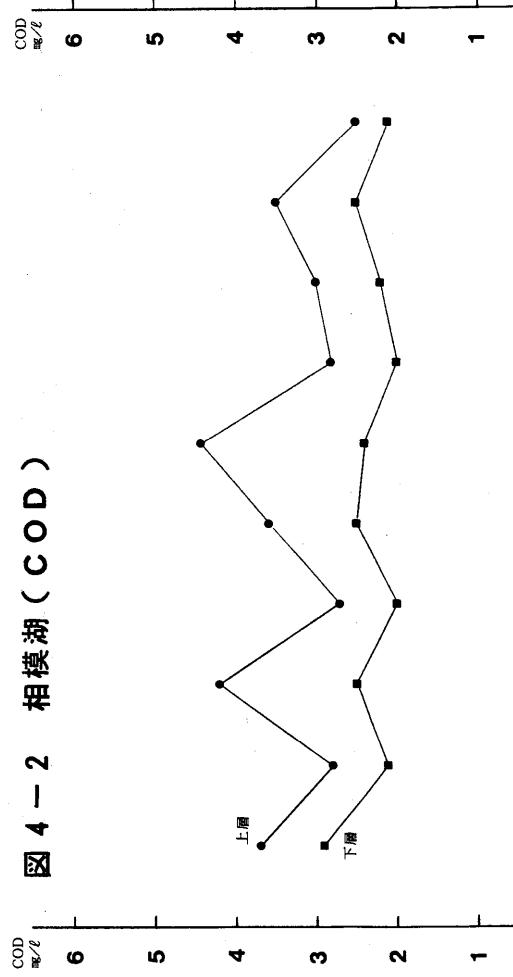


図 4-4 津久井湖(COD)

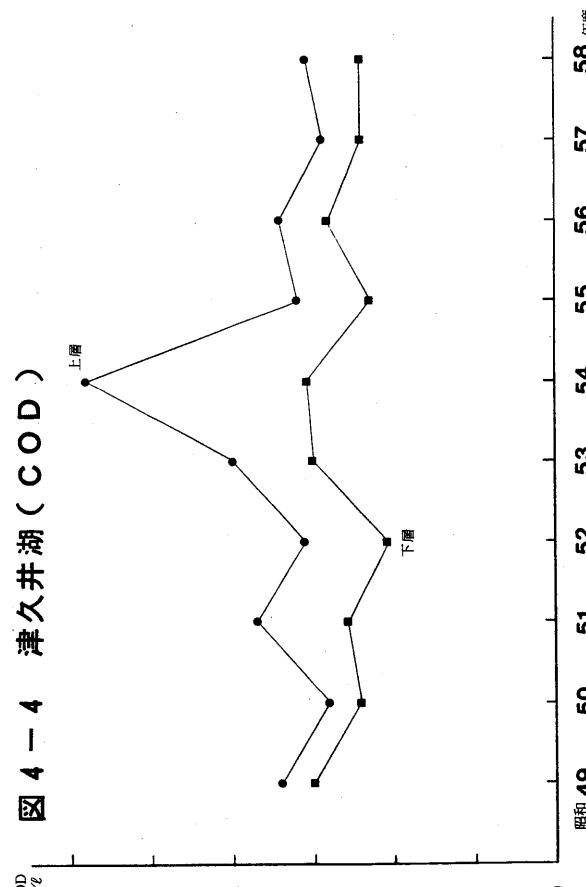


図 4-3 相模湖(T-N)

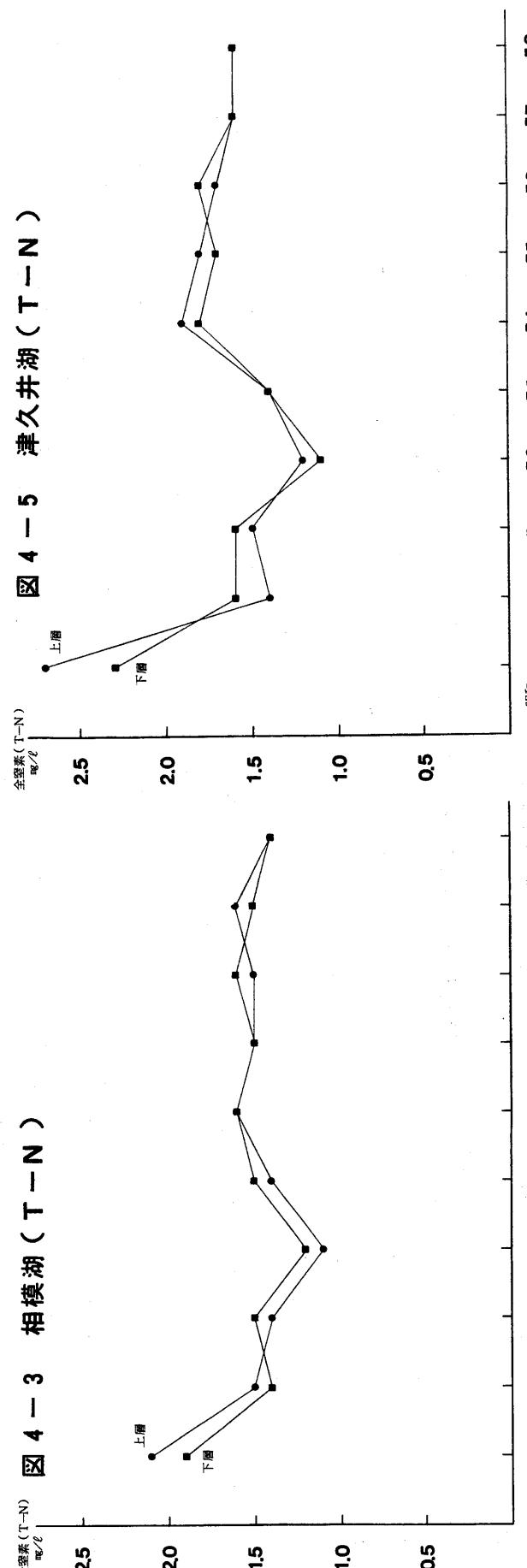
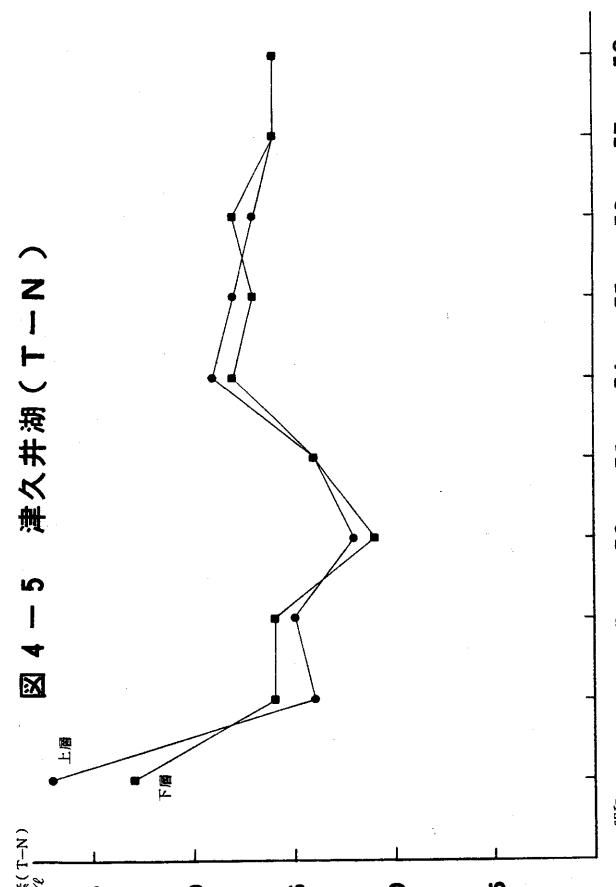
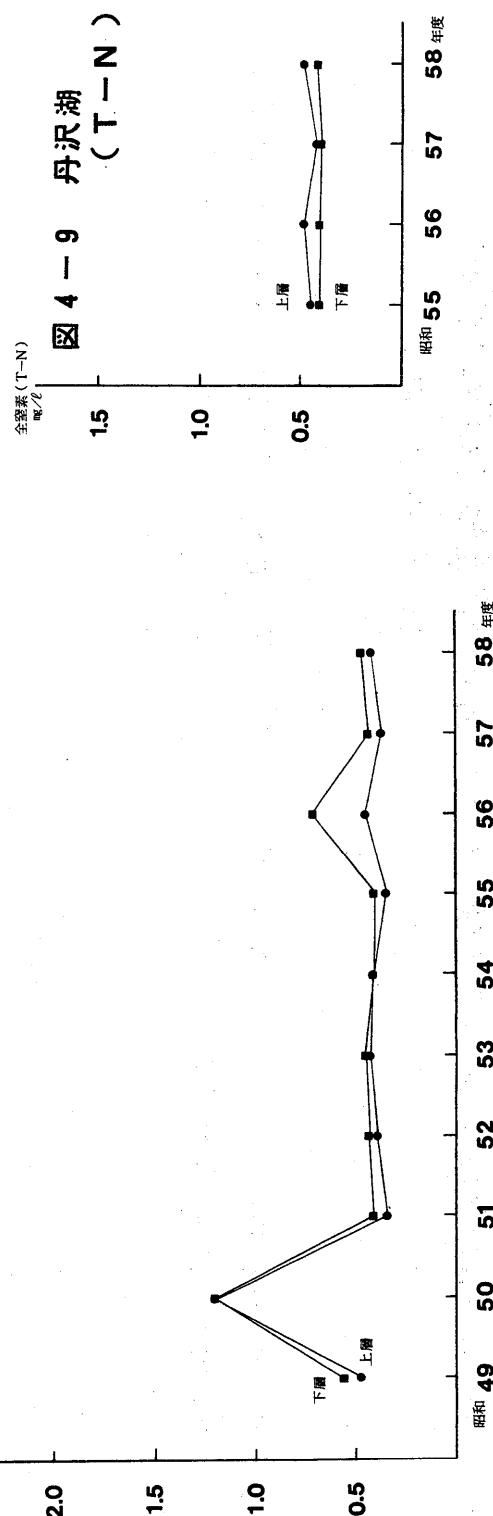
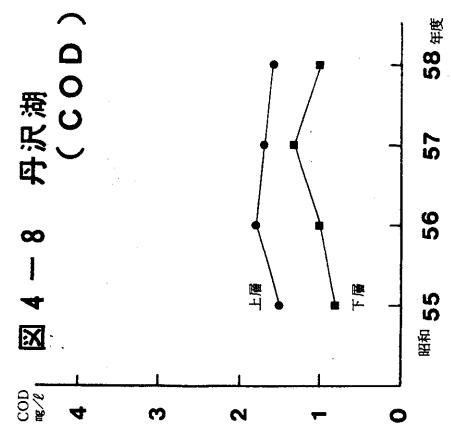
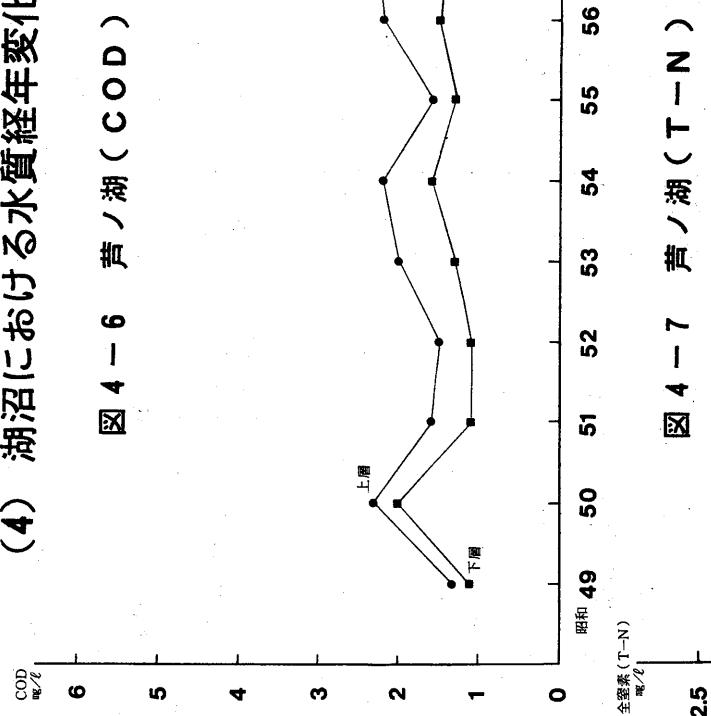


図 4-5 津久井湖(T-N)



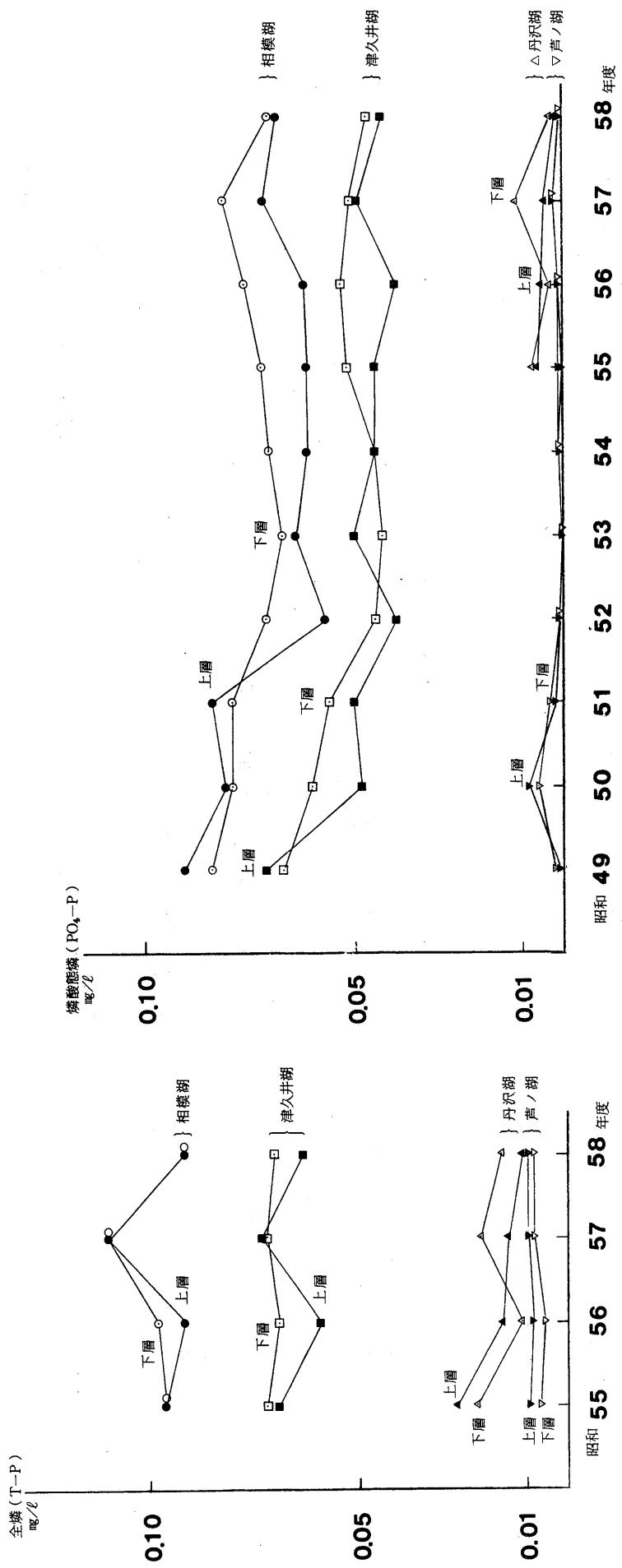
(4) 湖沼における水質経年変化図(全測定地点の平均値)(COD, T-N)



(4) 湖沼における水質経年変化図（全測定地点の平均値）
 (T-P, PO₄-P)

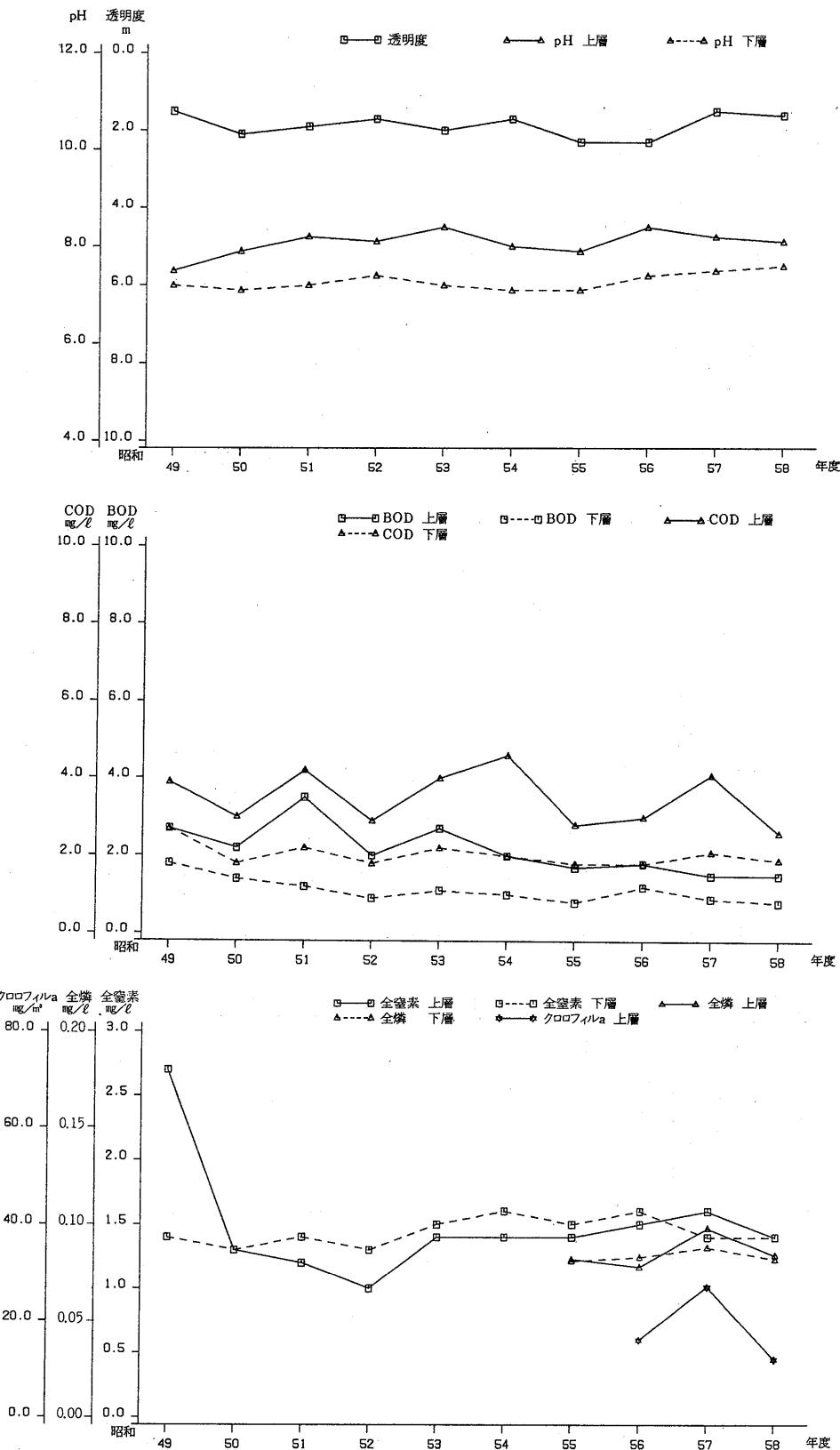
図 4-10 相模湖・津久井湖・
 声ノ湖・丹沢湖 (T-P)

図 4-11 相模湖・津久井湖・声ノ湖・丹沢湖 (PO₄-P)



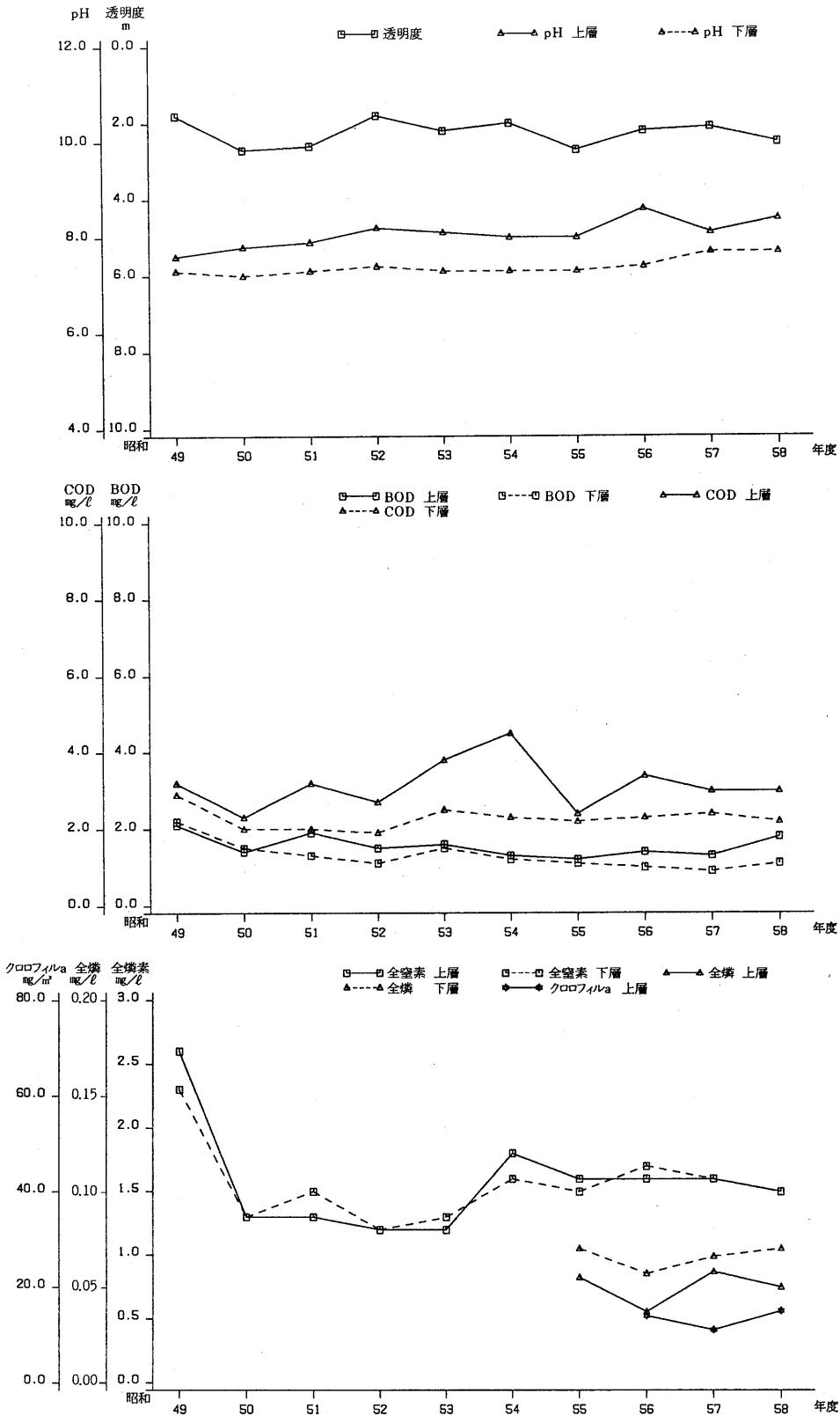
(5) 湖沼の主要地点における水質経年変化図（年平均値）
 (透明度. pH. BOD. COD. T-N. T-P. クロロフィルa)

図 5-1 相模湖(湖央東部)



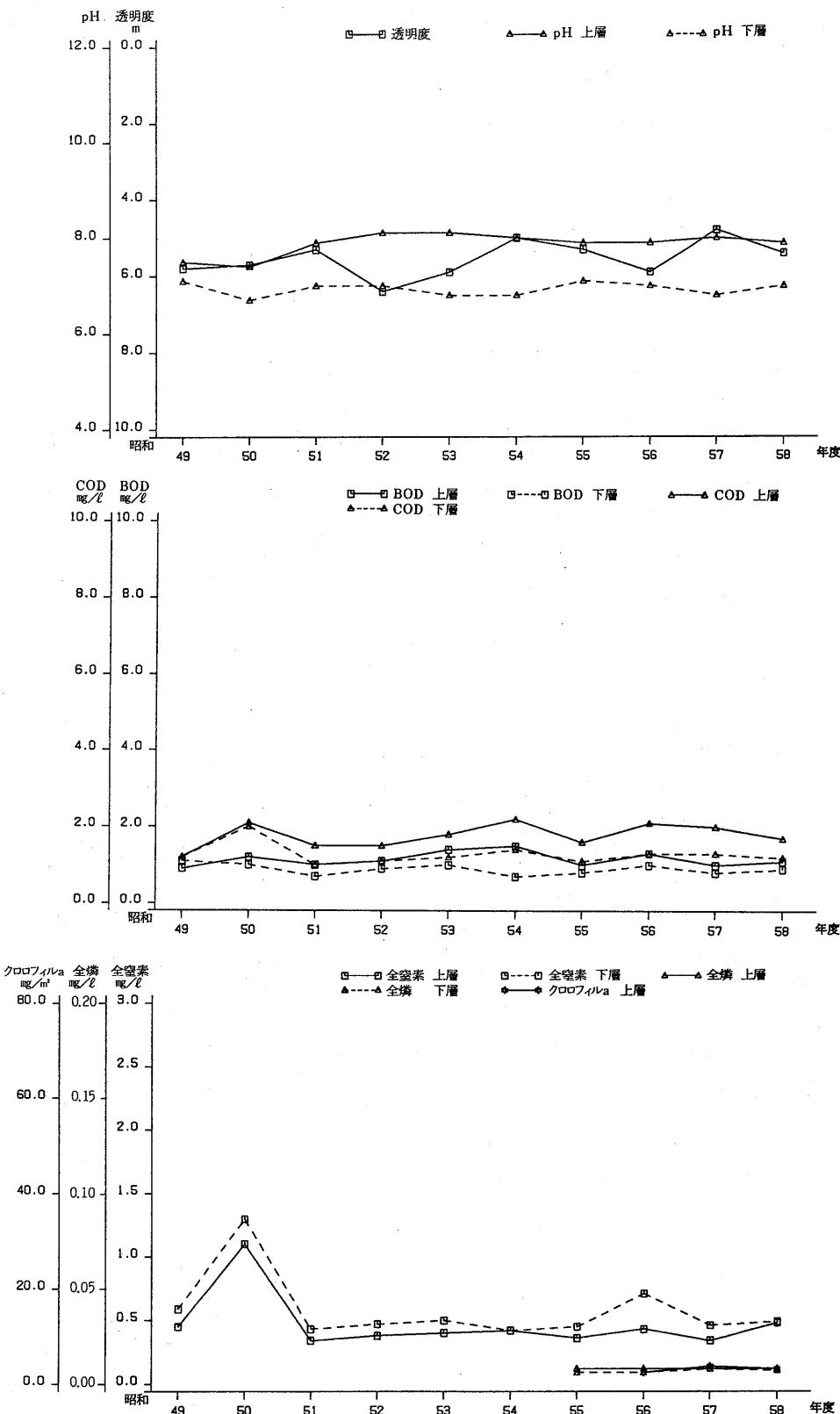
(5) 湖沼の主要地点における水質経年変化図(年平均値)
 (透明度. pH. BOD. COD. T-N. T-P. クロロフィルa)

図 5-2 津久井湖(湖央部)



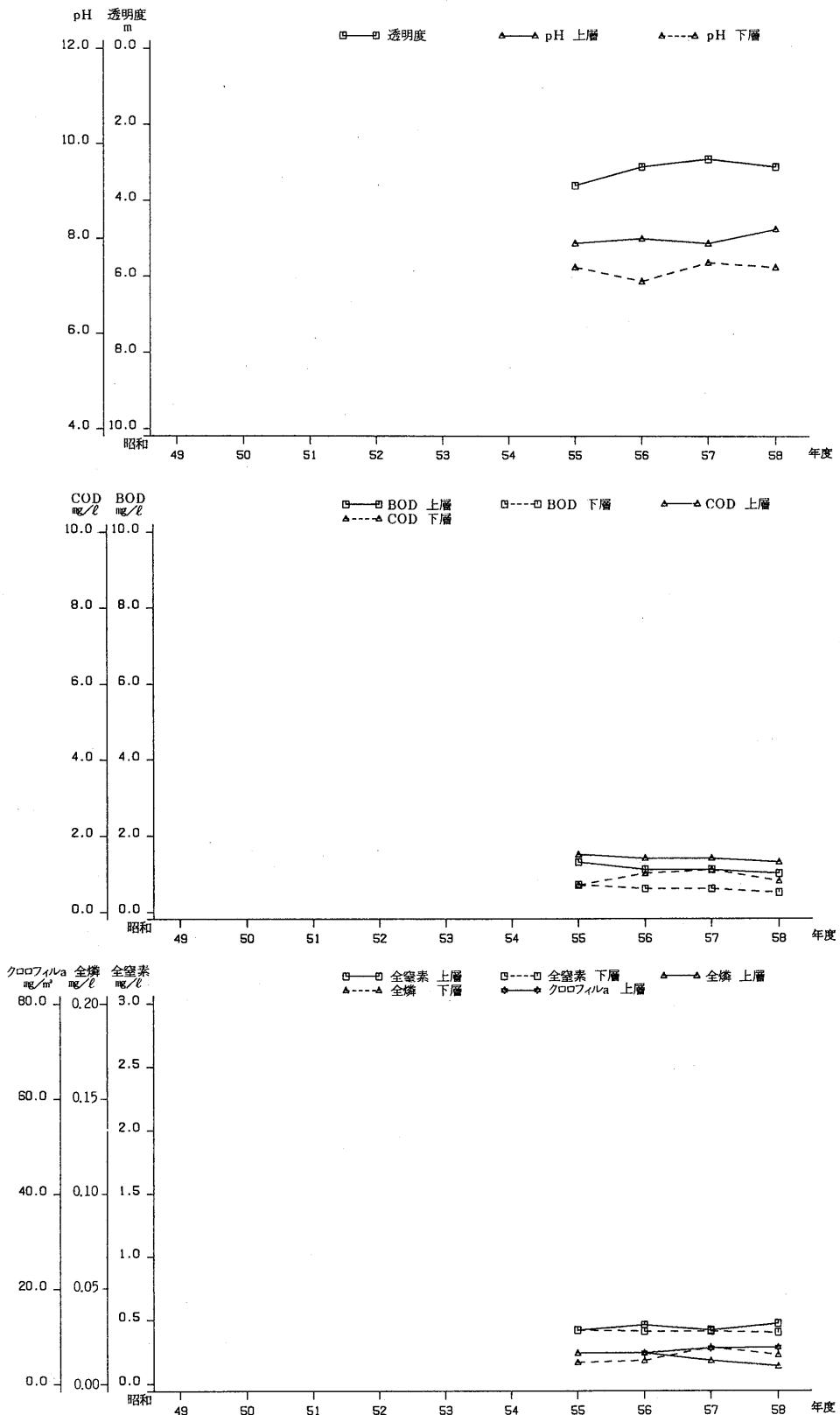
(5) 湖沼の主要地点における水質経年変化図（年平均値）
 (透明度. pH. BOD. COD. T-N. T-P. クロロフィルa)

図 5-3 芦ノ湖（湖央部）



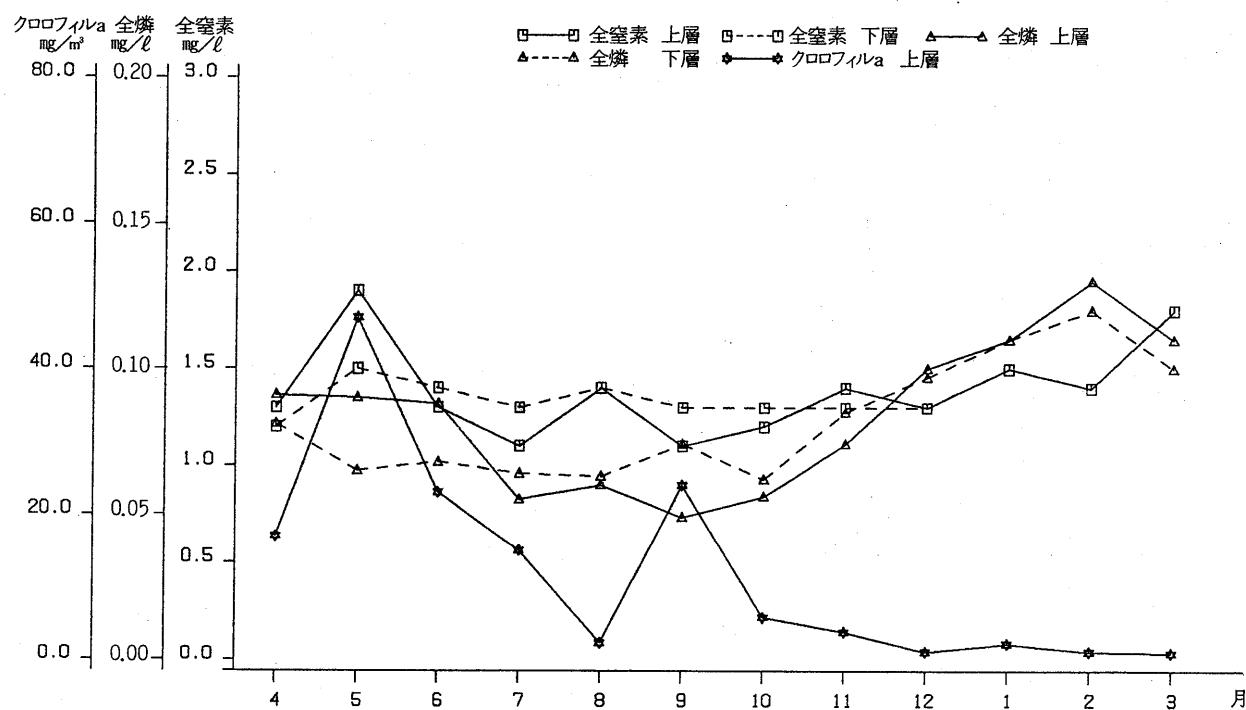
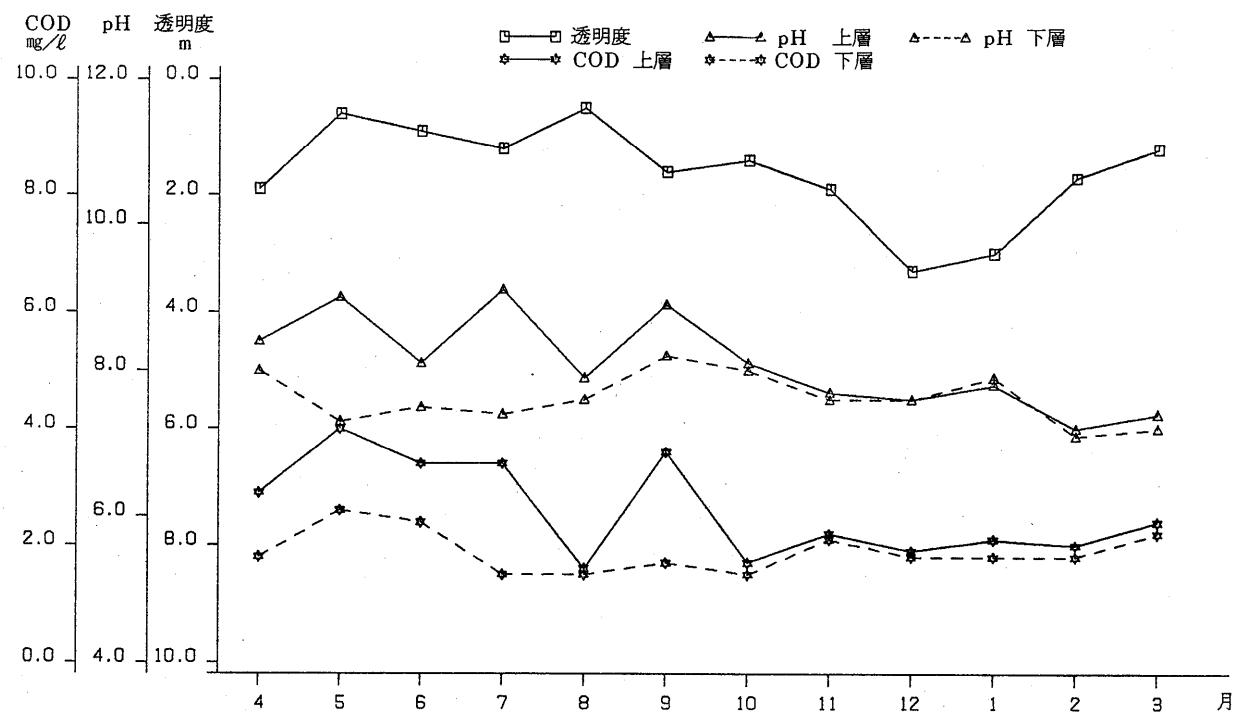
(5) 湖沼の主要地点における水質経年変化図(年平均値)
 (透明度. pH. BOD. COD. T-N. T-P. クロロフィルa)

図 5-4 丹沢湖(湖央部)



(6) 湖沼の主要地点における水質経月変化図
 (透明度. pH. COD. T-N. T-P. クロロフィルa)

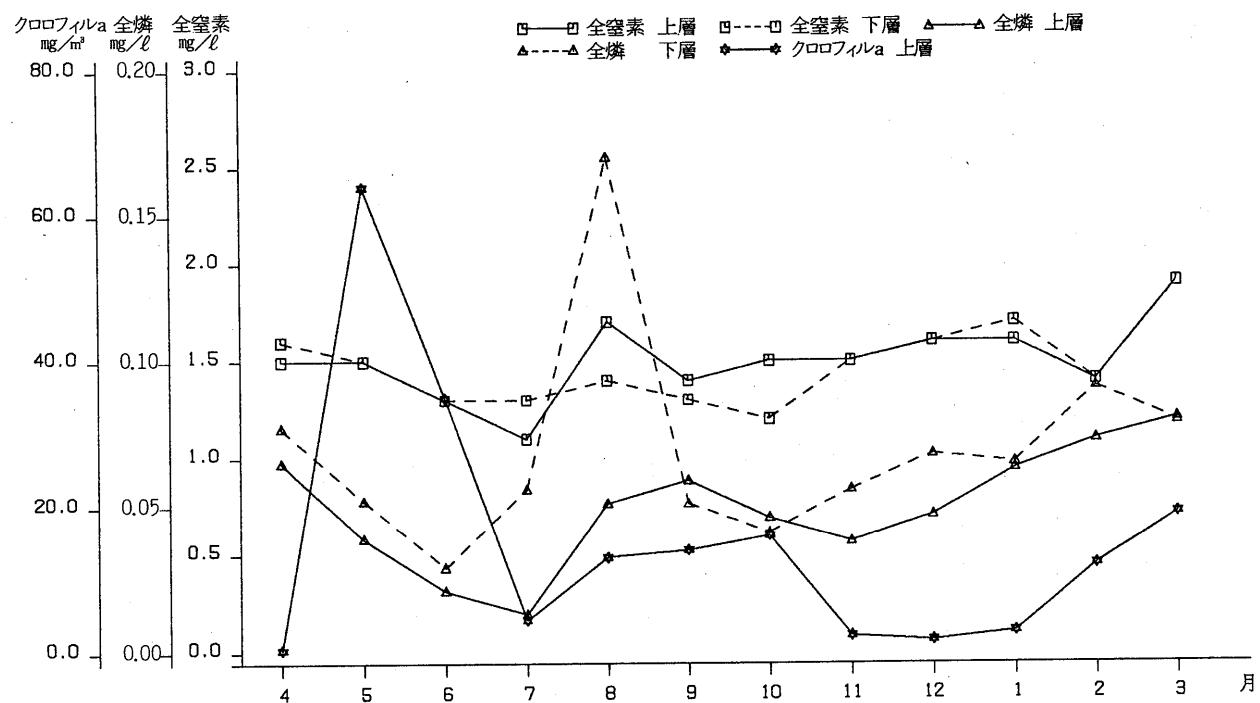
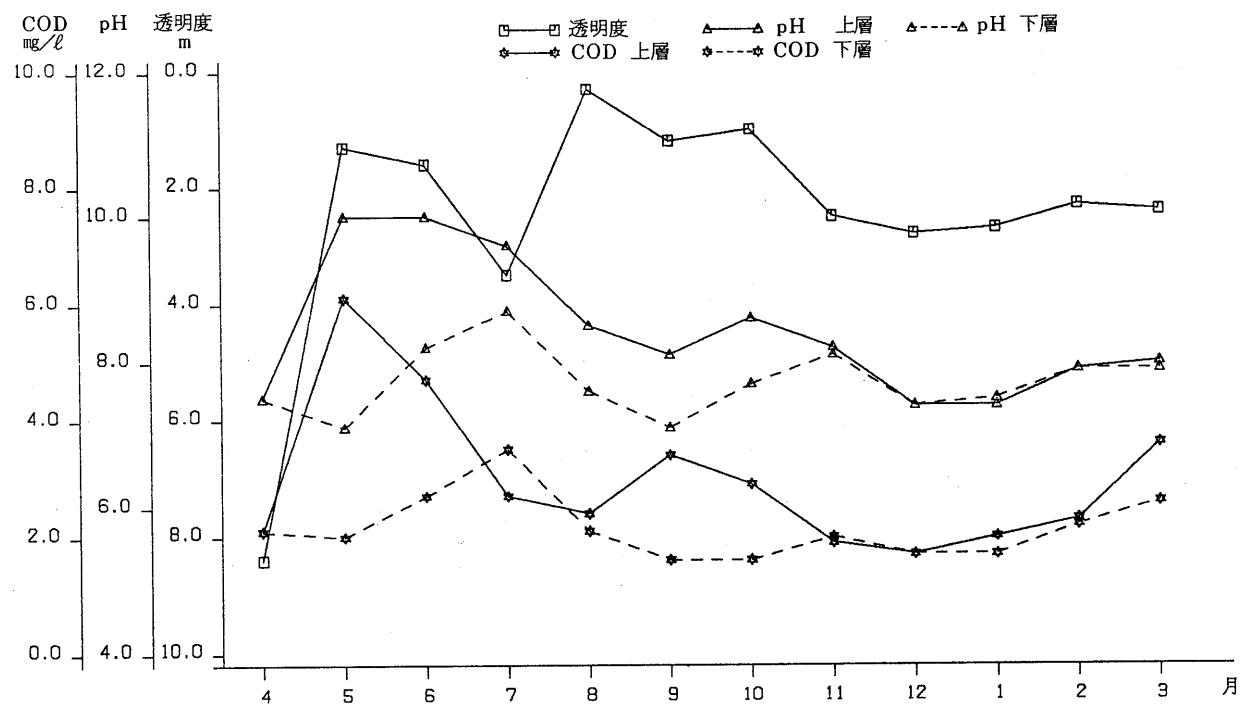
図 6-1 相模湖(湖央東部)



(6) 湖沼の主要地点における水質経月変化図

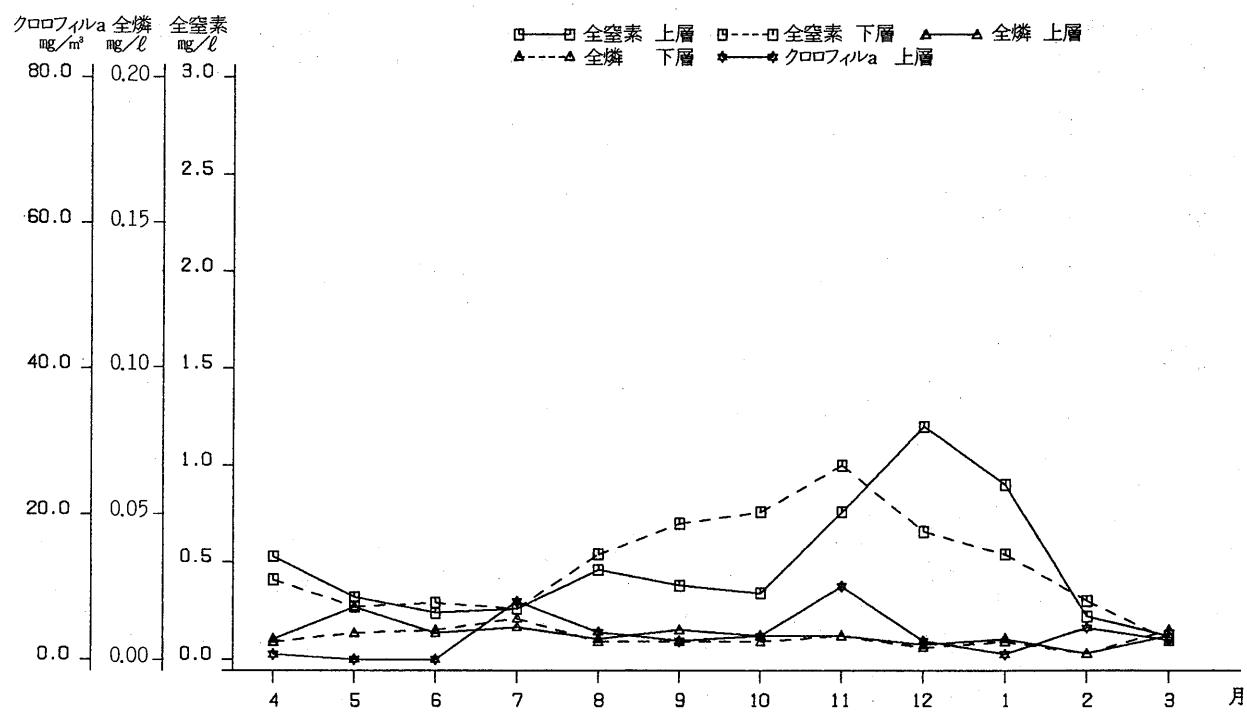
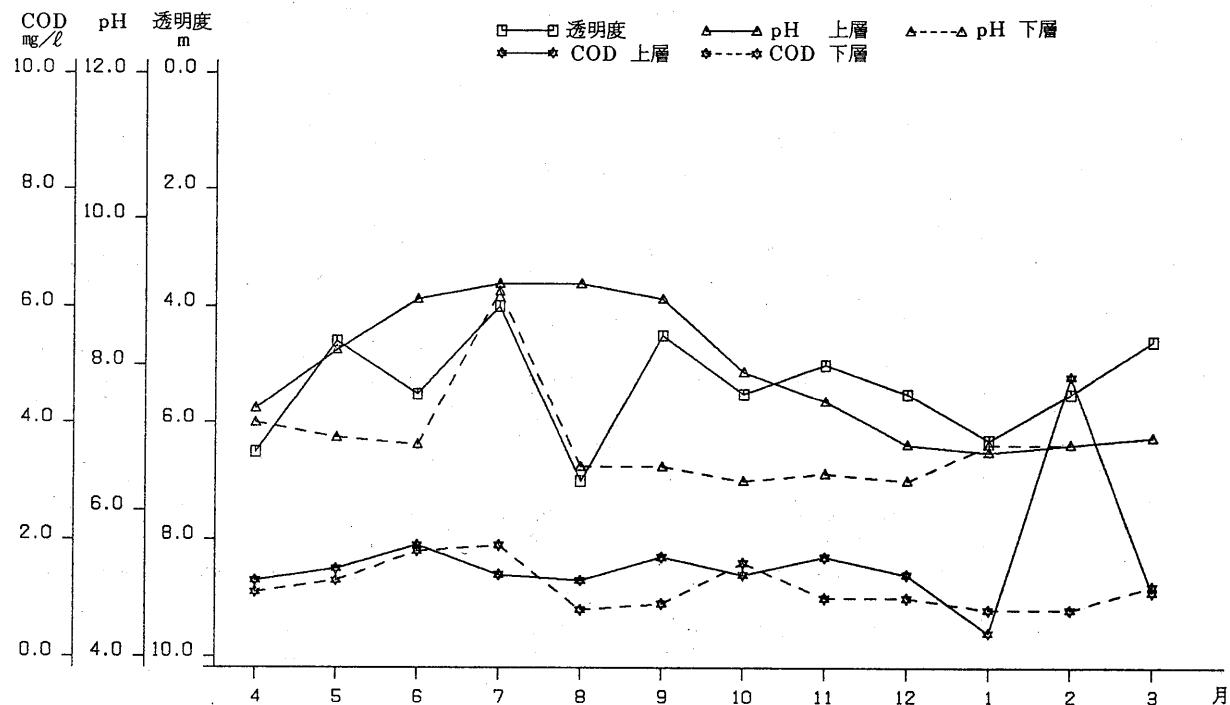
(透明度. pH. COD. T-N. T-P. クロロフィルa)

図 6-2 津久井湖(湖央部)



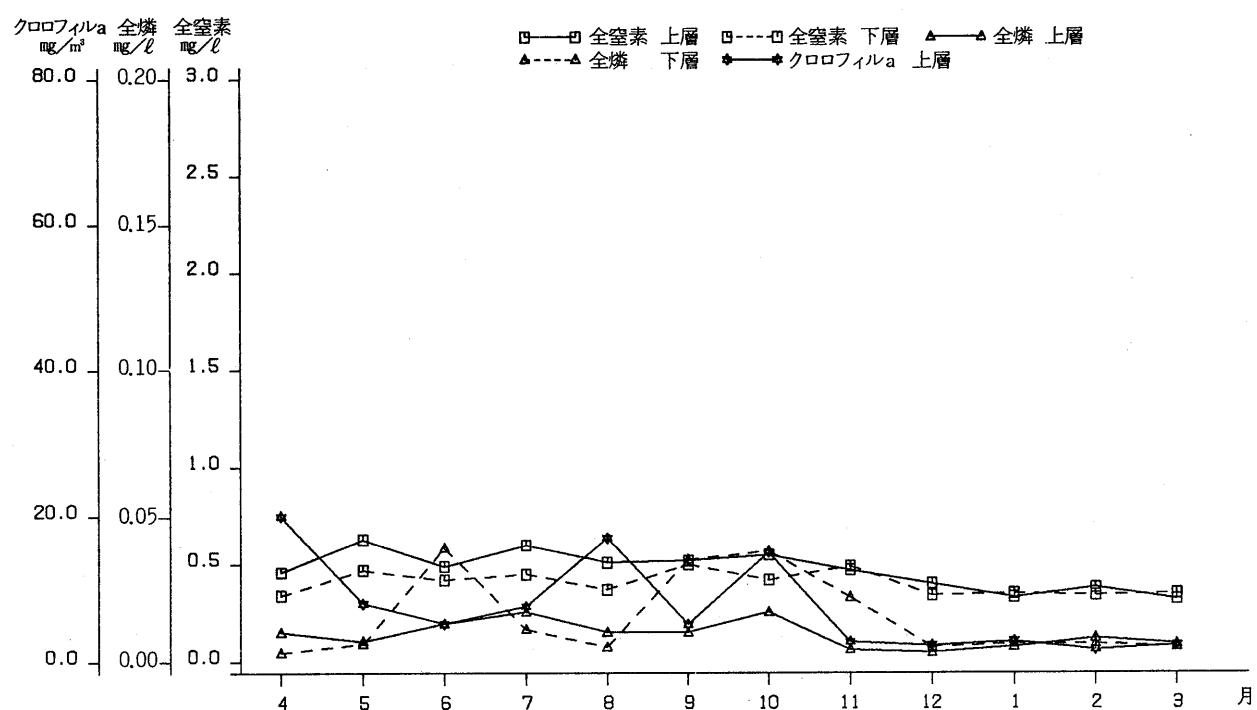
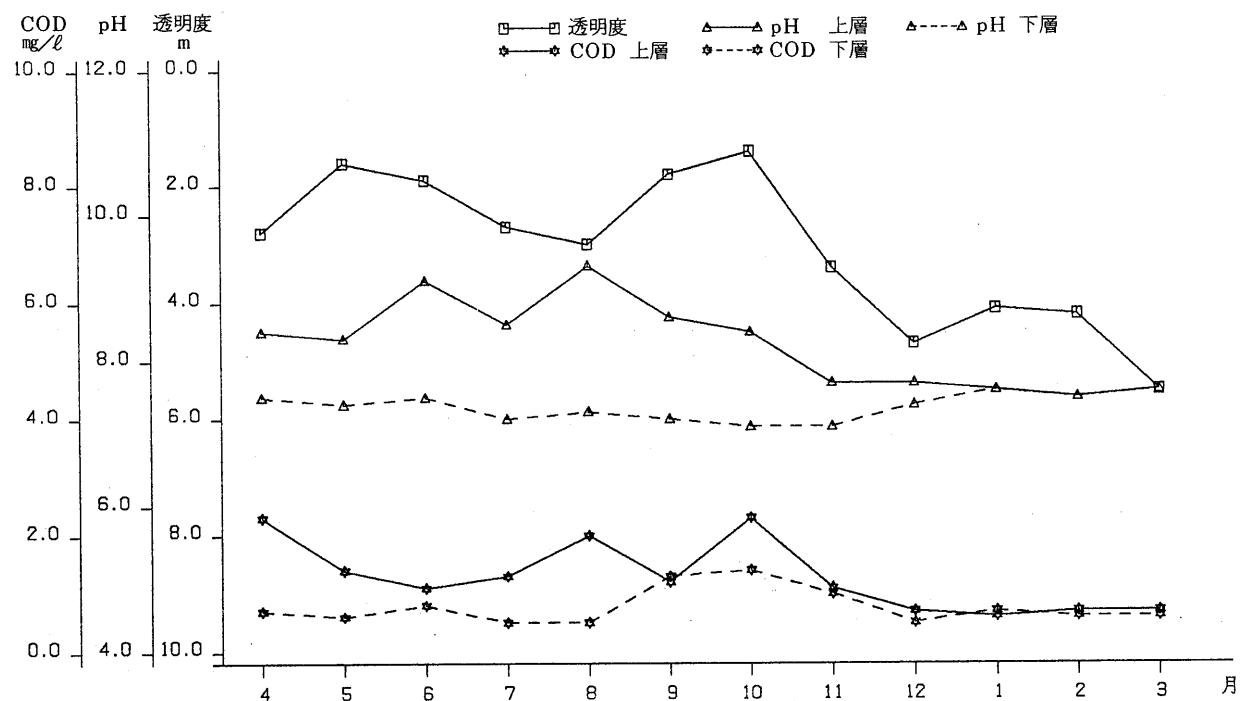
(6) 湖沼の主要地点における水質経月変化図
(透明度. pH. COD. T-N. T-P. クロロフィルa)

図 6-3 芦ノ湖(湖央部)



(6) 湖沼の主要地点における水質経月変化図
(透明度. pH. COD. T-N. T-P. クロロフィルa)

図 6-4 丹沢湖(湖央部)



海域

)

)

(7) 東京湾における水質経年変化図（全測定地点の平均値）
 (透明度、COD、T-N、T-P、PO₄-P)

図 7-1 東京湾(透明度)

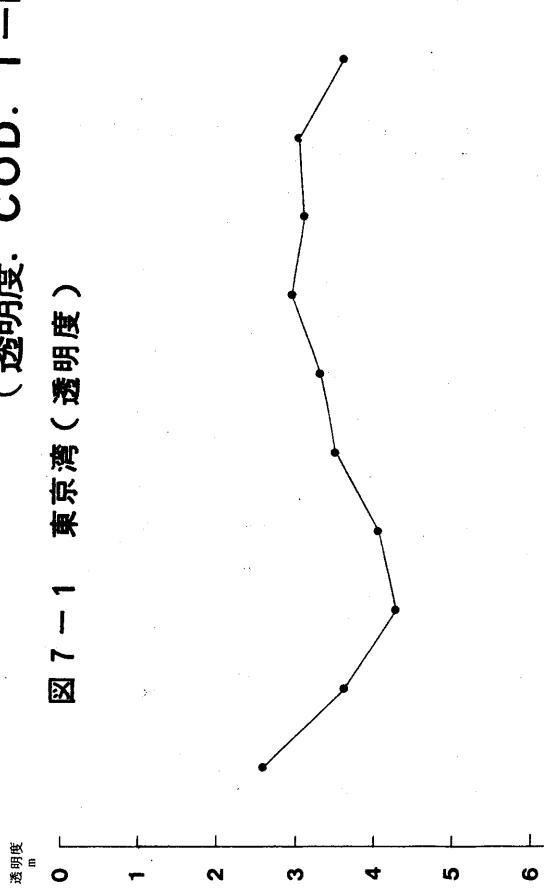


図 7-3 東京湾(T-N)

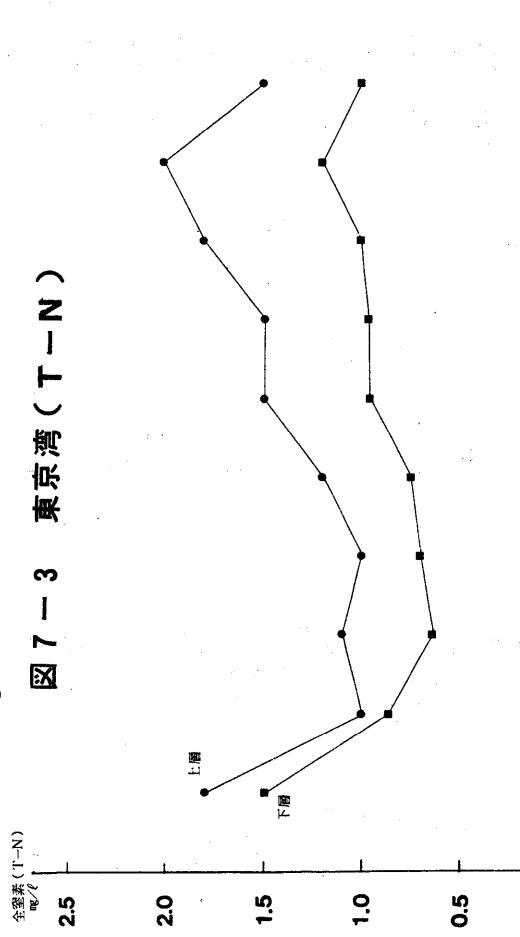


図 7-2 東京湾(COD)

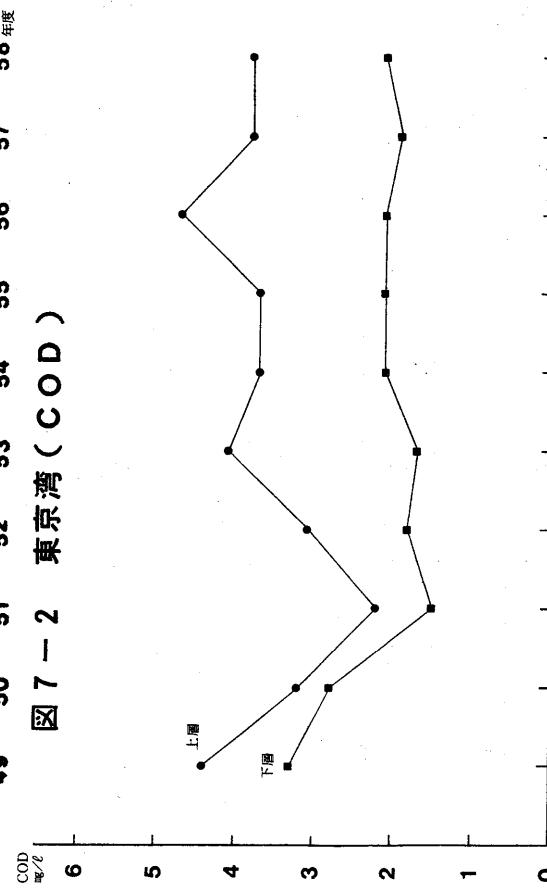
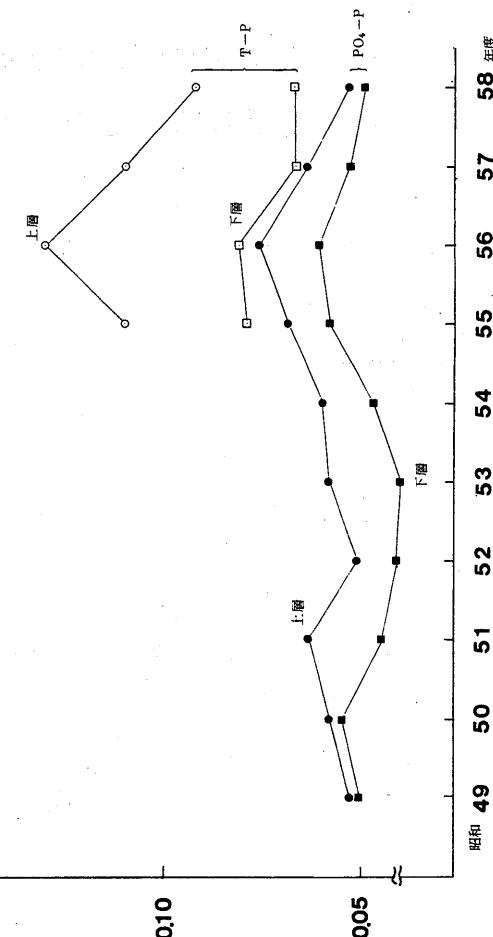
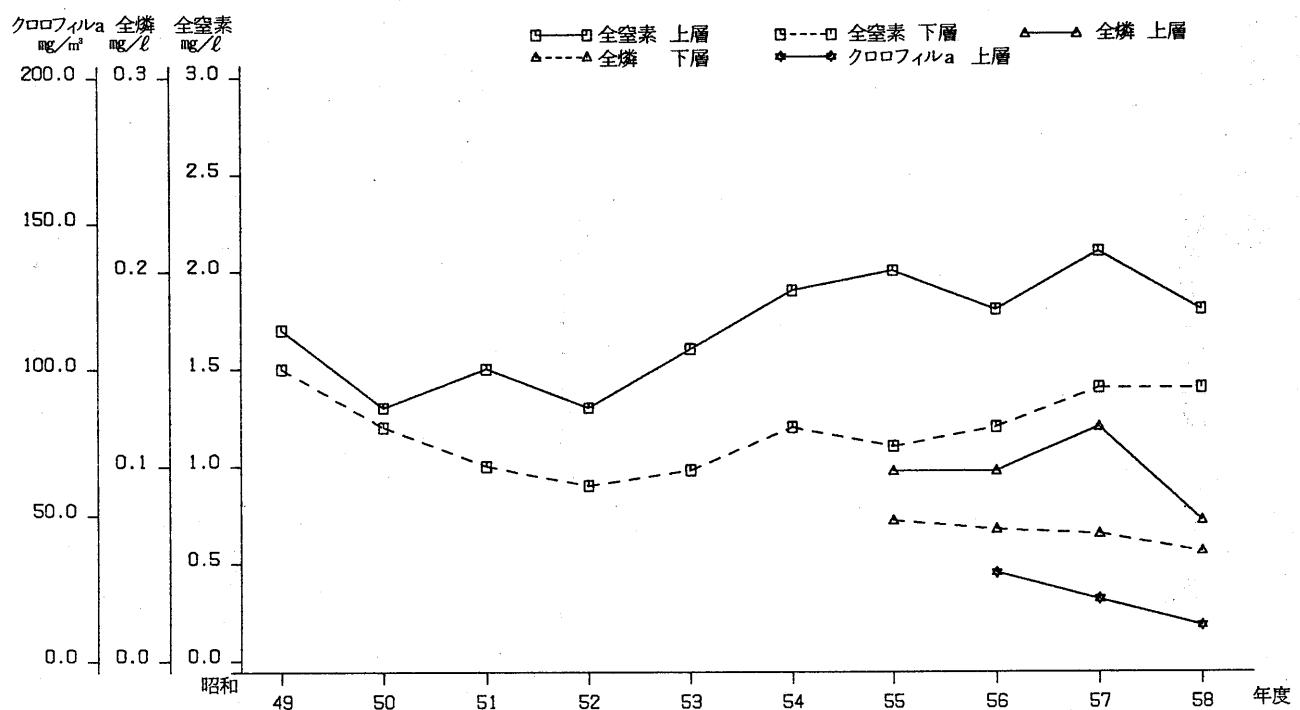
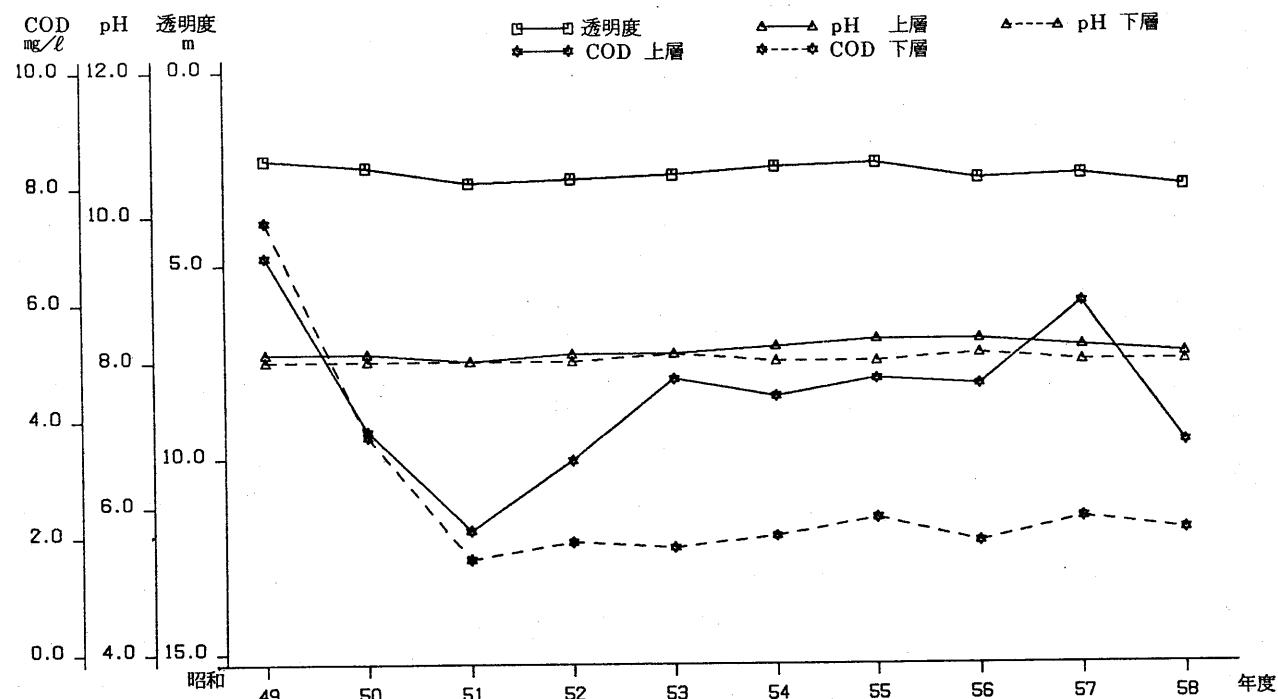


図 7-4 東京湾(T-P, PO₄-P)



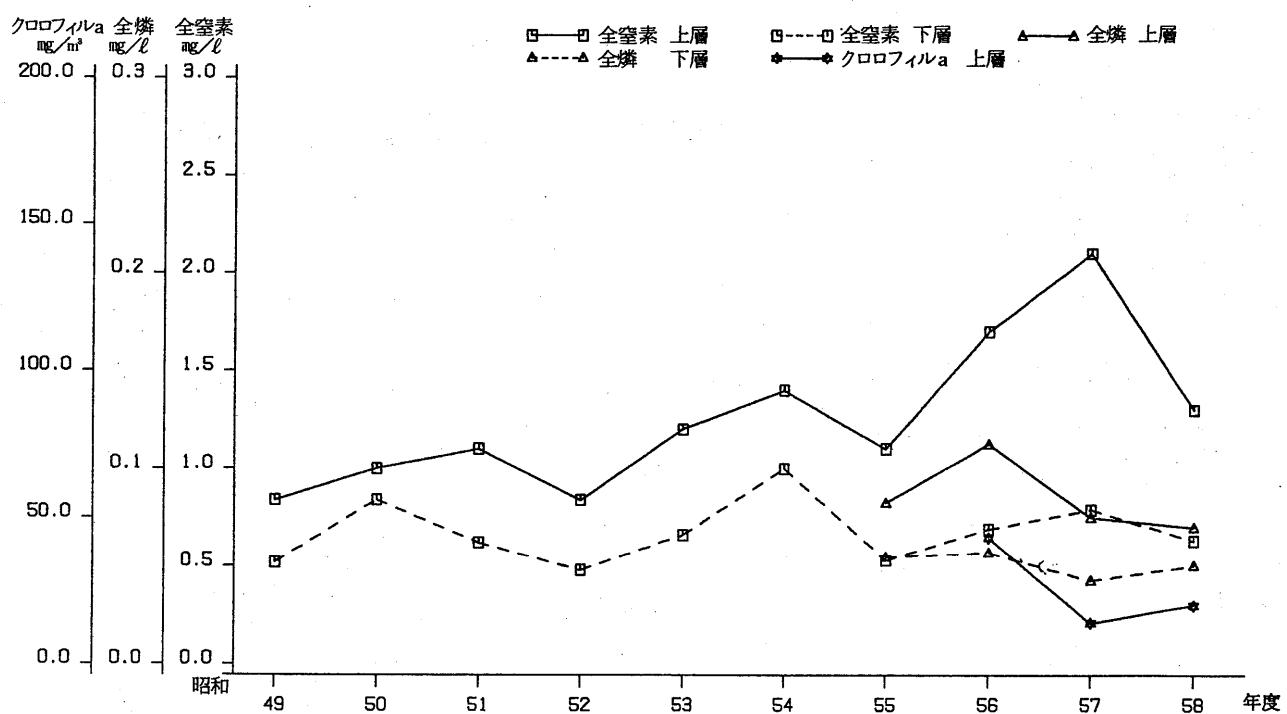
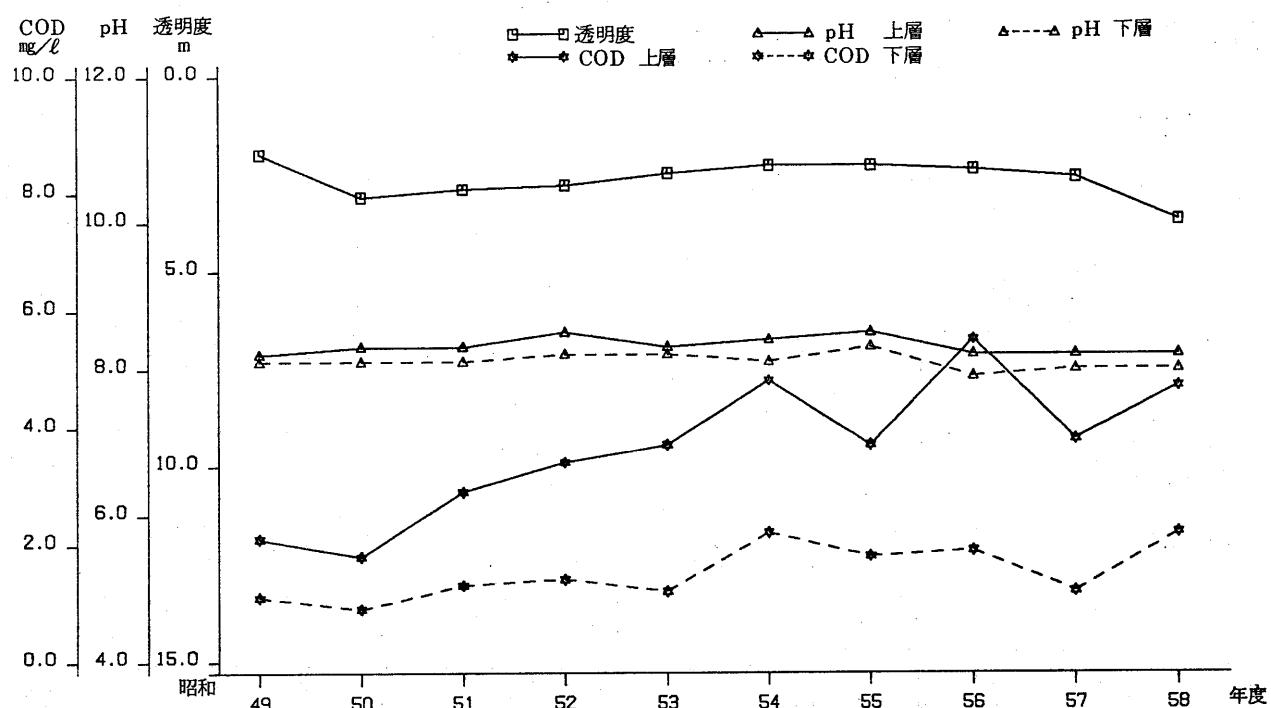
(8) 東京湾の主要地点における水質経年変化図（年平均値）
 (透明度. pH. COD. T-N. T-P. クロロフィルa)

図 8-1 横浜港内



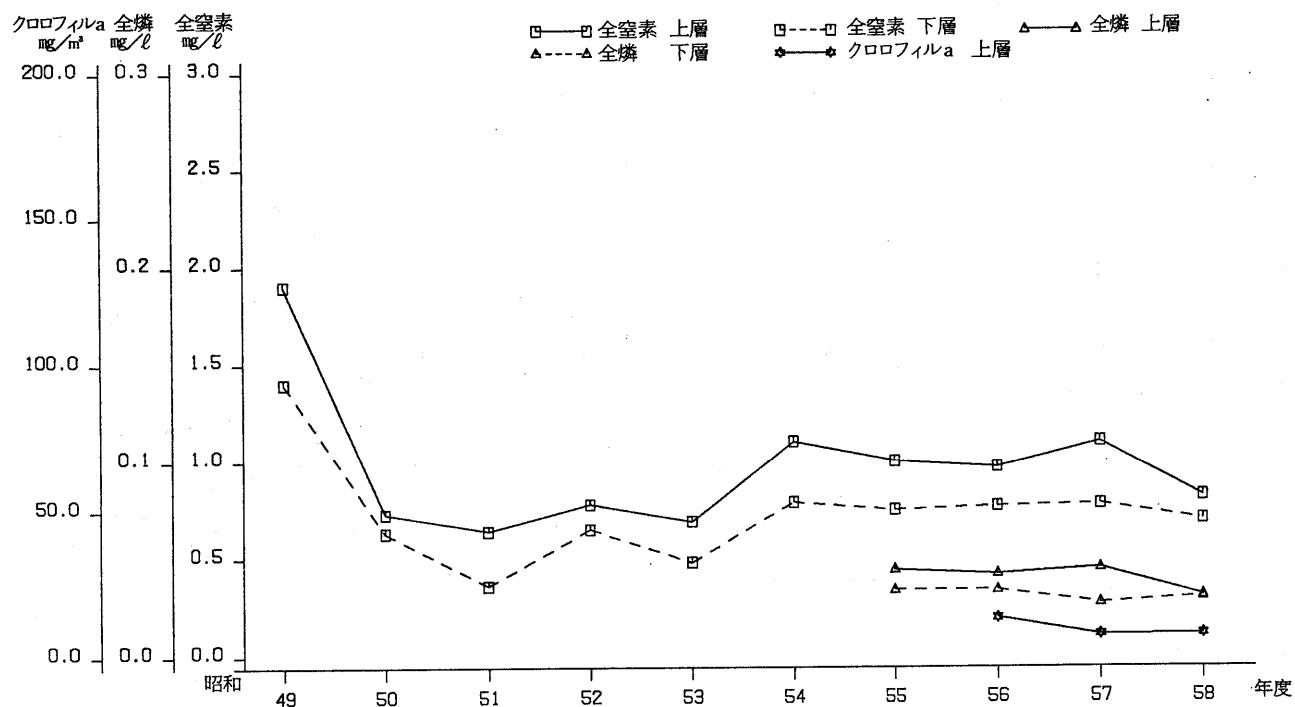
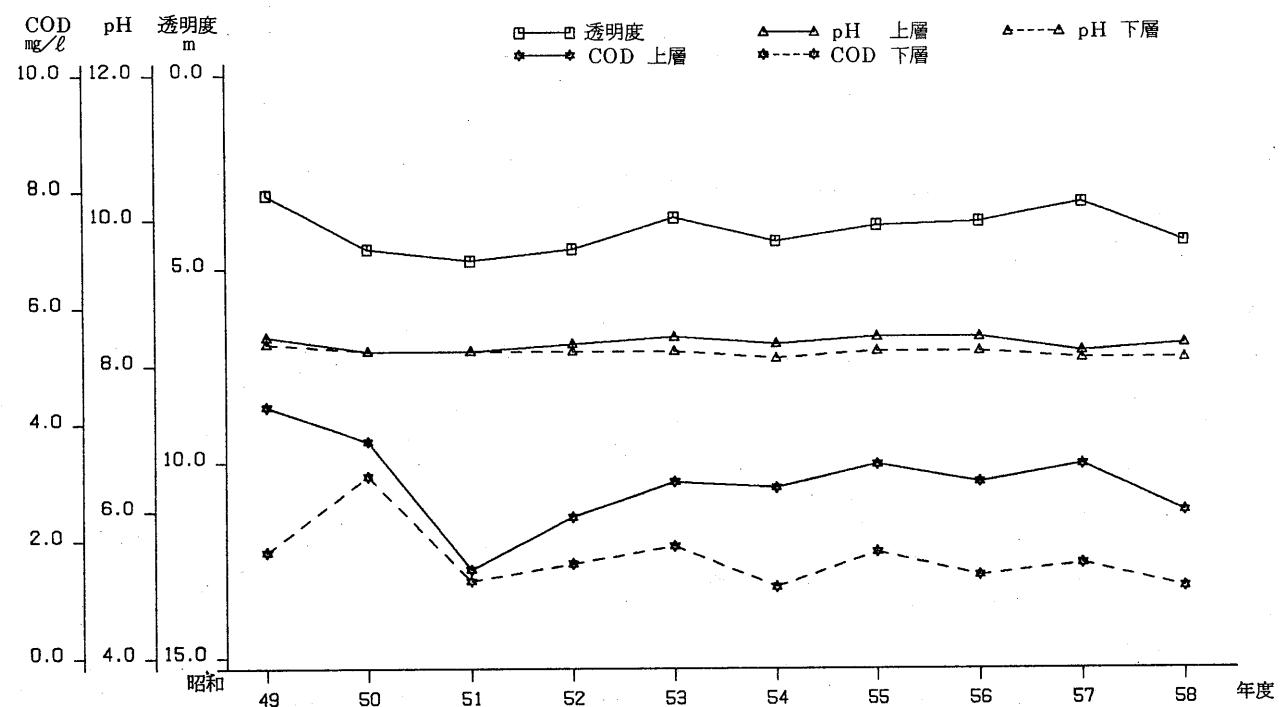
(8) 東京湾の主要地点における水質経年変化図(年平均値)
 (透明度. pH. COD. T-N. T-P. クロロフィルa)

図 8-2 千鳥町沖



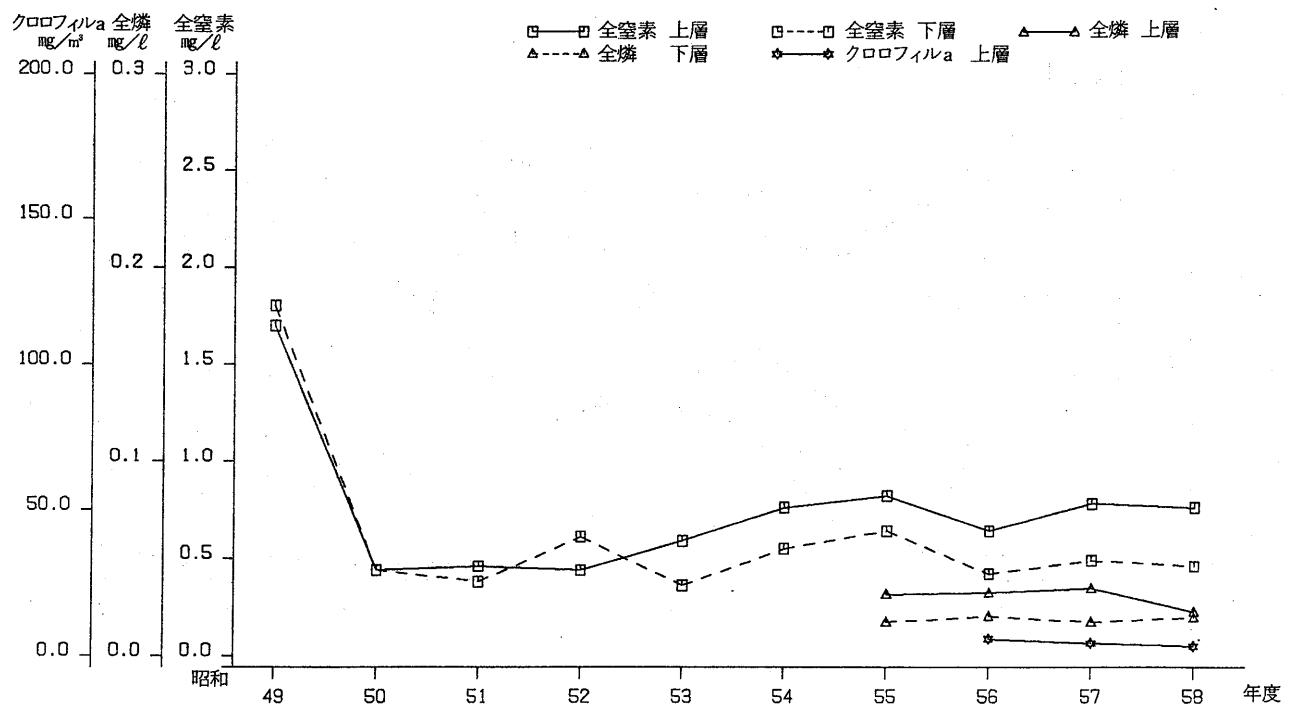
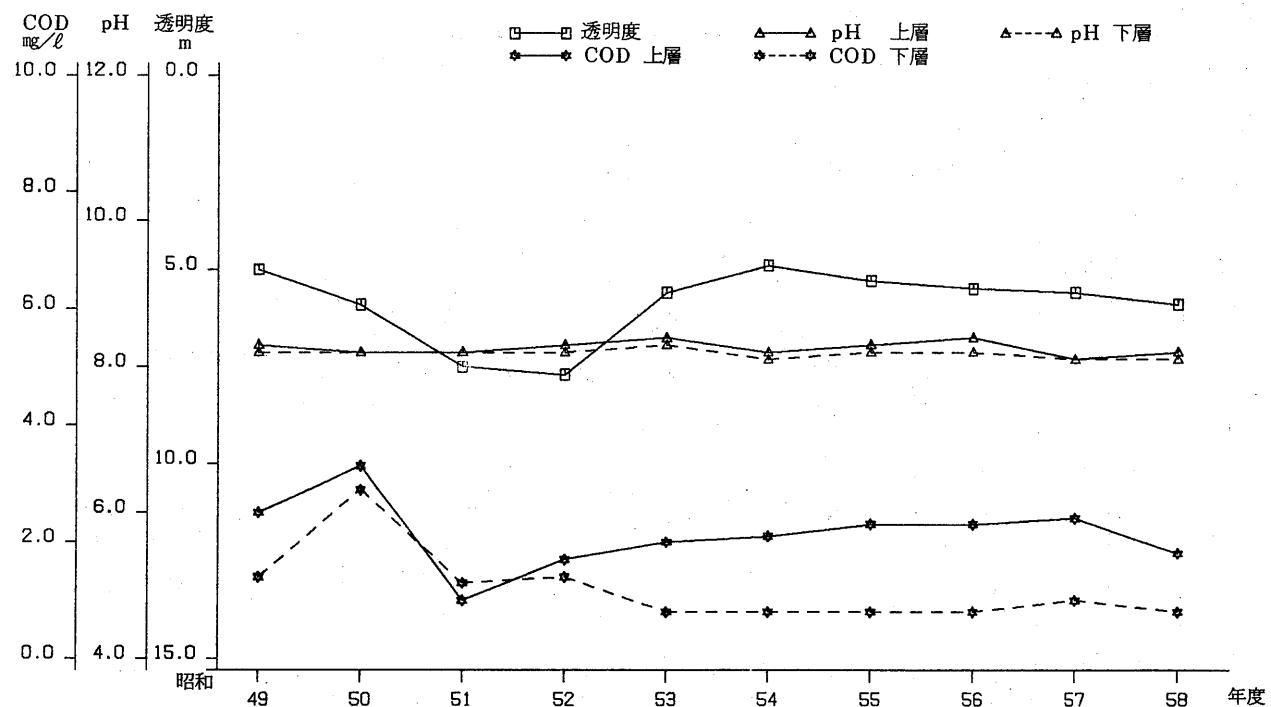
(8) 東京湾の主要地点における水質経年変化図（年平均値）
 （透明度、pH、COD、T-N、T-P、クロロフィルa）

図 8-3 中の瀬南



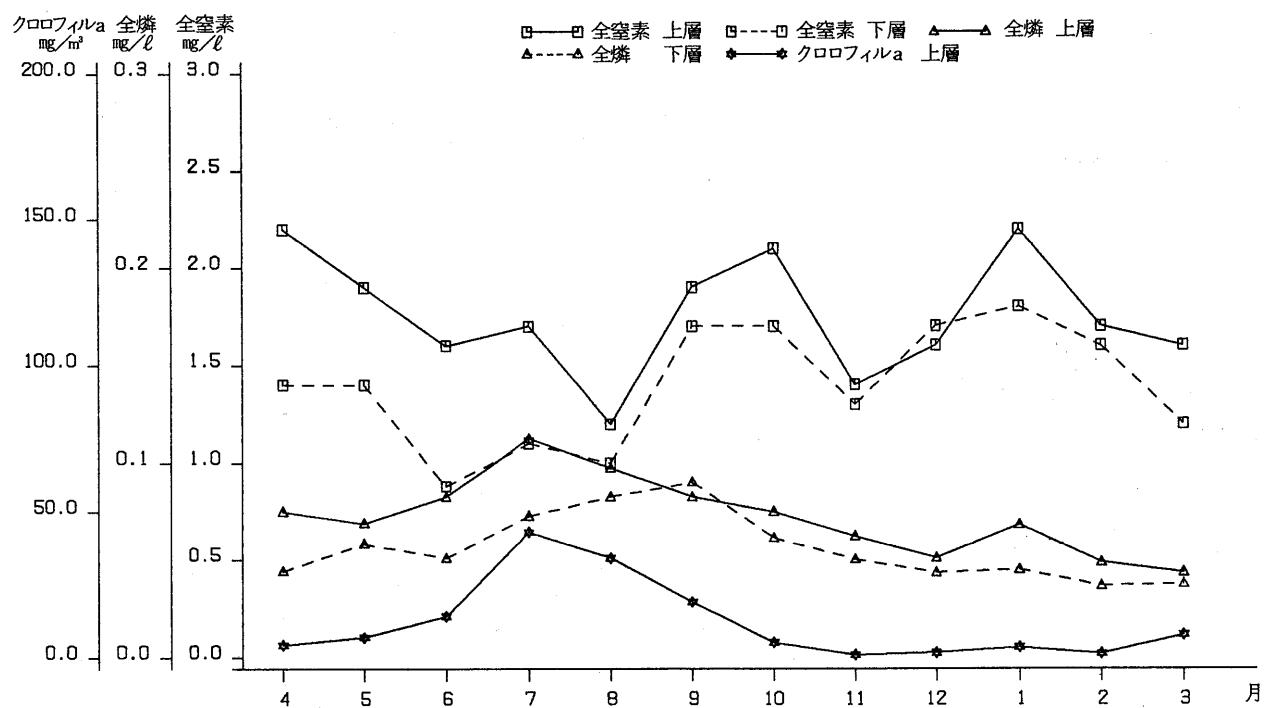
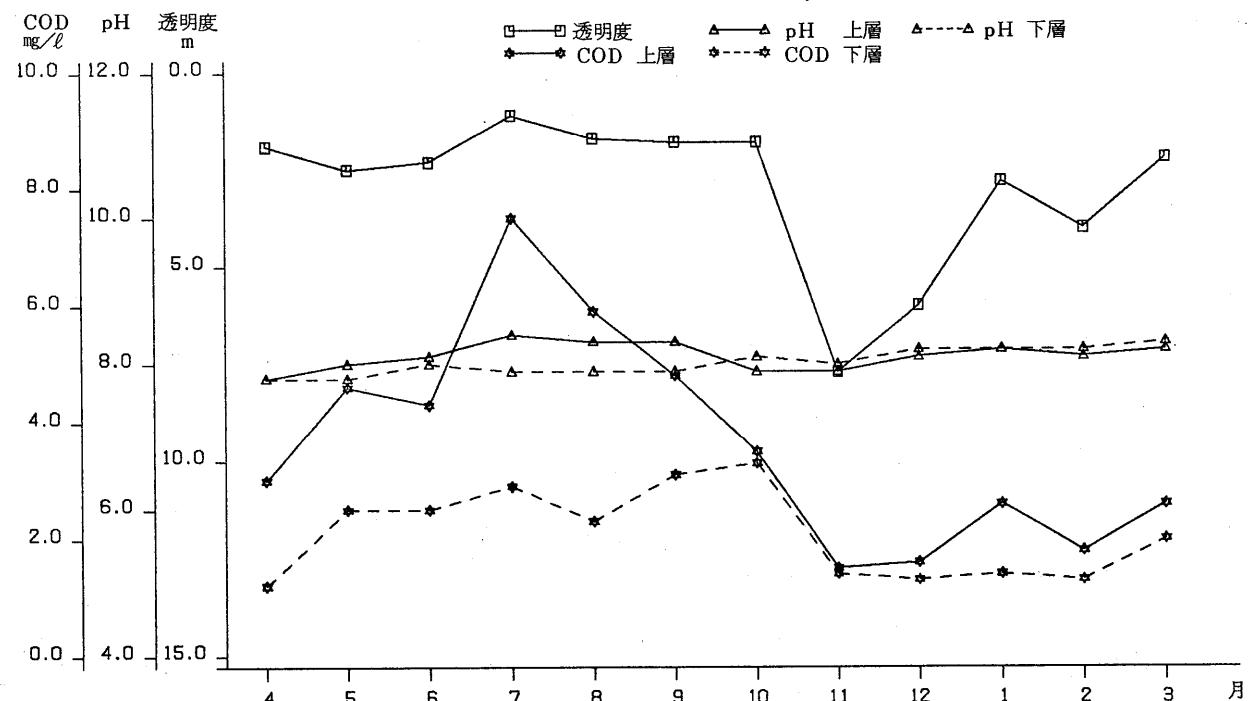
(8) 東京湾の主要地点における水質経年変化図(年平均値)
 (透明度、pH、COD、T-N、T-P、クロロフィルa)

図8-4 浦賀沖



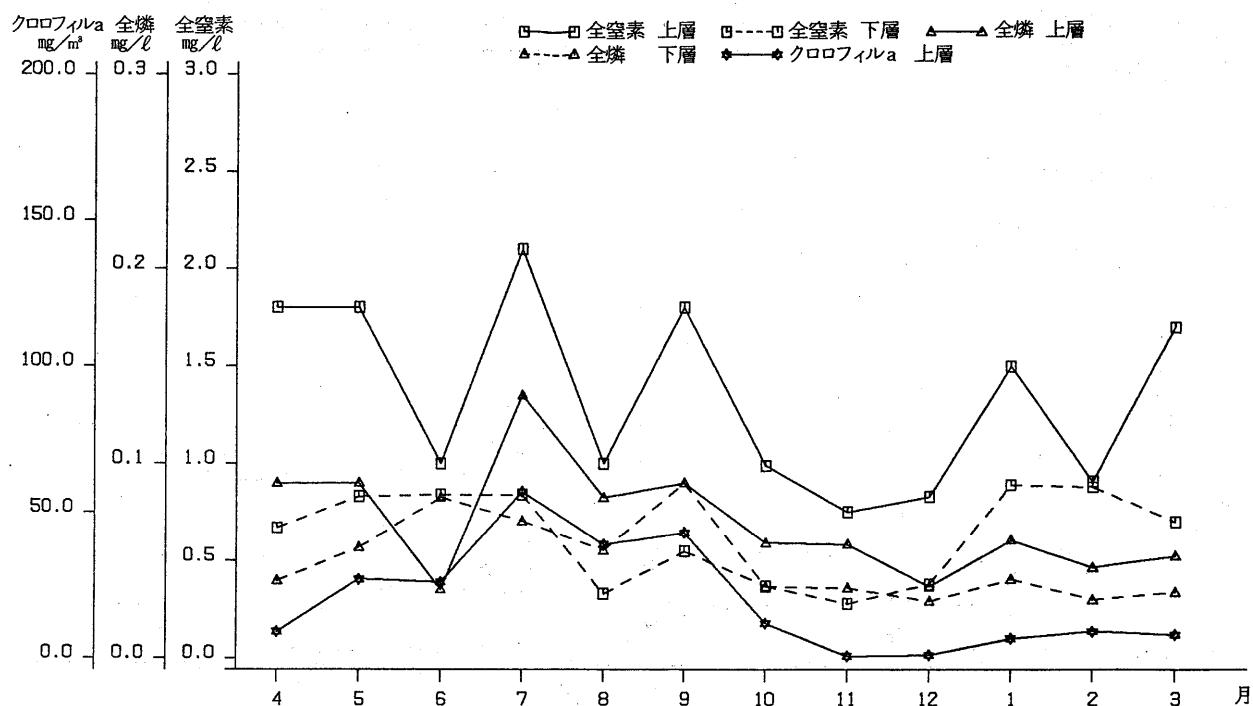
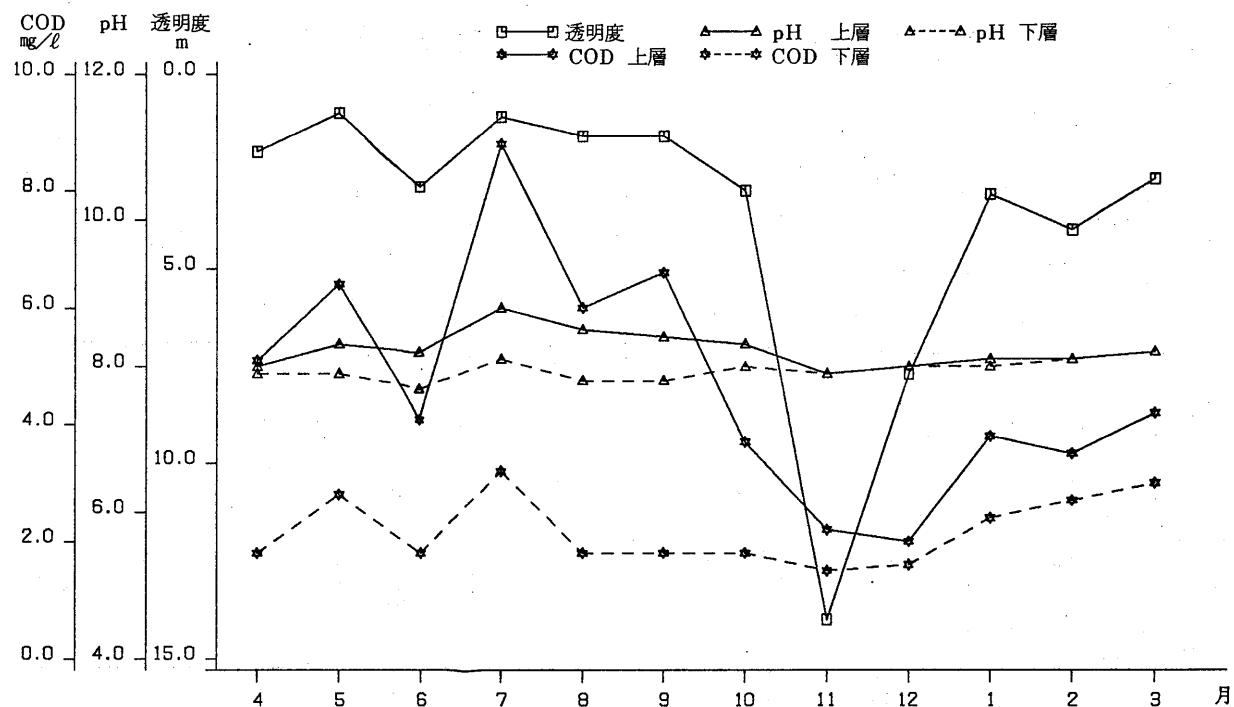
(9) 東京湾の主要地点における水質経月変化図
 (透明度. pH. COD. T-N. T-P. クロロフィルa)

図 9-1 横浜港内



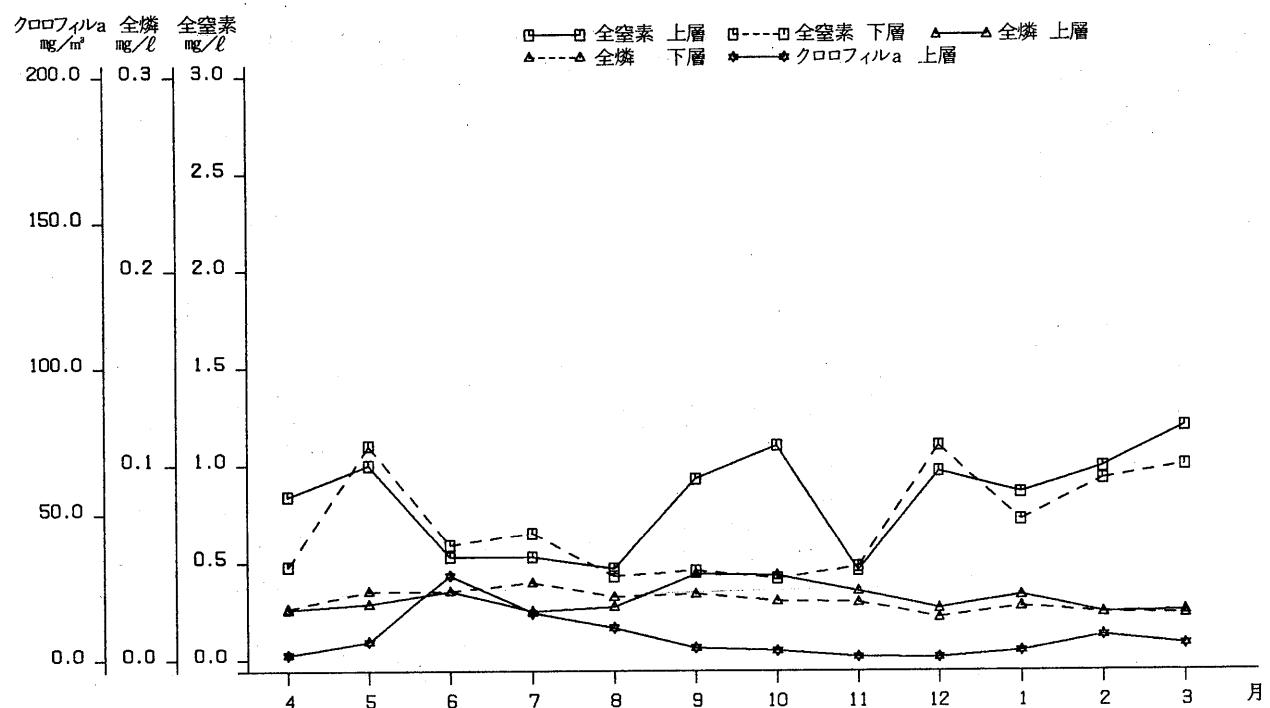
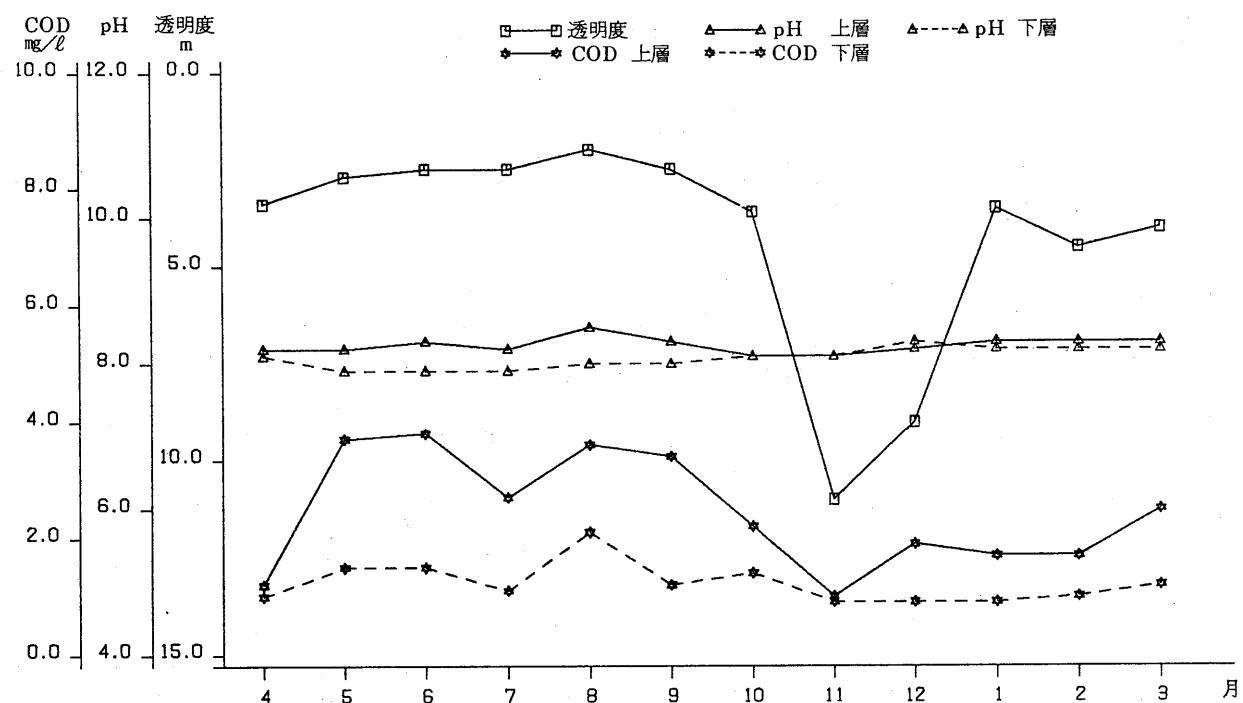
(9) 東京湾の主要地点における水質経月変化図
 (透明度・pH・COD・T-N・T-P・クロロフィルa)

図 9-2 千鳥町沖



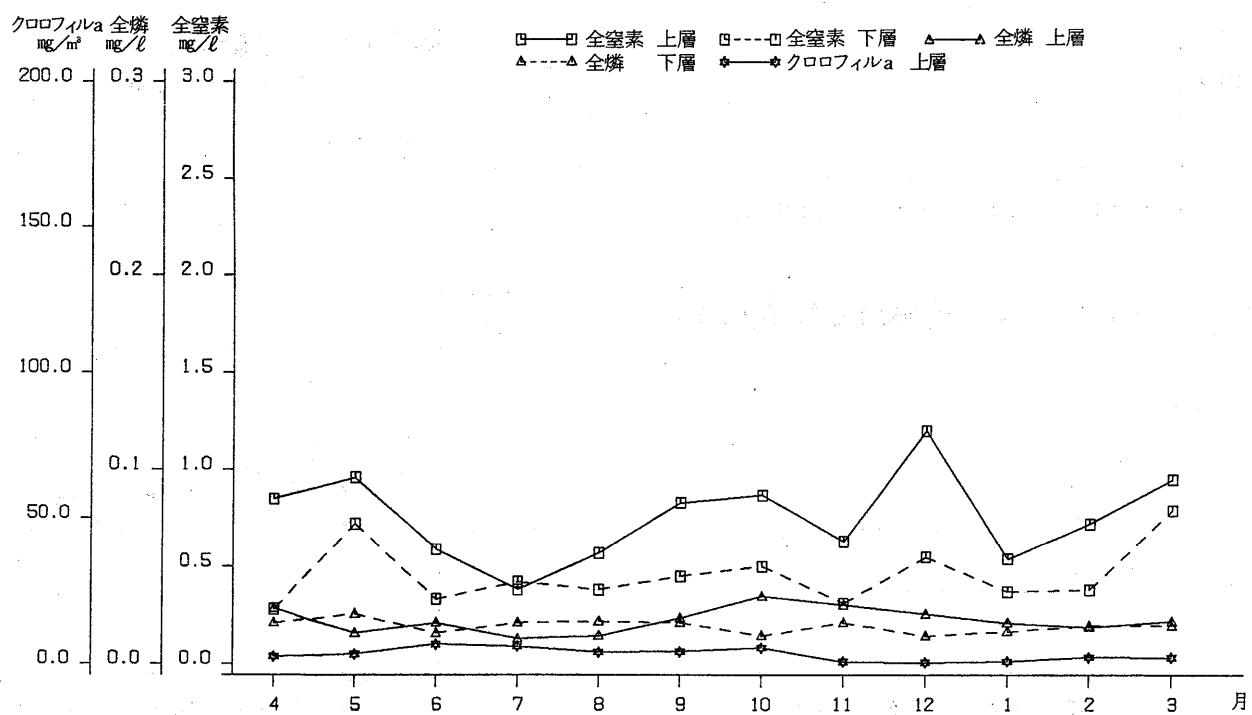
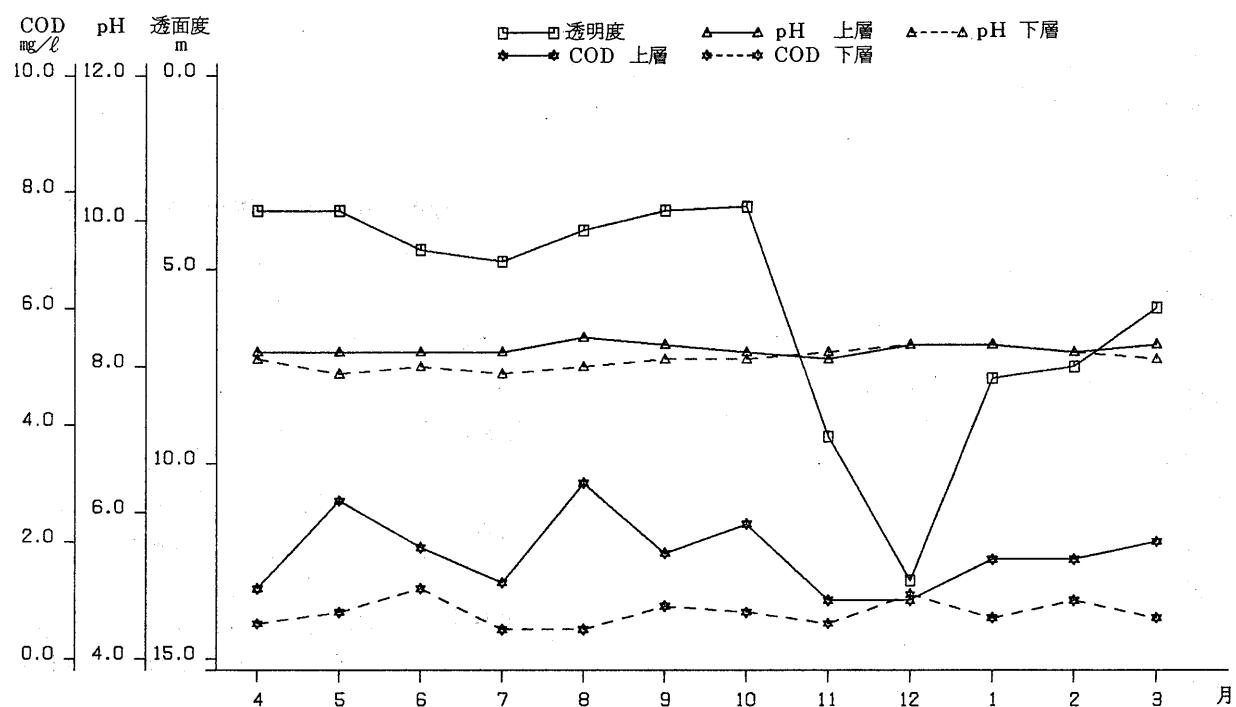
(9) 東京湾の主要地点における水質経月変化図
 (透明度, pH, COD, T-N, T-P, クロロフィルa)

図 9-3 中の瀬南



(9) 東京湾の主要地点における水質経月変化図
(透明度, pH, COD, T-N, T-P, クロロフィルa)

図 9-4 浦賀沖



(10) 相模湾における水質経年変化図(全測定地点の平均値)
 (透明度、COD、T-N、T-P、PO₄-P)

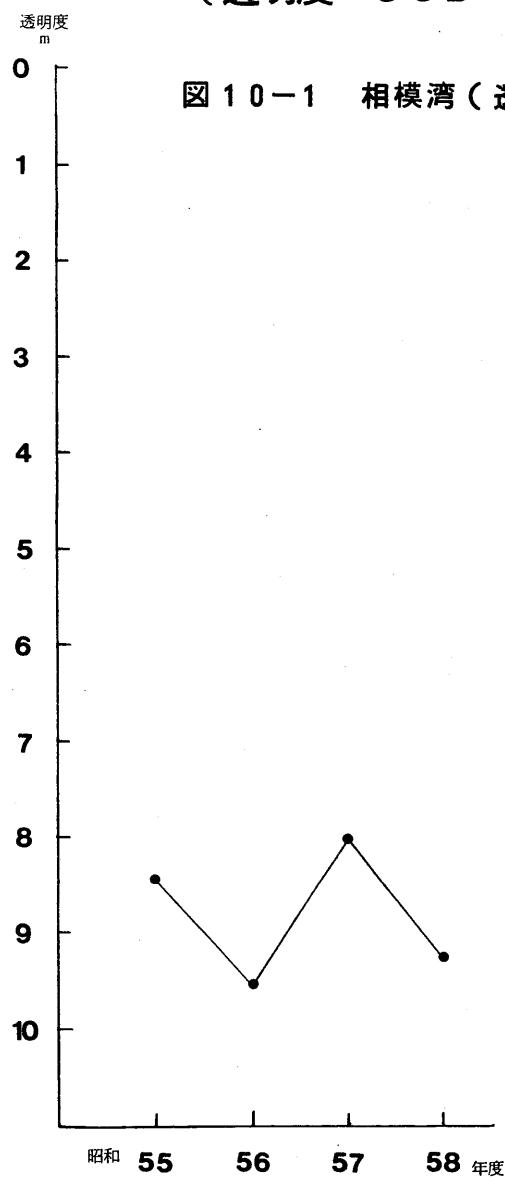


図 10-1 相模湾(透明度)

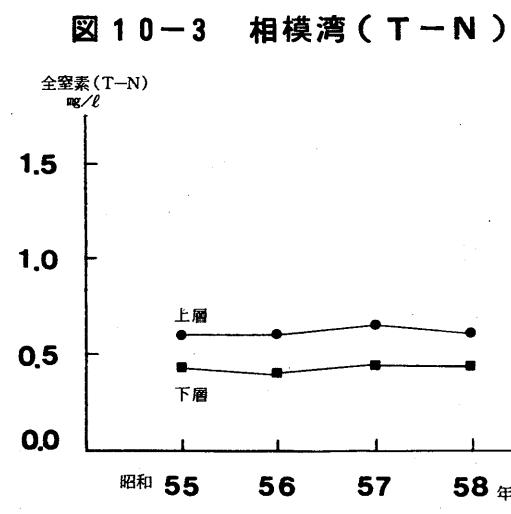


図 10-3 相模湾(T-N)

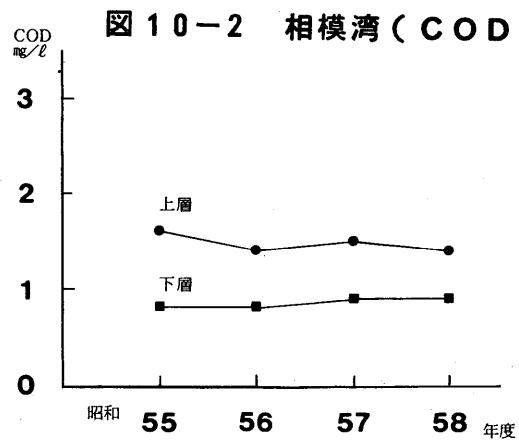


図 10-2 相模湾(COD)

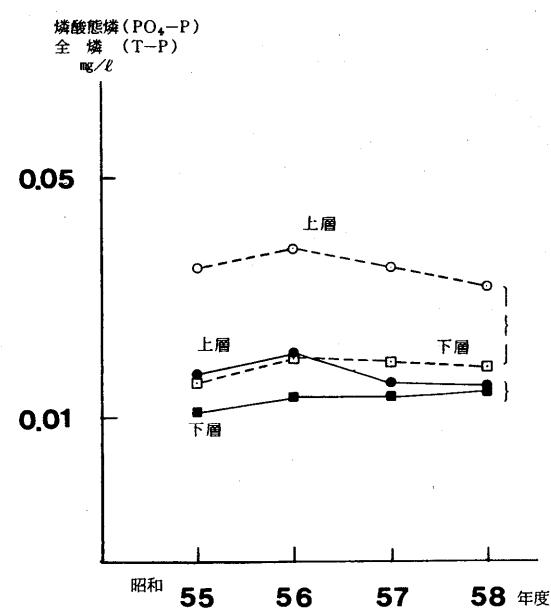
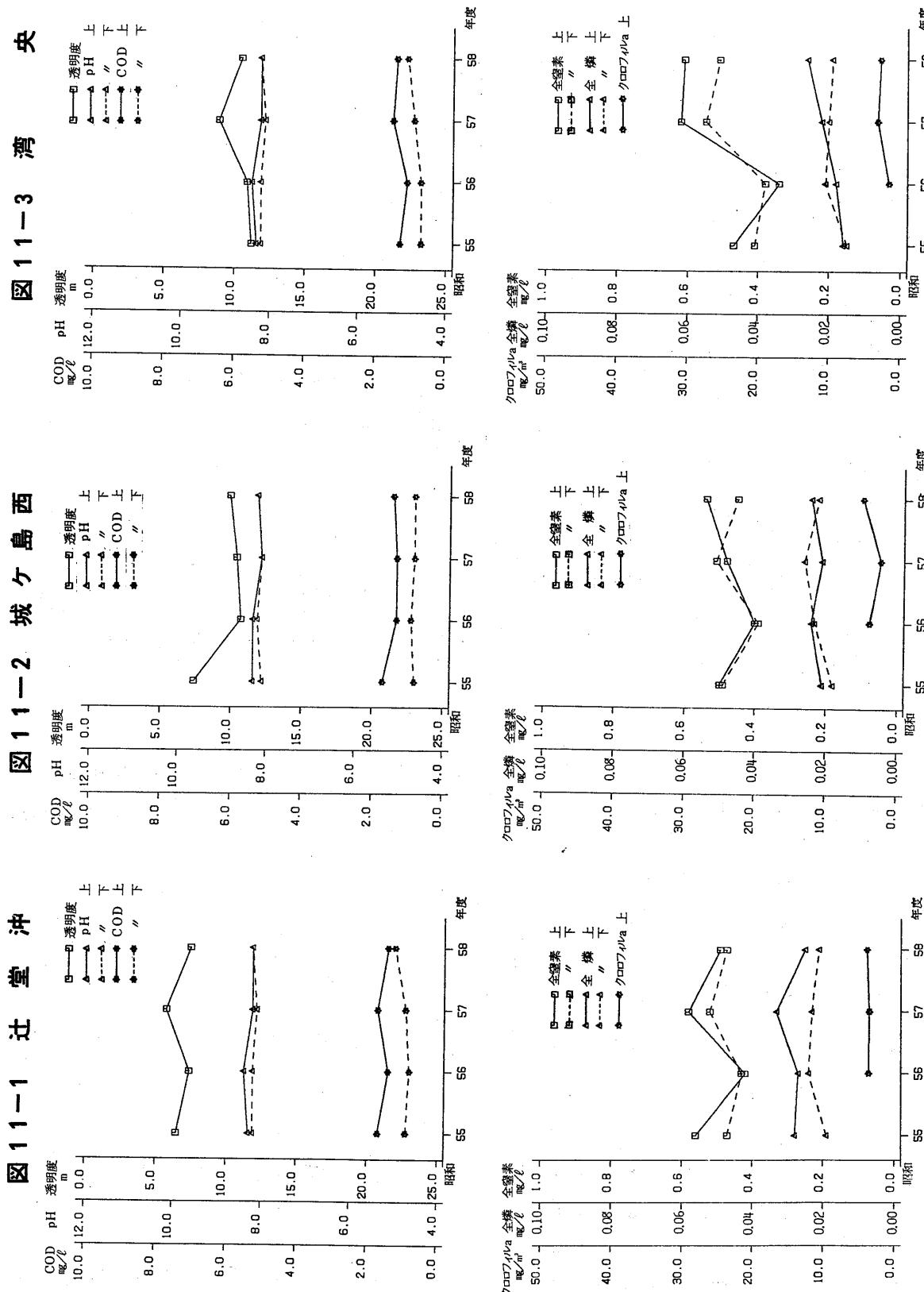


図 10-4 相模湾
 (T-P, PO₄-P)

(11) 相模湾の主要地点における経年変化図(年平均値)

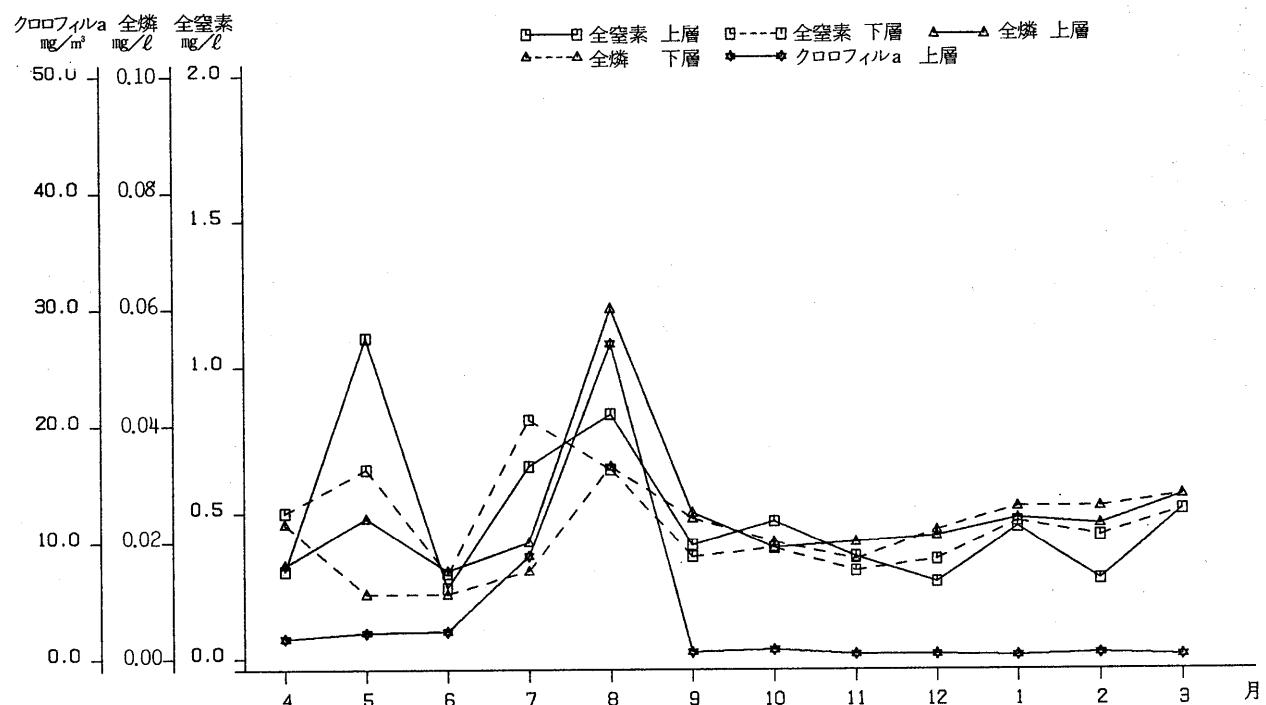
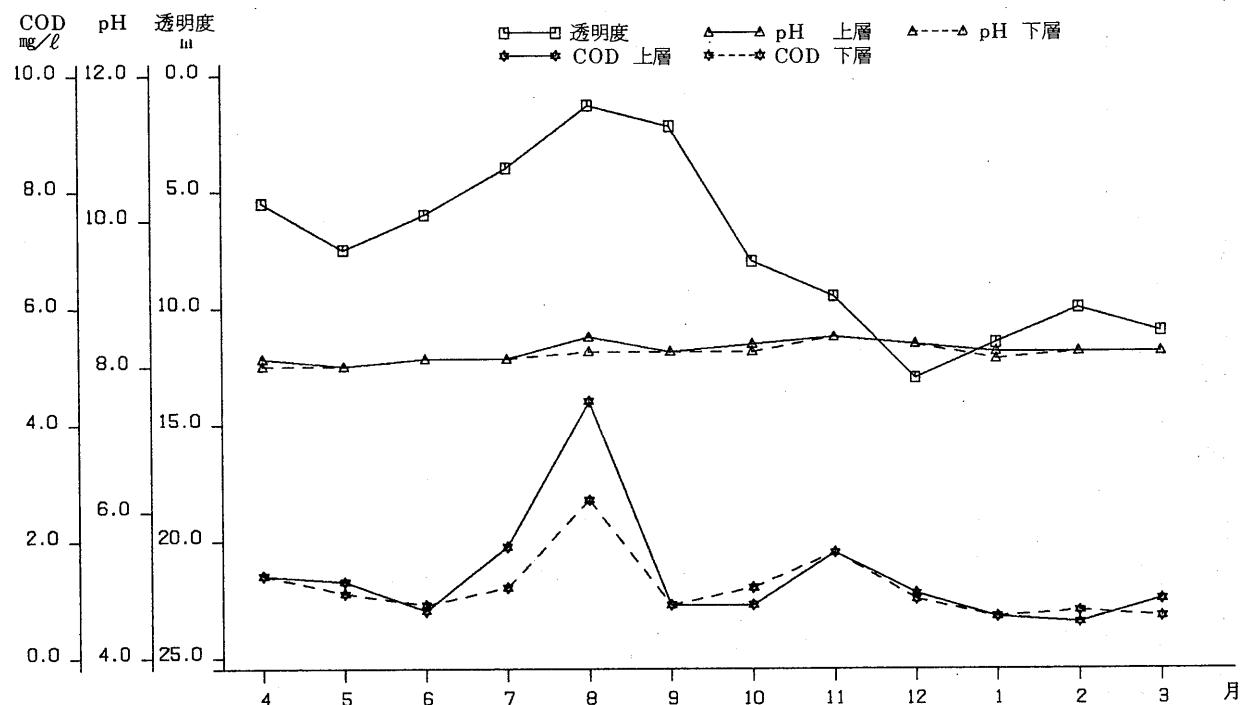
図 11-1 沖 池 堂 口 11-2 城ヶ島 西 図 11-3 湾 中



(12) 相模湾の主要地点における水質経月変化図

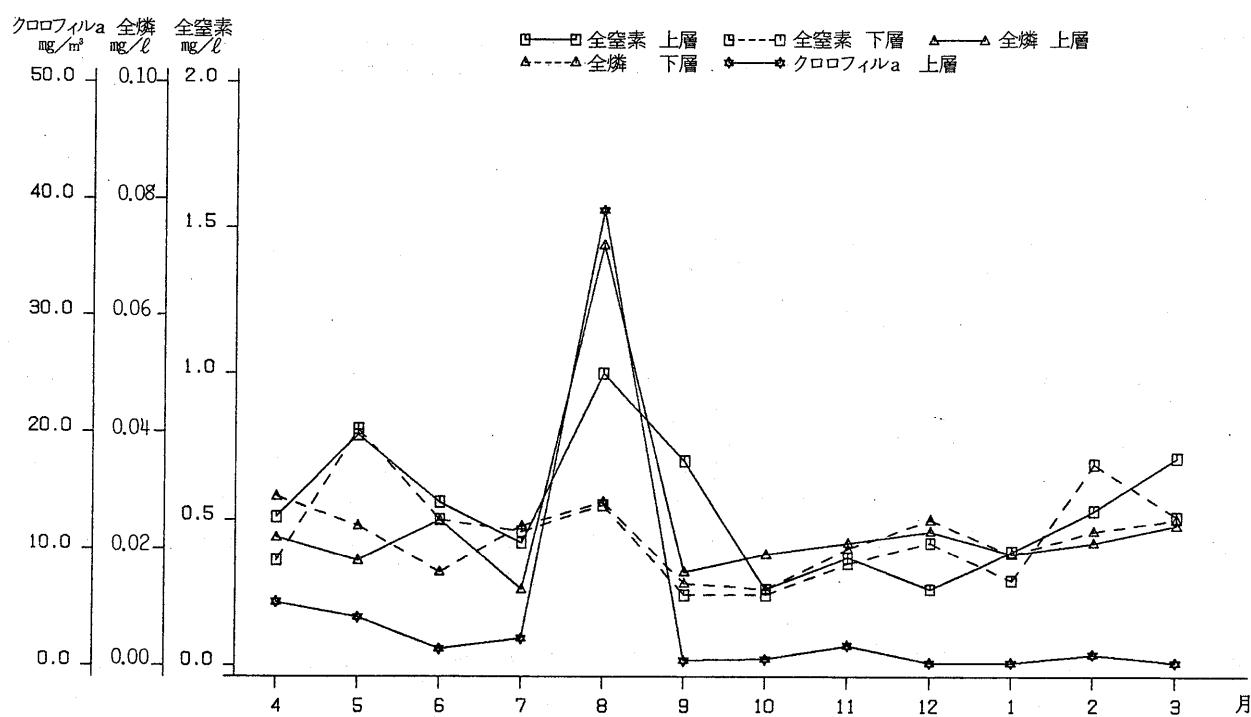
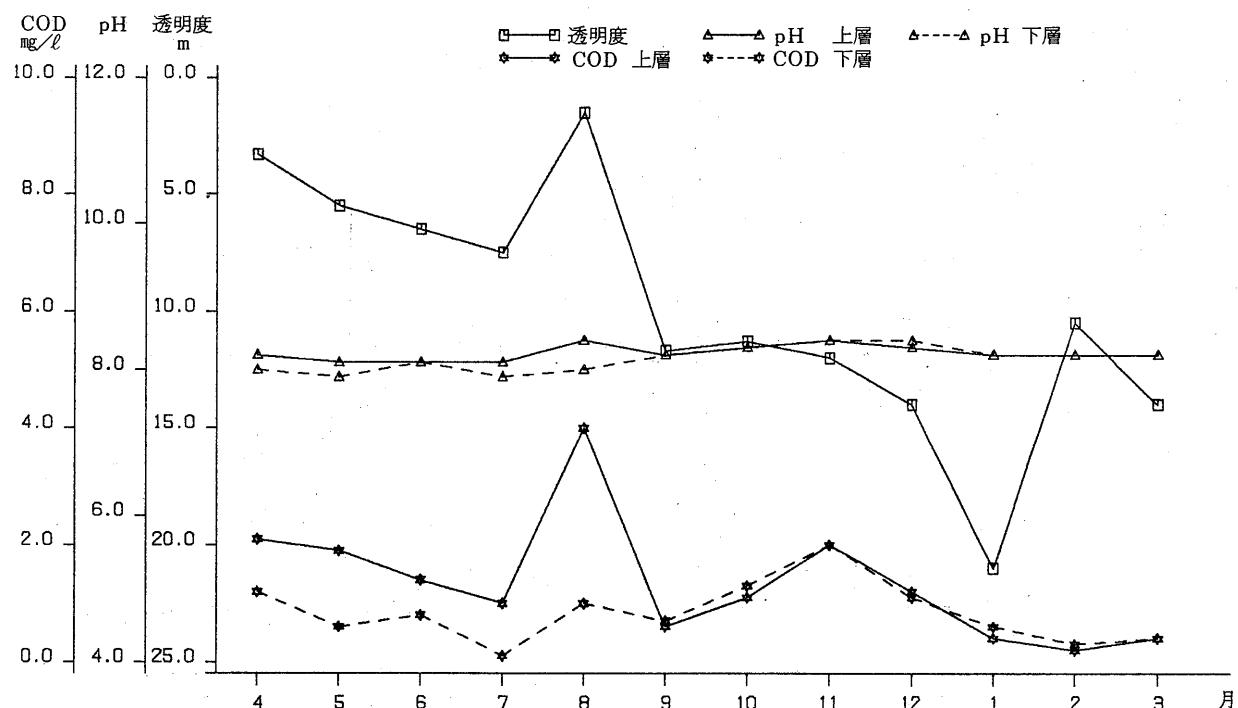
(透明度. pH. COD. T-N. T-P. クロロフィルa)

図 12-1 辻 堂 沖



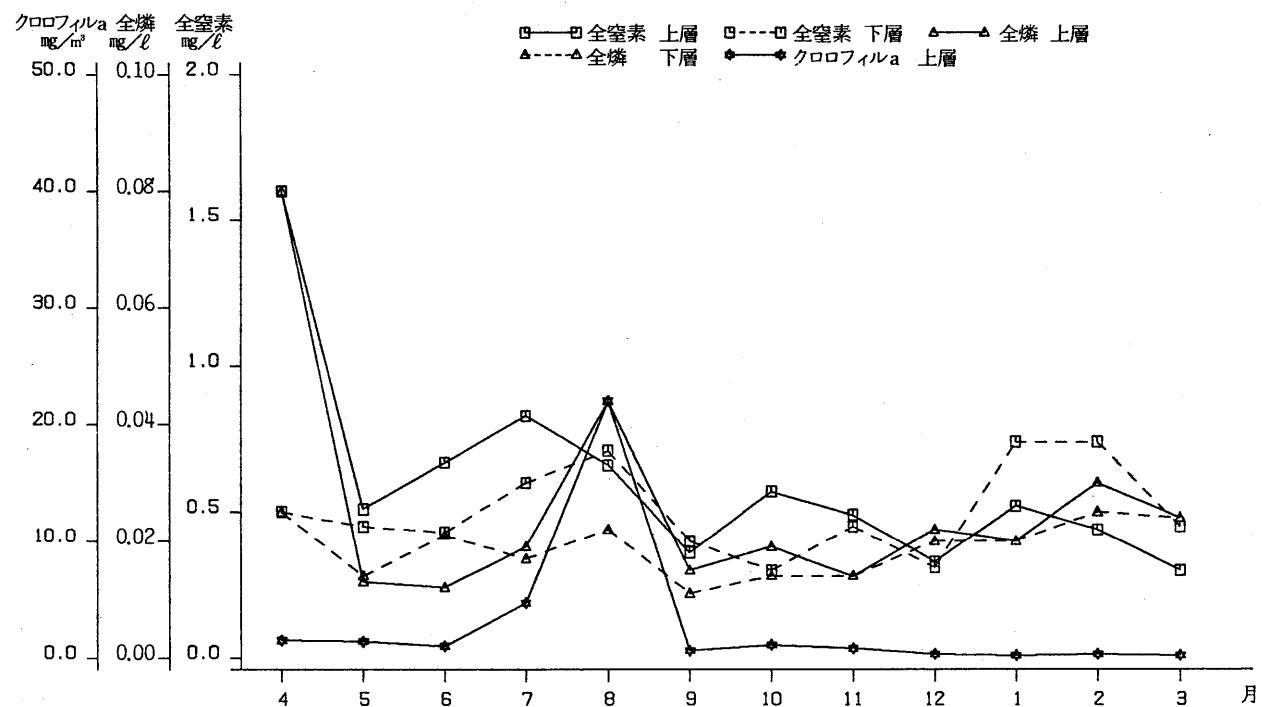
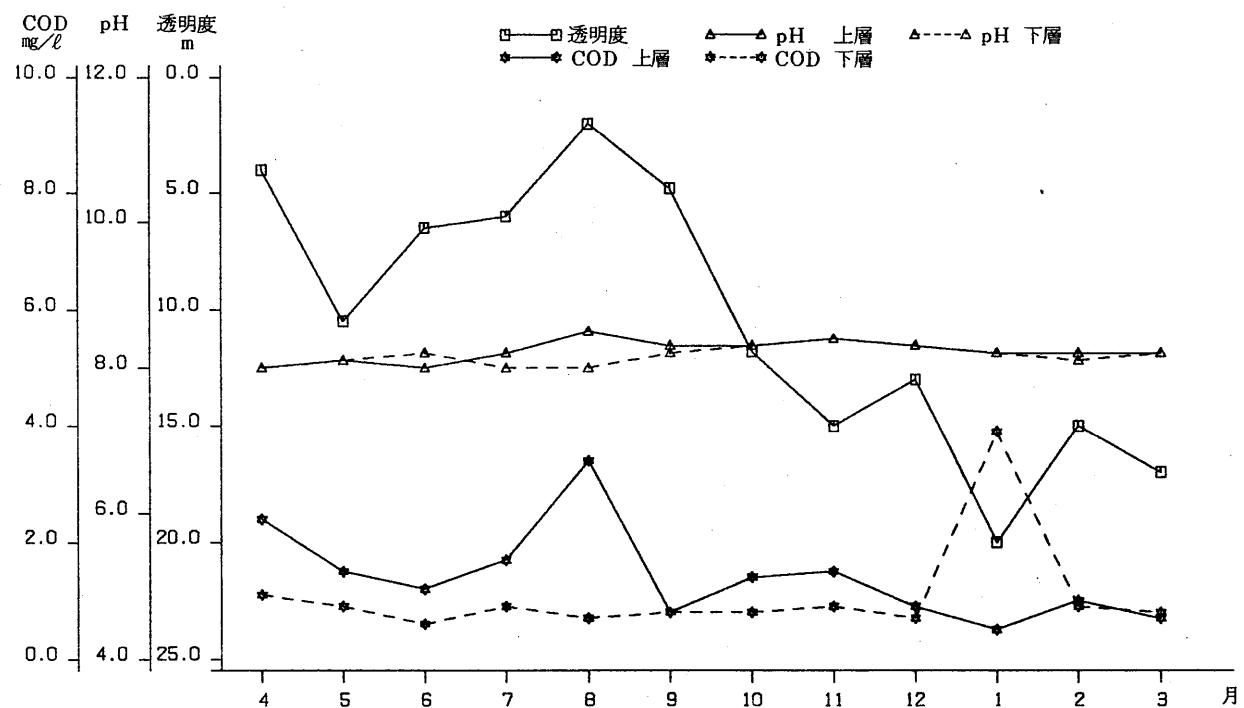
(12) 相模湾の主要地点における水質経月変化図
 (透明度. pH. COD. T-N. T-P. クロロフィルa)

図12-2 城ヶ島西



(12) 相模湾の主要地点における水質経月変化図
(透明度. pH. COD. T-N. T-P. クロロフィルa)

図 12-3 湾 央



表

)

)

表-1 各測定地点におけるBOD(COD)年平均値経年変化

1. 河川(BOD)年平均値経年変化

(単位:mg/ℓ)

水域(支川)	類型	番号	測定地点	47~53年度 平均	54年度	55年度	56年度	57年度	58年度
多摩川	C	①	多摩川原橋	7.6	8.4	9.2	9.0	5.0	5.3
		2	多摩水道橋	6.0	6.0	6.1	6.3	4.3	4.3
		3	二子橋	11	8.5	9.4	9.3	6.6	5.9
		④	田園調布取水堰(H)	※1 8.3	6.9	6.7	7.6	5.7	5.1
	D	5	ガス橋	7.3	5.6	5.1	6.7	5.1	5.3
		6	六郷橋	4.8	4.6	4.0	4.1	3.5	3.2
		⑦	大師橋	4.1	4.1	3.5	3.3	2.6	2.7
(三沢川)	C	8	一の橋	—	—	18	17	24	22
(平瀬川)	C	9	平瀬橋	14	14	12	20	14	18
鶴見川	D	10	千代橋	13	12	11	11	13	9.6
		⑪	亀の子橋	13	13	14	14	10	9.7
	E	⑫	大綱橋	14	15	16	15	10	9.8
		13	末吉橋	16	15	14	14	7.8	7.0
		⑭	臨港鶴見川橋	7.9	7.6	6.6	5.3	3.8	3.5
恩田川	D	15	都橋	※1 20	16	14	15	14	11
(早渕川)	E	16	峯大橋	23	23	18	20	19	15
(矢上川)	E	17	一本橋	44	36	28	30	33	30
入江川	E	⑯	入江橋	50	54	49	38	27	20
帷子川	E	⑯	水道橋	20	17	16	17	17	16
大岡川	E	⑰	清水橋	19	8.8	8.9	11	8.9	8.1
宮川	E	⑱	瀬戸橋	15	15	14	21	11	12
侍従川	E	⑲	平瀬橋	13	13	11	11	8.4	8.3
鷹取川	E	⑳	追浜橋	23	22	19	22	18	19
平作川	E	㉑	夫婦橋	21	10	7.9	9.4	7.5	8.6
松越川	E	㉒	竹川合流後	—	—	11	16	14	16

水域(支川)	類型	番号	測定地点	47~53年度 平均	54年度	55年度	56年度	57年度	58年度
下山川	E	②6	下山橋	6.7	5.7	5.8	6.3	6.7	8.4
森戸川 ※葉山町内	E	②7	森戸橋	9.8	9.1	8.0	9.5	10	11
田越川	E	②8	渚橋	5.7	3.9	3.2	3.8	2.8	2.9
滑川	E	②9	滑川橋	14	7.6	4.5	4.8	6.3	3.2
神戸川	E	③0	神戸橋	17	21	13	17	17	19
境川	D	31	境橋	※2 12	8.9	11	13	12	12
		32	鶴間橋	27	27	24	25	27	17
		33	新道大橋	※1 22	20	22	23	20	15
		34	高鎌橋	18	26	18	19	21	18
		35	大道橋	14	12	12	12	12	11
		36	境川橋	14	11	11	11	10	10
(柏尾川)	D	37	吉倉橋	※1 18	19	18	18	22	19
		38	鷹匠橋	—	—	12	11	13	14
		39	川名橋	14	10	10	9.2	9.0	9.6
引地川	D	40	下土棚大橋	※1 9.2	9.0	7.4	9.1	9.4	10
		41	石川橋	9.4	10	8.9	9.4	10	9.3
		42	富士見橋	9.4	8.2	7.6	7.8	7.8	8.3
相模川	A	43	小倉橋	1.3	0.8	0.9	1.0	1.0	1.0
		44	昭和橋	1.4	1.4	1.4	1.5	2.0	2.1
		45	相模大橋	1.6	1.3	1.3	1.2	1.5	1.4
		46	寒川取水堰(上)	1.9	1.3	1.5	1.4	1.7	1.4
	C	47	馬入橋	2.8	2.3	2.4	2.9	3.0	1.9
(鳩川)		48	まぶね橋	7.3	9.9	11	18	11	7.1
(中津川)		49	第1鮎津橋	1.2	1.2	1.3	1.1	1.4	1.5
(小鮎川)	A	50	第2鮎津橋	5.6	6.4	5.6	7.3	4.7	4.6
(玉川)		51	相川水位観測所	9.1	4.2	4.3	4.3	3.9	4.3
(永池川)		52	本川合流前	※1 6.7	6.4	7.4	9.8	8.3	8.6
(目久尻川)	C	53	河原橋	13	8.5	6.8	9.6	7.6	6.8

水域(支川)	類型	番号	測定地点	47~53年度 平均	54 年度	55 年度	56 年度	57 年度	58年度
(小出川)	C	54	宮の下橋	※3 12	9.1	10	13	10	10
金目川	A	55	小田急鉄橋	6.7	5.0	3.8	5.7	5.9	5.5
	C	56	花水橋	12	9.0	9.0	8.2	11	9.6
(鈴川)	C	57	渋田川合流前	※1 5.3	5.2	6.8	6.6	6.5	5.4
		58	鈴川合流前	※1 6.3	5.6	8.2	9.1	7.8	9.0
葛川	C	59	吉田橋	11	8.0	8.4	10	9.3	8.8
中村川	C	60	押切橋	5.1	4.6	4.8	5.8	4.6	3.5
森戸川	D	61	万石橋	2.2	2.6	2.3	2.4	2.3	2.2
* 小田原市内		62	親木橋	10	7.3	7.9	7.5	7.4	7.6
酒匂川	A	63	十文字橋	1.5	0.9	1.0	1.1	0.9	0.7
		64	報徳橋	1.4	0.9	0.9	1.1	1.1	1.3
		65	飯泉取水堰(上)	1.7	1.1	1.2	1.2	1.1	1.6
	B	66	酒匂橋	—	—	1.3	1.4	1.2	1.5
(鮎沢川)	A	67	峰下橋	※1 1.0	1.1	1.0	1.1	1.1	0.8
(川音川)		68	文久橋	※1 0.9	1.1	0.8	1.0	0.8	0.6
(狩川)		69	狩川橋	1.9	1.4	1.6	1.8	1.9	2.0
山王川	E	70	足柄小学校前	2.5	2.3	2.2	2.0	1.5	1.3
		71	山王橋	4.4	3.0	3.1	3.8	3.7	3.0
早川	A	72	観光会館前	※1 1.6	1.5	1.5	1.1	1.0	1.0
		73	早川橋	1.7	1.8	1.5	1.1	1.5	1.5
新崎川	B	74	吉浜橋	1.4	1.6	1.4	1.6	1.5	1.3
千歳川	B	75	千歳橋	2.8	3.6	3.3	2.8	2.5	2.2
丹沢湖流入河川 (落合発電所放流水)	A	76	落合発電所	—	—	0.9	0.8	0.7	0.5
(玄倉川)		77	玄倉水位観測所	—	—	1.0	0.7	0.5	0.5
(河内川)		78	湖流入前	—	—	0.9	0.7	0.8	0.6
(世附川)		79	湖流入前	—	—	0.9	0.6	0.4	0.4

注 1. 番号が○でかこまれている測定地点は、環境基準点である。(以下同じ。)

2. ※1 : 51年度から53年度までの各年度の年平均値の平均値

※2 : 49年度から53年度までの各年度の年平均値の平均値

※3 : 48年度から53年度までの各年度の年平均値の平均値

3. 年平均値は、日間平均値の平均値(以下同じ。)

2. 相模湖(BOD)、津久井湖(BOD)、芦ノ湖(COD)及び丹沢湖(COD)年平均値経年変化

水域	類型	番号	測定地点	層	48-53年度 平均	54年度	55年度	56年度	57年度	58年度
相 模 湖	河川 A	①	境川橋	上	1.9	1.2	1.3	1.2	1.5	1.1
				下	1.8	1.9	1.6	1.5	1.5	1.4
				全	1.8	1.5	1.5	1.4	1.5	1.2
		2	日連大橋	上	2.8	1.3	1.7	1.7	1.3	0.8
				下	1.6	1.3	1.2	1.3	1.0	1.1
				全	2.2	1.3	1.5	1.5	1.2	1.0
		3	湖央西部	上	2.7	2.0	2.1	1.7	1.3	1.9
				下	1.3	1.2	1.1	1.2	1.2	1.0
				全	1.9	1.5	1.6	1.5	1.3	1.5
		4	湖央東部	上	2.6	2.0	1.7	1.8	1.5	1.5
				下	1.4	1.0	0.8	1.2	0.9	0.8
				全	1.8	1.4	1.3	1.6	1.2	1.2
		5	相模湖大橋	上	2.8	2.5	1.6	2.1	2.0	1.8
				下	1.5	1.0	0.9	1.6	1.0	0.7
				全	1.9	1.7	1.3	1.9	1.5	1.3
津 久 井 湖	河川 A	①	沼本ダム	上	1.7	1.3	1.3	1.4	0.8	1.2
				下	1.6	1.2	1.3	1.3	1.0	1.2
				全	1.6	1.3	1.3	1.4	0.9	1.2
		2	名手橋	上	2.6	2.2	1.6	2.4	3.1	2.5
				下	1.4	1.1	1.1	1.4	1.1	1.2
				全	1.9	1.6	1.4	1.9	2.1	1.9
		3	湖央部	上	1.8	1.3	1.2	1.4	1.3	1.8
				下	1.5	1.2	1.1	1.0	0.9	1.1
				全	1.6	1.3	1.2	1.2	1.1	1.5
		4	道志橋	上	3.5	2.5	3.0	2.6	1.2	2.8
				下	2.4	1.9	2.0	2.5	1.1	2.4
				全	2.9	2.3	2.6	2.6	1.2	2.7

水域	類型	番号	測定地點	層	48~53年度 平均	54年度	55年度	56年度	57年度	58年度
芦ノ湖	湖沼AA	①	湖北中央部	上	1.7	2.2	1.7	2.4	2.3	1.8
				下	1.5	2.0	1.3	1.9	1.5	1.2
				全	1.7	2.2	1.5	2.1	1.9	1.6
		②	湖央部	上	1.6	2.2	1.6	2.1	2.0	1.7
				下	1.3	1.4	1.1	1.3	1.3	1.2
				全	1.6	2.1	1.4	1.7	1.7	1.4
		③	湖西部	上	1.8	2.4	1.7	2.0	2.2	1.7
				下	1.3	1.5	1.1	1.3	1.5	0.9
				全	1.6	2.1	1.4	1.7	1.9	1.4
		④	湖東部	上	1.8	2.0	1.6	2.2	2.5	1.6
				下	1.3	1.4	1.5	1.4	1.5	1.2
				全	1.6	2.0	1.6	1.8	2.0	1.4
丹沢湖	湖沼A	①	湖央部	上	—	—	1.5	1.4	1.4	1.3
				下	—	—	0.7	1.0	1.1	0.8
				全	—	—	1.1	1.2	1.3	1.1
		2	大仏大橋	上	—	—	1.3	1.8	1.8	1.6
				下	—	—	0.8	1.0	1.4	1.0
				全	—	—	1.1	1.4	1.7	1.3
		3	湖東部	上	—	—	1.1	1.8	1.5	1.4
				下	—	—	0.9	1.0	1.2	1.0
				全	—	—	1.0	1.4	1.4	1.2
		4	湖西部	上	—	—	2.2	2.4	2.0	2.0
				下	—	—	0.8	1.0	1.3	1.1
				全	—	—	1.5	1.7	1.7	1.6

3. 東京湾(COD)年平均値経年変化

番号	測定地点	類型	層	47~53年度 平均	54年度	55年度	56年度	57年度	58年度
1	多摩川河口先 N 35°32'06" E139°46'23"	C	上	—	—	4.6	7.4	4.9	6.1
			下	—	—	4.0	5.9	4.0	5.2
			全	—	—	4.3	6.6	4.5	5.7
2	川崎航路 N 35°30'13" E139°46'52"	C	上	—	—	3.2	5.6	3.6	4.8
			下	—	—	2.1	2.8	1.8	3.0
			全	—	—	2.7	4.2	2.7	3.9
③	京浜運河千鳥町 N 35°30'04" E139°45'24"	C	上	2.9	4.5	3.8	6.1	3.7	4.4
			下	1.8	3.9	2.8	2.3	1.8	2.5
			全	2.4	4.3	3.3	4.2	2.7	3.5
④	川崎港防波堤沖 N 35°28'33" E139°44'57"	C	上	2.9	4.4	4.4	6.8	3.9	5.1
			下	1.5	2.9	2.1	2.2	1.4	2.6
			全	2.2	3.5	3.2	4.5	2.7	3.9
⑤	京浜運河扇町 N 35°29'19" E139°43'28"	C	上	3.0	5.0	3.9	6.4	3.7	4.5
			下	2.1	3.2	2.5	2.4	1.8	2.7
			全	2.6	4.0	3.2	4.4	2.8	3.6
⑥	鶴見川河口先 N 35°28'22" E139°41'19"	C	上	5.4	5.6	6.3	6.5	5.3	4.5
			下	3.9	2.7	3.2	2.7	3.0	2.8
			全	4.6	3.9	4.8	4.6	4.2	3.7
⑦	横浜港内 N 35°27'25" E139°39'01"	C	上	4.2	4.4	4.7	4.6	6.0	3.6
			下	3.4	2.0	2.3	1.9	2.3	2.1
			全	3.7	3.1	3.5	3.3	4.2	2.9
⑧	磯子沖 N 35°23'28" E139°39'04"	C	上	4.1	3.9	3.5	6.9	3.6	4.1
			下	2.9	1.6	2.1	1.7	2.5	2.1
			全	3.5	2.9	2.8	4.4	3.1	3.1
⑨	夏島沖 N 35°18'44" E139°39'06"	C	上	3.8	2.9	3.2	3.1	3.3	2.7
			下	2.9	2.1	2.2	1.8	2.0	2.0
			全	3.3	2.6	2.7	2.5	2.7	2.4
⑩	浮島沖 N 35°30'04" E139°48'42"	B	上	3.0	4.8	3.7	6.2	4.3	5.8
			下	1.4	2.3	1.7	2.5	1.6	2.3
			全	2.2	3.4	2.7	4.4	2.9	4.1
⑪	平潟湾内 N 35°19'28" E139°37'48"	B	上	5.9	4.9	5.0	6.3	5.1	5.5
			下	4.3	3.4	3.5	4.1	3.6	3.5
			全	4.9	4.2	4.3	5.2	4.4	4.5
⑫	千鳥町沖 N 35°28'50" E139°47'56"	B	上	2.6	4.8	3.7	5.5	3.8	4.7
			下	1.2	2.2	1.8	1.9	1.2	2.2
			全	2.0	3.3	2.8	3.7	2.5	3.5
⑬	扇島沖 N 35°27'27" E139°45'05"	B	上	2.5	4.3	4.5	5.6	3.5	6.0
			下	1.2	2.4	1.9	2.1	1.2	2.2
			全	1.9	3.2	3.2	3.9	2.4	4.2

番号	測定地點	類型	層	47~53年度 平均	54年度	55年度	56年度	57年度	58年度
⑭	本牧沖 N 35°24'00" E139°41'28"	B	上	4.1	3.5	3.8	4.5	3.7	3.3
			下	2.8	2.0	1.4	1.2	1.3	1.1
			全	3.4	2.9	2.6	2.8	2.6	2.2
⑮	富岡沖 N 35°22'00" E139°45'40"	B	上	4.1	3.9	3.8	3.6	3.4	2.9
			下	3.2	1.6	2.3	1.4	2.2	1.6
			全	3.6	3.0	3.1	2.5	2.8	2.3
16	平潟湾沖 N 35°20'00" E139°39'42"	B	上	※ 3.9	3.8	3.4	4.6	4.6	2.8
			下	※ 2.7	2.3	2.4	1.5	2.1	1.6
			全	※ 3.1	3.1	2.9	3.1	3.4	2.2
⑯	大津湾 N 35°16'32" E139°42'12"	B	上	3.4	3.1	3.0	2.9	3.3	2.5
			下	2.2	1.4	1.4	1.3	1.4	1.2
			全	2.8	2.4	2.2	2.1	2.4	1.9
⑰	浦賀港内 N 35°14'04" E139°43'40"	B	上	2.6	1.8	2.3	2.6	2.1	1.8
			下	2.3	1.3	1.4	1.5	1.5	1.2
			全	2.4	1.6	1.9	2.1	1.8	1.6
⑲	久里浜港内 N 35°13'13" E139°43'20"	B	上	3.2	2.3	2.5	2.1	2.7	1.7
			下	2.3	1.4	1.6	1.7	1.7	1.4
			全	2.7	1.8	2.1	1.9	2.2	1.6
⑳	中の瀬北 N 35°25'04" E139°44'56"	A	上	4.0	3.8	3.9	4.0	3.6	3.5
			下	2.3	1.1	1.3	1.3	2.2	1.8
			全	3.1	2.5	2.7	2.7	2.9	2.7
㉑	中の瀬南 N 35°20'50" E139°43'30"	A	上	3.4	2.9	3.3	3.0	3.3	2.5
			下	2.2	1.2	1.8	1.4	1.6	1.2
			全	2.8	2.3	2.6	2.2	2.5	1.9
㉒	第三海堡東 N 35°16'56" E139°45'40"	A	上	2.9	2.0	2.2	2.4	2.6	1.9
			下	2.1	1.3	1.0	1.1	1.2	1.0
			全	2.5	1.7	1.6	1.8	1.9	1.5
㉓	浦賀沖 N 35°13'28" E139°46'00"	A	上	2.5	2.1	2.3	2.3	2.4	1.8
			下	1.9	0.8	0.8	0.8	1.0	0.8
			全	2.2	1.5	1.6	1.6	1.7	1.3

注 ※: 49年度から53年度までの各年度の年平均値の平均値

4. 相模湾 (C O D) 年平均値経年変化

番号	測定地点	類型	層	55年度	56年度	57年度	58年度
1 江ノ島西	N $35^{\circ} 17' 54''$ E $139^{\circ} 28' 33''$	A	上	3.1	3.9	3.8	2.6
			下	1.1	1.0	1.2	1.4
			全	2.2	2.5	2.5	2.0
② 辻堂沖	N $35^{\circ} 18' 12''$ E $137^{\circ} 27' 04''$	A	上	1.7	1.4	1.7	1.4
			下	0.9	0.8	0.9	1.2
			全	1.3	1.1	1.3	1.3
③ 城ヶ島沖	N $35^{\circ} 06' 48''$ E $139^{\circ} 37' 48''$	A	上	1.9	1.7	1.4	1.5
			下	0.8	0.9	0.8	0.9
			全	1.3	1.3	1.1	1.2
④ 城ヶ島西	N $35^{\circ} 07' 50''$ E $139^{\circ} 36' 00''$	A	上	1.7	1.3	1.3	1.4
			下	0.8	0.9	0.8	0.8
			全	1.2	1.2	1.1	1.1
⑤ 小網代湾	N $35^{\circ} 10' 00''$ E $139^{\circ} 36' 00''$	A	上	1.3	1.1	1.5	1.3
			下	0.5	0.7	0.7	0.8
			全	0.9	0.9	1.1	1.1
6 小田和湾	N $35^{\circ} 12' 45''$ E $139^{\circ} 36' 35''$	A	上	1.6	1.5	1.5	1.2
			下	1.1	1.1	1.1	1.1
			全	1.3	1.3	1.4	1.2
7 葉山沖	N $35^{\circ} 15' 18''$ E $139^{\circ} 33' 48''$	A	上	1.5	1.3	1.3	1.3
			下	0.8	0.9	0.7	0.9
			全	1.2	1.1	1.0	1.1
⑧ 由比ヶ浜沖	N $35^{\circ} 17' 00''$ E $139^{\circ} 32' 48''$	A	上	1.4	1.1	1.3	1.2
			下	0.9	1.0	1.1	0.9
			全	1.2	1.1	1.3	1.1
9 七里ヶ浜沖	N $35^{\circ} 17' 24''$ E $139^{\circ} 30' 24''$	A	上	1.3	1.3	1.4	1.5
			下	0.9	0.8	1.0	1.1
			全	1.1	1.1	1.2	1.3
10 茅ヶ崎沖	N $35^{\circ} 17' 54''$ E $139^{\circ} 24' 00''$	A	上	1.4	1.8	1.8	1.3
			下	0.8	0.9	1.0	0.9
			全	1.1	1.3	1.4	1.1

番号	測定地點	類型	層	55年度	56年度	57年度	58年度
11 平塚沖	N $35^{\circ} 18' 12''$ E $139^{\circ} 21' 12''$	A	上	2.0	1.5	1.9	1.3
			下	0.8	1.0	1.3	1.1
			全	1.5	1.3	1.6	1.2
⑫ 大磯沖	N $35^{\circ} 17' 24''$ E $139^{\circ} 17' 24''$	A	上	1.4	1.3	1.5	1.5
			下	0.6	0.9	1.0	1.0
			全	1.0	1.1	1.3	1.3
13 湾央東	N $35^{\circ} 14' 36''$ E $139^{\circ} 28' 33''$	A	上	1.5	1.3	1.2	1.3
			下	0.7	0.7	0.9	0.8
			全	1.1	1.1	1.1	1.1
⑭ 湾央	N $35^{\circ} 14' 36''$ E $139^{\circ} 22' 36''$	A	上	1.3	1.1	1.5	1.4
			下	0.7	0.7	0.9	1.1
			全	1.0	0.9	1.2	1.3
15 湾央西	N $35^{\circ} 14' 36''$ E $139^{\circ} 16' 36''$	A	上	1.2	1.4	1.5	1.1
			下	0.8	0.9	0.7	0.6
			全	1.1	1.2	1.1	0.9
16 国府津沖	N $35^{\circ} 16' 08''$ E $139^{\circ} 13' 44''$	A	上	1.1	1.2	1.2	1.2
			下	0.8	0.6	0.5	0.7
			全	1.0	0.9	0.9	1.0
17 小田原沖	N $35^{\circ} 14' 36''$ E $139^{\circ} 11' 24''$	A	上	1.2	1.2	1.3	1.1
			下	0.6	0.7	0.7	0.6
			全	0.9	0.9	1.0	0.9
⑯ 根府川沖	N $35^{\circ} 12' 24''$ E $139^{\circ} 09' 48''$	A	上	1.6	1.0	1.0	1.2
			下	0.8	0.5	0.8	0.7
			全	1.2	0.8	0.9	1.0
19 真鶴沖	N $35^{\circ} 09' 31''$ E $139^{\circ} 09' 48''$	A	上	1.6	1.2	1.3	1.4
			下	0.6	0.5	0.8	0.9
			全	1.1	0.9	1.0	1.2
⑳ 吉浜沖	N $35^{\circ} 08' 26''$ E $139^{\circ} 07' 56''$	A	上	1.3	1.0	1.2	1.2
			下	0.9	0.8	1.1	0.9
			全	1.1	0.9	1.2	1.1

表-2 各測定地点におけるBOD(COD)75%値経年変化

1. 河川(BOD)75%値経年変化

(単位:mg/ℓ)

水域(支川)	類型	番号	測定地 点	47~53年度 平均	54年度	55年度	56年度	57年度	58年度
多摩川	C	①	多摩川原橋	9.8	9.0	12	11	6.8	7.1
		2	多摩水道橋	7.2	6.5	7.9	7.2	5.3	5.0
		3	二子橋	13	9.7	11	10	8.3	8.2
		④	田園調布取水堰上	※1 9.8	7.7	8.4	8.4	7.2	5.9
	D	5	ガス橋	8.8	5.9	6.8	7.3	6.7	6.2
		6	六郷橋	5.5	5.4	3.9	4.8	4.4	3.8
		⑦	大師橋	4.7	4.8	4.2	3.9	2.9	3.1
(三沢川)	C	8	一の橋	—	—	25	17	31	19
(平瀬川)	C	9	平瀬橋	17	18	15	20	17	27
鶴見川	D	10	千代橋	16	12	14	11	14	12
		⑪	亀の子橋	15	16	16	17	11	11
	E	⑫	大綱橋	16	21	17	17	11	12
		13	末吉橋	18	17	16	18	9.0	8.0
		⑭	臨港鶴見川橋	8.7	9.6	6.7	6.8	4.2	3.7
(恩田川)	D	15	都橋	※1 24	21	17	18	15	12
(早渕川)	E	16	峯大橋	25	28	23	29	21	19
(矢上川)	E	17	一本橋	56	43	33	39	37	43
入江川	E	⑯	入江橋	60	65	62	43	37	23
帷子川	E	⑯	水道橋	22	22	16	20	19	23
大岡川	E	⑰	清水橋	23	9.6	9.9	12	10	12
宮川	E	㉑	瀬戸橋	17	15	17	25	15	13
侍従川	E	㉒	平潟橋	15	15	15	13	9.6	8.2
鷹取川	E	㉓	追浜橋	28	28	24	22	22	21
平作川	E	㉔	夫婦橋	24	13	9.9	11	8.2	9.1
松越川	E	㉕	竹川合流後	—	—	11	19	14	18

水域(支川)	類型	番号	測定地点	47~53年度 平均	54年度	55年度	56年度	57年度	58年度
下山川	E	㉖	下山橋	7.1	5.9	5.7	8.1	8.2	8.2
森戸川 ※葉山町内	E	㉗	森戸橋	12	8.7	8.4	11	13	11
田越川	E	㉘	渚橋	7.0	4.4	4.0	3.8	3.3	3.8
滑川	E	㉙	滑川橋	16	9.1	4.9	5.0	5.9	3.9
神戸川	E	㉚	神戸橋	19	22	17	18	17	19
境川	D	31	境橋	※2 14	9.3	12	16	14	13
		32	鶴間橋	33	33	28	31	33	20
		33	新道大橋	※1 25	23	22	26	24	18
		34	高鎌橋	21	25	24	20	22	16
		35	大道橋	※1 17	15	14	14	16	15
		36	境川橋	17	12	13	15	12	12
(柏尾川)	D	37	吉倉橋	※1 21	23	20	22	29	18
		38	鷹匠橋	—	—	14	12	15	12
		39	川名橋	17	11	13	10	9.9	11
引地川	D	40	下土棚大橋	※1 10	10	8.1	10	11	12
		41	石川橋	11	12	9.9	11	12	11
		42	富士見橋	10	8.4	8.1	9.2	8.9	9.5
相模川	A	43	小倉橋	1.6	0.9	1.0	1.1	1.1	1.0
		44	昭和橋	1.7	1.7	1.5	2.1	2.4	2.5
		45	相模大橋	1.8	1.6	1.4	1.5	1.6	1.8
		46	寒川取水堰(上)	2.2	1.6	1.7	1.7	2.1	1.5
	C	47	馬入橋	3.2	2.6	2.5	3.4	3.7	2.2
(鳩川)	A	48	まぶね橋	7.9	11	9.7	22	15	9.2
(中津川)		49	第1鮎津橋	1.4	1.4	1.3	1.4	1.5	1.8
(小鮎川)		50	第2鮎津橋	6.8	7.9	6.8	8.9	5.4	6.1
(玉川)		51	相川水位観測所	12	4.5	5.0	4.7	4.5	5.8
(永池川)		52	本川合流前	8.3	7.1	7.5	13	12	8.9
(目久尻川)		53	河原橋	14	9.1	7.8	12	8.6	7.2
(小出川)	C	54	宮の下橋	※3 14	12	14	14	12	12
金目川	A	55	小田急鉄橋	8.2	5.7	4.2	6.4	6.3	6.5

水域(支川)	類型	番号	測定地 点	47~53年度 平均	54 年度	55 年度	56 年度	57 年度	58 年度
(鈴 川)	C	56	花 水 橋	15	11	9.7	10	13	12
		57	渋田川合流前	※1 6.7	5.3	8.9	7.7	7.5	7.2
		58	鈴川合流前	※1 7.5	7.1	7.1	12	9.8	9.5
葛 川	C	59	吉 田 橋	12	8.6	9.2	13	12	12
中 村 川	C	60	押 切 橋	5.8	5.5	5.9	6.3	4.6	3.8
森 戸 川	D	61	万 石 橋	2.7	2.8	3.1	2.9	2.9	3.1
		62	親 木 橋	11	9.2	9.7	11	9.5	10
酒 勾 川	A	63	十 文 字 橋	1.9	1.0	1.1	1.2	1.1	0.7
		64	報 德 橋	1.7	1.1	0.9	1.3	1.4	1.5
		65	飯泉取水堰(上)	2.2	1.1	1.2	1.4	1.5	2.2
	B	66	酒 勾 橋	2.2	—	1.9	1.8	1.5	2.4
(鮎 沢 川)	A	67	峰 下 橋	※1 1.3	1.1	1.0	1.3	1.0	0.7
(川 音 川)		68	文 久 橋	※1 1.1	1.3	0.8	1.1	1.0	0.8
(狩 川)		69	狩 川 橋	2.3	1.7	1.6	2.1	2.3	3.0
山 王 川	E	70	足柄小学校前	2.9	2.6	2.7	2.0	1.8	1.6
		71	山 王 橋	5.0	3.1	3.5	4.5	5.2	3.7
早 川	A	72	觀 光 會 館 前	※1 2.0	1.7	1.5	1.3	1.1	1.1
		73	早 川 橋	2.0	1.9	1.7	1.5	1.7	1.9
新 崎 川	B	74	吉 浜 橋	1.8	1.7	1.7	1.7	1.5	1.3
千 歳 川	B	75	千 歳 橋	3.3	4.0	3.7	3.3	2.8	2.8
丹沢湖流入河川 (落合発電所放流水)	A	76	落 合 発 電 所	—	—	1.1	0.7	0.9	0.6
(玄 倉 川)		77	玄倉水位観測所	—	—	1.0	1.0	0.5	0.5
(河 内 川)		78	湖 流 入 前	—	—	1.1	0.9	0.7	0.8
(世 附 川)		79	湖 流 入 前	—	—	0.9	0.8	0.5	0.6

- 注 1. 番号が○でかこまれている測定地点は、環境基準点である。(以下同じ。)
2. 75%値とは、年間の日間平均値の全データをその値の小さいものから順に並べたときの
 $0.75 \times n$ 番目(n は日間平均値のデータ数)のデータ値である。
3. ※1 : 51年度から53年度までの各年度の75%値の平均値
※2 : 49年度から53年度までの各年度の75%値の平均値
※3 : 48年度から53年度までの各年度の75%値の平均値

2. 相模湖(BOD)、津久井湖(BOD)、芦ノ湖(COD)及び丹沢湖(COD)75%値経年変化

水域	類型	番号	測定地点	層	48~53年度 平均	54年度	55年度	56年度	57年度	58年度
相 模 湖	河川 A	①	境 川 橋	上	2.0	1.4	1.5	1.8	1.9	1.2
				下	2.0	2.1	1.5	2.0	1.8	1.6
				全	2.1	1.8	1.5	2.0	1.9	1.4
		2	日 連 大 橋	上	3.1	1.6	2.1	1.9	1.5	1.1
				下	1.7	1.5	1.5	1.5	1.3	1.4
				全	2.2	1.5	1.6	1.7	1.6	1.4
		3	湖 央 西 部	上	3.3	2.5	2.5	2.2	1.8	2.5
				下	1.5	1.4	1.2	1.4	1.1	1.2
				全	2.3	1.7	1.6	1.8	1.8	1.7
		4	湖 央 東 部	上	2.9	2.4	1.9	1.8	2.1	1.8
				下	1.5	1.2	1.2	1.3	1.0	1.0
				全	2.1	1.6	1.6	1.7	1.6	1.1
		5	相 模 湖 大 橋	上	3.4	3.5	2.3	3.0	3.5	1.8
				下	1.7	1.1	1.1	1.8	0.8	0.8
				全	2.3	2.2	1.5	2.3	2.4	1.3
津 久 井 湖	河川 A	①	沼 本 ダ ム	上	1.7	1.4	1.6	1.6	0.9	1.5
				下	1.9	1.6	1.6	1.7	1.1	1.3
				全	1.8	1.5	1.6	1.4	0.9	1.3
		2	名 手 橋	上	3.1	2.2	2.0	2.6	2.3	3.1
				下	1.6	1.6	1.4	1.6	1.3	1.3
				全	2.1	1.7	1.6	2.4	1.9	2.1
		3	湖 央 部	上	2.3	1.4	1.3	1.8	1.5	2.2
				下	1.8	1.4	1.5	1.1	0.9	1.2
				全	1.8	1.6	1.4	1.5	1.2	2.0
		4	道 志 橋	上	4.2	3.6	3.6	4.6	1.6	4.6
				下	2.8	2.0	2.2	3.5	1.5	3.2
				全	3.3	2.7	2.5	3.9	1.6	4.1

水域	類型	番号	測定地點	層	48~53年度 平均	54年度	55年度	56年度	57年度	58年度
芦 湖	湖沼 AA	①	湖北中央部	上	1.8	2.6	2.0	2.8	2.6	1.7
				下	1.8	2.2	1.4	1.8	1.6	1.4
				全	1.8	2.5	1.7	2.5	2.1	1.9
		②	湖央部	上	1.8	2.7	1.8	2.4	1.9	1.7
				下	1.6	1.5	1.2	1.6	1.6	1.3
				全	1.8	2.6	1.5	1.8	1.7	1.5
		③	湖西部	上	2.1	2.5	1.7	2.4	2.8	1.9
				下	1.4	1.6	1.2	1.6	1.8	0.8
				全	1.8	2.5	1.6	1.9	2.2	1.5
		④	湖東部	上	2.1	2.4	2.2	2.6	2.8	1.9
				下	1.4	1.5	1.4	1.8	1.6	1.5
				全	1.9	2.3	1.8	1.9	2.3	1.7
丹 湖	湖沼 A	①	湖央部	上	—	—	1.3	1.5	1.6	1.4
				下	—	—	0.8	1.2	0.9	0.8
				全	—	—	1.1	1.4	1.3	1.3
		2	大仏大橋	上	—	—	1.2	1.7	3.0	1.8
				下	—	—	1.0	1.1	1.3	0.9
				全	—	—	1.1	1.5	2.3	1.7
		3	湖東部	上	—	—	1.2	2.0	1.7	1.3
				下	—	—	1.0	1.0	1.0	1.0
				全	—	—	1.2	1.5	1.3	1.7
		4	湖西部	上	—	—	2.3	2.8	1.8	2.7
				下	—	—	0.9	1.0	1.1	1.3
				全	—	—	1.5	1.9	1.6	1.6

3. 東京湾(COD) 75% 値経年変化

番号	測定地点	類型	層	47~53年度 平均	54年度	55年度	56年度	57年度	58年度
1	多摩川河口先 N 35°32'06" E 139°46'23"	C	上	—	—	6.0	8.5	5.5	6.5
			下	—	—	5.0	8.5	4.7	6.3
			全	—	—	5.6	8.5	5.1	6.7
2	川崎航路 N 35°30'13" E 139°46'52"	C	上	—	—	3.6	6.8	4.2	5.8
			下	—	—	2.2	3.0	1.8	3.3
			全	—	—	3.4	4.6	3.0	4.6
③	京浜運河千鳥町 N 35°30'04" E 139°45'24"	C	上	3.2	4.4	5.0	7.2	4.3	5.4
			下	2.1	3.8	3.4	2.3	1.9	2.6
			全	2.6	5.0	4.1	4.8	2.9	3.9
④	川崎港防波堤沖 N 35°28'33" E 139°44'57"	C	上	3.0	4.6	5.2	6.8	4.7	5.5
			下	1.9	3.0	2.4	2.4	1.5	2.8
			全	2.3	3.4	4.0	4.4	3.0	4.0
⑤	京浜運河扇町 N 35°29'19" E 139°43'28"	C	上	3.2	5.3	4.6	7.4	4.2	5.8
			下	2.5	3.8	3.4	2.6	2.0	2.9
			全	2.7	4.9	3.9	5.1	3.1	4.2
⑥	鶴見川河口先 N 35°28'22" E 139°41'19"	C	上	6.1	6.1	7.6	7.5	6.4	5.3
			下	4.8	3.0	3.8	3.0	3.5	3.3
			全	5.5	4.6	5.5	6.3	4.9	3.9
⑦	横浜港内 N 35°27'25" E 139°39'01"	C	上	5.1	5.1	6.5	5.4	4.9	4.6
			下	4.0	2.4	2.5	2.2	2.7	2.5
			全	4.5	3.5	4.1	3.7	4.0	3.6
⑧	磯子沖 N 35°23'28" E 139°39'04"	C	上	4.3	3.7	4.7	5.3	4.1	4.5
			下	3.3	1.8	2.4	1.8	2.8	2.4
			全	3.6	3.0	3.7	3.5	3.3	3.1
⑨	夏島沖 N 35°18'44" E 139°39'06"	C	上	4.8	3.6	3.6	4.1	3.8	2.6
			下	3.2	2.4	2.4	2.1	2.1	2.0
			全	3.9	3.0	3.6	2.9	3.0	2.7
⑩	浮島沖 N 35°30'04" E 139°48'42"	B	上	3.3	6.4	4.8	6.6	4.9	6.8
			下	1.7	2.4	2.0	3.0	1.8	2.6
			全	2.5	4.1	2.9	5.3	3.2	4.5
⑪	平潟湾内 N 35°19'28" E 139°37'48"	B	上	6.5	6.4	7.5	7.3	6.0	5.4
			下	4.6	3.8	4.8	4.6	4.7	3.8
			全	5.5	5.4	6.3	5.5	5.5	4.4
⑫	千鳥町沖 N 35°28'50" E 139°47'56"	B	上	3.0	5.1	5.0	7.6	4.2	6.0
			下	1.6	2.4	2.0	2.3	1.4	2.7
			全	2.3	3.5	3.2	4.6	2.8	3.9
⑬	扇島沖 N 35°27'27" E 139°45'05"	B	上	2.7	4.6	5.6	7.2	4.3	5.3
			下	1.5	2.6	2.4	2.4	1.5	2.5
			全	2.2	3.7	4.1	4.4	2.5	3.9

番号	測定地点	類型	層	47~53年度平均	54年度	55年度	56年度	57年度	58年度
⑭	本牧沖 N 35°24'00" E 139°41'28"	B	上	4.8	4.0	4.8	5.7	4.3	3.5
			下	3.4	2.1	1.6	1.3	1.7	1.2
			全	3.9	3.1	2.9	3.5	2.7	2.4
⑮	富岡沖 N 35°22'00" E 139°45'40"	B	上	4.5	4.0	5.9	5.3	3.9	3.9
			下	3.6	2.1	2.6	1.5	2.5	1.5
			全	3.9	2.9	4.1	3.2	3.2	2.8
⑯	平潟湾沖 N 35°20'00" E 139°39'42"	B	上	※ 3.9	3.7	3.9	4.7	3.6	3.6
			下	※ 3.3	2.7	2.8	1.7	2.4	2.2
			全	※ 3.3	3.2	3.8	3.8	3.1	2.7
⑰	大津湾 N 35°16'32" E 139°42'12"	B	上	4.2	3.5	3.9	3.5	3.0	2.8
			下	2.8	1.6	1.6	1.8	1.9	1.2
			全	3.3	2.8	2.9	2.5	2.2	2.0
⑱	浦賀港内 N 35°14'04" E 139°43'40"	B	上	3.3	2.1	3.2	3.1	2.6	2.5
			下	2.8	1.7	1.6	1.7	1.6	1.6
			全	2.9	2.1	2.6	2.5	1.9	2.0
⑲	久里浜港内 N 35°13'13" E 139°43'20"	B	上	4.0	2.8	3.4	2.5	3.0	2.1
			下	2.6	1.6	2.0	1.8	2.4	1.7
			全	3.2	2.1	2.6	2.3	2.8	1.9
⑳	中の瀬北 N 35°25'04" E 139°44'56"	A	上	4.3	5.0	5.9	5.4	4.8	3.9
			下	3.1	1.5	1.7	1.4	2.5	2.0
			全	3.7	3.1	3.5	3.3	3.3	2.9
㉑	中の瀬南 N 35°20'50" E 139°43'30"	A	上	4.1	3.6	4.3	4.5	3.7	3.4
			下	2.5	1.5	1.9	1.6	1.8	1.4
			全	3.4	2.8	2.7	2.9	2.7	2.3
㉒	第三海堡東 N 35°16'56" E 139°45'40"	A	上	3.5	2.3	2.5	3.4	2.7	1.9
			下	2.4	1.5	1.1	1.3	1.5	1.2
			全	2.9	2.0	1.8	2.4	2.1	1.6
㉓	浦賀沖 N 35°13'28" E 139°46'00"	A	上	2.9	2.7	2.6	3.2	2.9	2.0
			下	2.3	0.8	1.0	0.9	1.1	0.9
			全	2.4	1.9	2.0	1.8	2.0	1.6

※ 49年度から53年度までの各年度の75%値の平均値

4. 相模湾(C O D) 75% 値経年変化

番号	測定地点	類型	層	55年度	56年度	57年度	58年度
1	江ノ島西 N 35° 17' 54" E 139° 28' 33"	A	上	3.7	4.9	5.2	3.4
			下	1.5	1.3	1.5	1.5
			全	2.8	3.1	3.5	2.4
②	辻堂沖 N 35° 18' 12" E 139° 27' 04"	A	上	2.4	1.4	2.4	1.4
			下	0.9	1.0	1.1	1.2
			全	1.8	1.2	1.8	1.4
③	城ヶ島沖 N 35° 06' 48" E 139° 37' 48"	A	上	2.1	2.0	1.7	2.0
			下	1.1	1.1	0.9	0.9
			全	1.3	1.6	1.4	1.4
4	城ヶ島西 N 35° 07' 50" E 139° 36' 00"	A	上	1.9	1.5	1.5	1.9
			下	0.8	1.1	0.9	1.1
			全	1.3	1.2	1.3	1.3
⑤	小網代湾 N 35° 10' 00" E 139° 36' 00"	A	上	1.6	1.2	1.8	1.3
			下	0.6	0.9	0.9	0.9
			全	1.0	1.1	1.3	1.2
6	小田和湾 N 35° 12' 45" E 139° 36' 35"	A	上	1.8	1.6	1.7	1.4
			下	1.2	1.3	1.4	1.4
			全	1.6	1.4	1.7	1.3
7	葉山沖 N 35° 15' 18" E 139° 33' 48"	A	上	1.9	1.6	1.7	1.3
			下	0.9	1.0	0.9	1.1
			全	1.4	1.2	1.4	1.1
⑧	由比ヶ浜沖 N 35° 17' 00" E 139° 32' 48"	A	上	1.6	1.4	1.4	1.1
			下	1.2	1.0	1.3	1.1
			全	1.4	1.3	1.3	1.1
9	七里ヶ浜沖 N 35° 17' 24" E 139° 30' 24"	A	上	1.7	1.5	1.7	1.5
			下	1.1	1.0	0.9	1.3
			全	1.5	1.3	1.2	1.4
10	茅ヶ崎沖 N 35° 17' 54" E 139° 24' 00"	A	上	1.9	2.0	3.1	1.6
			下	1.1	1.0	1.3	1.1
			全	1.4	1.7	2.3	1.4

番号	測定地点	類型	層	55年度	56年度	57年度	58年度
11	平塚沖 N $35^{\circ} 18' 12''$ E $139^{\circ} 21' 12''$	A	上	2.6	2.0	2.2	1.5
			下	1.3	1.1	1.4	1.4
			全	2.0	1.5	1.9	1.5
12	大磯沖 N $35^{\circ} 17' 24''$ E $139^{\circ} 17' 24''$	A	上	1.6	1.8	2.0	2.1
			下	0.7	1.2	1.1	1.1
			全	1.2	1.3	1.3	1.7
13	湾央東 N $35^{\circ} 14' 36''$ E $139^{\circ} 28' 33''$	A	上	2.1	1.6	1.6	1.4
			下	1.0	1.0	1.0	0.9
			全	1.4	1.3	1.2	1.1
14	湾央 N $35^{\circ} 14' 36''$ E $139^{\circ} 22' 36''$	A	上	1.6	1.2	1.7	1.5
			下	0.9	0.9	1.0	0.9
			全	1.2	1.1	1.3	1.3
15	湾央西 N $35^{\circ} 14' 36''$ E $139^{\circ} 16' 36''$	A	上	1.6	1.7	2.0	1.2
			下	1.0	1.0	1.0	0.7
			全	1.4	1.3	1.4	0.9
16	国府津沖 N $35^{\circ} 16' 08''$ E $139^{\circ} 13' 44''$	A	上	1.6	1.5	1.4	1.4
			下	1.1	0.7	0.7	0.8
			全	1.3	1.1	0.9	1.3
17	小田原沖 N $35^{\circ} 14' 36''$ E $139^{\circ} 11' 24''$	A	上	1.7	1.4	1.7	1.4
			下	0.7	0.8	0.9	0.8
			全	1.1	1.1	1.4	1.1
18	根府川沖 N $35^{\circ} 12' 24''$ E $139^{\circ} 09' 48''$	A	上	2.0	1.2	1.5	1.4
			下	0.9	0.8	1.1	1.0
			全	1.4	1.0	1.3	1.1
19	真鶴沖 N $35^{\circ} 09' 31''$ E $139^{\circ} 09' 48''$	A	上	2.0	1.7	1.5	1.8
			下	0.6	0.6	1.0	1.0
			全	1.4	1.1	1.4	1.3
20	吉浜沖 N $35^{\circ} 08' 26''$ E $139^{\circ} 07' 56''$	A	上	1.9	1.2	1.7	1.4
			下	1.0	0.9	1.3	1.0
			全	1.5	1.1	1.5	1.2

表-3 生活環境項目類型別総括表(58年度)

水 域 類 型	項 目	水素イオン濃度 (pH)			生物化学生物要求量 (BOD)			化学的酸素要求量 (COD)			浮遊物質量 (SS)		
		n	m	$\frac{m}{n} \times 100$	n	m	$\frac{m}{n} \times 100$	n	m	$\frac{m}{n} \times 100$	n	m	$\frac{m}{n} \times 100$
河	A	912	18	2.0	912	326	35.7	(912)	—	—	912	78	8.6
	B	144	0	0	144	22	15.3	(144)	—	—	144	11	7.6
	C	680	0	0	680	413	60.7	(680)	—	—	680	33	4.9
	D	960	0	0	960	540	56.3	(960)	—	—	960	21	2.2
	E	960	2	0.2	960	336	35.0	(960)	—	—	960	0	0
	計	3,656	20	0.5	3,656	1,637	44.8	(3,656)	—	—	3,656	143	3.9
湖 沼	AA (芦ノ湖)	48	3	6.3	(48)	—	—	48	40	83.3	48	29	60.4
	A (丹沢湖)	48	0	0	(48)	—	—	48	1	2.1	48	15	31.3
	河川A (相模湖)	60	2	3.3	60	7	11.7	(60)	—	—	60	4	6.7
	河川A (津久井湖)	47	10	21.3	47	15	31.9	(47)	—	—	47	2	4.3
	計	203	15	7.4	107 (96)	22	20.6	96 (107)	41	42.7	203	50	24.6
海 域	A (相模湾)	240	28	11.7	—	—	—	240	19	7.9	—	—	—
	A (東京湾)	48	2	4.2	—	—	—	48	13	27.1	—	—	—
	B (東京湾)	120	7	5.8	—	—	—	120	40	33.3	—	—	—
	C (東京湾)	108	6	5.6	—	—	—	108	3	2.8	—	—	—
	小計 (東京湾)	276	15	5.4	—	—	—	276	56	20.3	—	—	—
	計	516	43	8.3	—	—	—	516	75	14.5	—	—	—
合 計		4,375	77	1.8	3,763 (3,859)	1,659	44.1	612 (4,375)	116	19.0	3,859	193	5.0

注 1. n : 調査検体数 m : 環境基準値を超えた検数 $\frac{m}{n} \times 100$: 環境基準値不適合率(%)
 2. ()内の数字は、環境基準は定められていないが測定した検体数を示す。ただし、合計欄の()内の数字は、環境基準が定められている検体を含む総計である。

溶存酸素量 (D O)			大腸菌群数			n-ヘキサン抽出物質(油分等)			合計		
n	m	$\frac{m}{n} \times 100$	n	m	$\frac{m}{n} \times 100$	n	m	$\frac{m}{n} \times 100$	n	m	$\frac{m}{n} \times 100$
909	117	12.9	804	683	85.0	(80)	—	—	4,449 (5,441)	1,222	27.5
144	0	0	72	58	80.6	(12)	—	—	648 (804)	91	14.0
680	116	17.1	(240)	—	—	(36)	—	—	2,720 (3,676)	562	20.7
960	37	3.9	(204)	—	—	(68)	—	—	3,840 (5,072)	598	15.6
960	71	7.4	(204)	—	—	(68)	—	—	3,840 (5,072)	409	10.7
3,653	341	9.3	876 (648)	741	84.6	(264)	—	—	15,497 (20,065)	2,882	18.6
48	17	35.4	48	15	31.3	(48)	—	—	240 (336)	104	43.3
48	3	6.3	48	0	0	(48)	—	—	240 (336)	19	7.9
60	2	3.3	60	46	76.7	(60)	—	—	300 (420)	61	20.3
47	1	2.1	47	14	29.8	(47)	—	—	235 (329)	42	17.9
203	23	11.3	203	75	36.9	(203)	—	—	1,015 (1,421)	226	22.3
240	132	55.0	240	30	12.5	240	2	0.8	1,200	211	17.6
48	25	52.1	48	1	2.1	48	0	0	240	41	17.1
120	2	1.7	(120)	—	—	120	1	0.8	480 (600)	50	10.4
108	0	0	(108)	—	—	(108)	—	—	324 (540)	9	2.8
276	27	9.8	48 (228)	1	2.1	168 (108)	1	0.6	1,044 (1,380)	100	9.6
516	159	30.8	288 (228)	31	10.8	408 (108)	3	0.7	2,244 (1,380)	311	13.9
4,372	523	12.0	1,367 (2,243)	847	62.0	408 (983)	3	0.7	18,756 (24,066)	3,418	18.2

表-4 生活環境項目の環境基準値を超えた割合

水域	項目	年 度					
		n 5 3	n 5 4	n 5 5	n 5 6	n 5 7	n 5 8
河 川	水素イオン濃度(pH)	3,500	3,510	3,704	3,628	3,672	3,656
	生物化学的酸素要求量(BOD)	3,487	3,509	3,704	3,704	3,672	3,656
	浮遊物質量(SS)	3,500	3,510	3,704	3,628	3,672	3,656
	溶存酸素量(DO)	3,500	3,510	3,704	3,628	3,672	3,653
	大腸菌群数	770	772	876	876	876	876
相 模 湖	水素イオン濃度(pH)	60	60	60	60	60	60
	生物化学的酸素要求量(BOD)	60	60	60	60	60	60
	浮遊物質量(SS)	60	60	60	60	60	60
	溶存酸素量(DO)	60	60	60	60	60	60
	大腸菌群数	60	60	60	60	60	60
津 久 井 湖	水素イオン濃度(pH)	48	48	48	45	45	47
	生物化学的酸素要求量(BOD)	48	48	48	45	45	47
	浮遊物質量(SS)	48	48	48	45	45	47
	溶存酸素量(DO)	48	48	48	45	45	47
	大腸菌群数	48	48	48	45	45	47
芦 ノ 湖	水素イオン濃度(pH)	48	48	48	48	48	48
	化学的酸素要求量(COD)	48	48	48	48	48	48
	浮遊物質量(SS)	48	48	48	48	48	48
	溶存酸素量(DO)	48	48	48	48	48	48
	大腸菌群数	48	48	48	48	48	48
丹 沢 湖	水素イオン濃度(pH)	—	—	48	48	48	48
	化学的酸素要求量(COD)	—	—	48	48	48	48
	浮遊物質量(SS)	—	—	48	48	48	48
	溶存酸素量(DO)	—	—	48	48	48	48
	大腸菌群数	—	—	48	48	48	48
東 京 湾	水素イオン濃度(pH)	250	252	276	276	276	276
	化学的酸素要求量(COD)	250	252	276	276	276	276
	溶存酸素量(DO)	250	252	276	276	276	276
	大腸菌群数	48	48	48	48	48	48
	n-ヘキサン抽出物質	166	168	168	168	168	168
相 模 湾	水素イオン濃度(pH)	—	—	240	240	240	240
	化学的酸素要求量(COD)	—	—	240	240	240	240
	溶存酸素量(DO)	—	—	240	240	240	240
	大腸菌群数	—	—	240	240	240	240
	n-ヘキサン抽出物質	—	—	240	240	240	240

注 n : 調査検体数 m : 環境基準値を超えた検体数

 $m/n \times 100$ 環境基準値不適合率(%)

m						m/n × 100					
53	54	55	56	57	58	53	54	55	56	57	58
44	23	32	20	22	20	1.3	0.7	0.9	0.6	0.6	0.5
1,857	1,794	1,729	1,834	1,681	1,637	53.3	51.1	46.7	49.5	45.8	44.8
102	149	161	204	211	143	2.9	4.2	4.3	5.6	5.7	3.9
615	476	395	386	384	341	17.6	13.6	10.7	10.6	10.5	9.3
700	686	689	767	767	741	90.9	88.9	78.7	87.6	87.6	84.6
4	2	2	7	6	2	6.7	3.3	3.3	11.7	10.0	3.3
15	10	9	15	11	7	25.0	16.7	15.0	25.0	18.3	11.7
3	2	3	0	11	4	5.0	3.3	5.0	0	18.3	6.7
3	5	2	7	6	2	5.0	8.3	3.3	11.7	10.0	3.3
32	30	29	26	34	46	53.3	50.0	48.3	43.3	56.7	76.7
5	6	3	7	3	10	10.4	12.5	6.3	15.6	6.7	21.3
18	9	8	11	3	15	37.5	18.8	16.7	24.4	6.7	31.9
0	3	0	4	6	2	0	6.3	0	8.9	13.3	4.3
5	5	1	2	4	1	10.4	10.4	2.1	4.4	8.9	2.1
6	12	13	8	17	14	12.5	25.0	27.1	17.8	37.8	29.8
1	0	0	1	0	3	2.1	0	0	2.1	0	6.3
48	48	39	44	48	40	100	100	81.3	91.7	100	83.3
34	21	24	25	18	29	70.8	43.8	50.0	52.1	37.5	60.4
23	20	19	12	23	17	47.9	41.7	39.6	25.0	47.9	35.4
33	26	36	31	33	15	68.8	54.2	75.0	64.6	68.8	31.3
—	—	0	0	0	0	—	—	0	0	0	0
—	—	1	2	4	1	—	—	2.1	4.2	8.3	2.1
—	—	2	11	17	15	—	—	4.2	22.9	35.4	31.3
—	—	2	3	1	3	—	—	4.2	6.3	2.1	6.3
—	—	0	1	0	0	—	—	0	2.1	0	0
65	26	93	86	15	15	26.0	10.3	33.7	31.2	5.4	5.4
49	62	61	78	62	56	19.6	24.6	22.1	28.3	22.5	20.3
22	22	14	17	26	27	8.8	8.7	5.1	6.2	9.4	9.8
3	3	1	3	1	1	6.3	6.3	2.1	6.3	2.1	2.1
23	12	19	12	0	1	13.9	7.1	11.3	7.1	0	0.6
—	—	41	74	12	28	—	—	17.1	30.8	5.0	11.7
—	—	16	15	32	19	—	—	6.7	6.3	13.3	7.9
—	—	97	75	105	132	—	—	40.4	31.3	43.8	55.0
—	—	24	29	21	30	—	—	10.0	12.1	8.8	12.5
—	—	2	2	1	2	—	—	0.8	0.8	0.4	0.8

表-5 健康項目の環境基準値を超えた割合

		n					
		5 3	5 4	5 5	5 6	5 7	5 8
河川	カドミウム	1,725	1,727	1,807	1,808	1,808	1,807
	シンアン	1,725	1,727	1,808	1,808	1,808	1,807
	有機燐	74	74	84	82	82	76
	鉛	1,725	1,726	1,807	1,808	1,808	1,807
	クロム(6価)	1,725	1,727	1,807	1,808	1,808	1,807
	ヒ素	1,725	1,727	1,807	1,808	1,808	1,807
	総水銀	1,725	1,727	1,847	1,848	1,848	1,847
	アルキル水銀	52	52	62	62	62	62
	P C B	65	66	76	76	76	76
	計	10,541	10,553	11,105	11,108	11,108	11,096
(芦相ノ模湖湖・・丹津久沢井湖湖)	カドミウム	26	26	34	33	34	33
	シンアン	26	26	34	33	34	33
	有機燐	26	26	34	33	34	33
	鉛	26	26	34	33	34	33
	クロム(6価)	26	26	34	33	34	33
	ヒ素	26	26	34	33	34	33
	総水銀	156	156	204	201	203	203
	アルキル水銀	26	26	34	33	34	33
	P C B	26	26	34	33	34	33
	計	364	364	476	465	475	467
(東相京模湾湾)	カドミウム	250	252	516	516	516	516
	シンアン	250	252	516	516	516	516
	有機燐	42	42	86	86	86	86
	鉛	250	252	516	516	516	516
	クロム(6価)	250	252	516	516	516	516
	ヒ素	250	252	516	516	516	516
	総水銀	250	252	516	516	516	516
	アルキル水銀	42	42	86	86	86	86
	P C B	42	42	86	86	86	86
	計	1,626	1,638	3,354	3,354	3,354	3,354

注 1. n : 調査検体数 m : 環境基準値を超えた検体数

 $m/n \times 100$: 環境基準値不適合率(%)2. 総水銀欄の()内の数字は、 $0.0005mg/\ell$ を超えた検体数を示す。

m						m/n × 100					
5 3	5 4	5 5	5 6	5 7	5 8	5 3	5 4	5 5	5 6	5 7	5 8
0	1	0	0	0	0	0	0.1	0	0	0	0
0	0	0	1	0	2	0	0	0	0.1	0	0.1
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	2	0	0	0	0	0	0.1	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	⁰ (1)	⁰ (1)	⁰ (3)	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	1	0	3	0	2	0	^{0.1} 以下	0	^{0.1} 以下	0	^{0.1} 以下
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	⁰ (2)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

表-6 BOD(COD)の環境基準達成状況(58年度)

(1) 河川

番号	環境基準類型 あてはめ 水 域 名	類型	達成 期間	指定 年度	環 境 基 準 基 準 地 点 数	基 準 を 満 足 す る 地 点 数	基 準 を 満 足 し て い な い 地 点 数				達成 状況
							合計	$x/y = 100\%$	$100 > x/y \geq 50$	$50 > x/y \geq 25$	
1	※ 多摩川下流	D	ハ	45	1	1					○
2	※ " 中流	C	ハ	45	2		2		1	1	×
3	鶴見川下流	E	ハ	45	2	1	1		1		×
4	※ " 上流	D	ハ	45	1		1		1		×
5	相模川中流	A	ロ	45	1	1					○
6	下山川	E	ロ	46	1	1					○
7	田越川	E	ハ	46	1	1					○
8	滑川	E	ハ	46	1	1					○
9	神戸川	E	ハ	46	1		1		1		×
10	※ 境川	D	ハ	46	1		1		1		×
11	引地川	D	ハ	46	1		1		1		×
12	金目川下流	C	ハ	46	1		1		1		×
13	" 上流	A	ハ	46	1		1		1		×
14	葛川	C	ハ	46	1		1		1		×
15	中村川	C	ハ	46	1	1					○
16	森戸川 (小田原市)	D	ハ	46	1		1			1	×
17	酒匂川上流	A	ロ	46	1		1			1	×
18	山王川	E	ハ	46	1	1					○
19	早川	A	ハ	46	1	1					○
20	新崎川	B	ハ	46	1	1					○
21	千歳川	B	ハ	46	1	1					○

番号	環境基準類型 あてはめ 水 域 名	類型	達成 期間	指定 年度	環 境 基 準 地 点 数	基 準 を 満 足 す る 地 点 数	基 準 を 満 足 し て い な い 地 点 数				達成 状況
							合計	$x/y = 100\%$	$100 > x/y \geq 50$	$50 > x/y > 25$	
22	入江川	E	ハ	46	1		1	1			×
23	帷子川	E	ハ	46	1		1			1	×
24	大岡川	E	ハ	46	1		1			1	×
25	宮川	E	ハ	46	1		1		1		×
26	侍従川	E	ハ	46	1	1					○
27	鷹取川	E	ハ	46	1		1	1			×
28	平作川	E	ハ	46	1	1					○
29	森戸川 (葉山町)	E	ハ	46	1		1			1	×
30	相模川下流	C	イ	47	1	1					○
31	※相模川上流(2) (相模湖)	A	ハ	47	1	1					○
32	"(3) (津久井湖)	A	イ	47	1	1					○
33	松越川	E	ハ	55	1		1		1		×
34	酒匂川下流	B	イ	55	1	1					○

注 1. 環境基準の達成水域の判定について

(1) 環境基準が達成されているか否かの判定は、環境基準点における 75% 値が基準値以下であるものを達成地点とした。

(2) 1 水域において複数の環境基準点を有する場合は、全ての環境基準点において基準が達成されている場合のみ達成水域とした。

2. ※ : 県際水域

3. x : 環境基準に適合しない日数

y : 総測定日数

4. ○ : 環境基準達成

× : 環境基準未達成

5. 県際水域についての環境基準達成状況は、本県の環境基準点のみで判定した。

(以下同じ。)

(2) 湖 沼

番号	環境基準類型 あてはめ 水 域 名	類型	達成 期間	指定 年度	環 境 基 準 地 点 数	基 準 を 満 足 す る 地 点 数	基 準 を 満 足 し て い な い 地 点 数				達成 状況
							合計	$x/y = 100\%$	$100 > x/y \geq 50$	$50 > x/y > 25$	
1	芦ノ湖	AA	ハ	4 7	4		4		4		×
2	丹沢湖	A	イ	5 4	1	1					○

(3) 海 域

番号	環境基準類型 あてはめ 水 域 名	類型	達成 期間	指定 年度	環 境 基 準 地 点 数	基 準 を 満 足 す る 地 点 数	基 準 を 満 足 し て い な い 地 点 数				達成 状況
							合計	$x/y = 100\%$	$100 > x/y \geq 50$	$50 > x/y > 25$	
1	東京湾(6)	C	イ	4 6	5	5					○
2	〃(7)	C	イ	4 6	1	1					○
3	〃(8)	C	イ	4 6	1	1					○
4	※〃(9)	B	ハ	4 6	1		1		1		×
5	〃(10)	B	ロ	4 6	1		1		1		×
6	※〃(12)	B	イ	4 6	4	2	2		2		×
7	〃(13)	B	ロ	4 6	1	1					○
8	〃(14)	B	ロ	4 6	1	1					○
9	〃(15)	B	ロ	4 6	1	1					○
10	※〃(16)	A	ロ	4 6	2		2		1	1	×
11	※〃(17)	A	イ	4 6	2	2					○
12	相模湾(1)	A	ハ	5 4	1	1					○
13	〃(2)	A	イ	5 4	7	7					○